

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 芙蓉会

法人本部

事業概要報告

新型コロナウイルスによる感染症が感染症法上の5類に分類され、コロナウイルス流行前の生活に戻りつつありますが、弊会は感染すると重症化しやすいハイリスクな乳幼児や高齢者の家庭に代わる場所としての役割があります。そのため施設毎に必要な感染対策を実施して参りました。

各施設で利用者や職員・職員家族の感染報告を受けておりましたが、重症化したという報告がないことがせめてもの救いでした。

法人理念「自分を愛するように、あなたの隣人を愛せよ」の下、当法人は120年の歴史と共に地域社会との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と考え、透明性（情報公開）・倫理性（苦情解決）・組織性（内部監査・監事監査・外部監査）の積極的な取り組み姿勢、労務管理、地域貢献活動の実践を推進して参りました。また、3年前から準備を進めて参りました創立120周年記念事業（記念誌発行及び法人紹介動画作成）はスタッフの努力が報われ11月17日に富士ホワイトパレスにて創立記念式典を盛大に開催することができました。ここに、ご協力やご支援を賜りました方々には大変感謝申し上げます。ありがとうございました。

法人内研修については、今年も新任職員研修、ハラスメント研修（WEB）普通救命講習会など対面とWEBでの研修体制の整備を図りました。

職員採用方法として、今年は施設紹介動画を活用して静岡県社会福祉人材センター及び養成校の施設紹介イベント等への参加を立案計画して人材確保への対策を行いました。

最後に、15年の長きにわたり弊会にご尽力されてこられました川島泰彦理事が令和6年3月24日に満78歳で静かに旅立たれました。ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご報告申し上げます。

主要事業報告

1. ハラスメント防止規程一部改正

令和2年1月に、「事業主が職場における優越的な関係を背景とした言動に起因する問題に関して雇用管理上講ずべき措置等についての指針」（令和2年厚生労働省告示第5号）が策定されました。

顧客等からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）に関して、適切に対応するための体制の整備を図りました。

2. 常勤職員就業規則一部改正

令和5年度児童育成協会立入調査結果通知書（専門的労務監査）に基づき、さくら保育園および勤怠管理システム導入に伴う就業規則の見直しを図りました。

3. 有期契約職員就業規則一部改正

令和5年度児童育成協会立入調査結果通知書（専門的労務監査）に基づき、さくら保育園および勤怠管理システム導入に伴う就業規則の見直しを図りました。

4. 給与規程細則一部改正

令和5年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定の内容に準拠した措置施設職員の処遇改善を図りました。

5. 経理規程一部改正

令和4年10月27日に実施した社会福祉法第56条第1項に基づく指導監査（一般監査）の実施結果通知（企業主導型保育事業所さくら保育園は、乳児院みどり園と法令上の事業種別等が異なることから、独立した拠点区分として設定すること。）令和4年12月23日付富福総発第267号に基づき経理規程の一部改正を図りました。

6. 植松茂子奨学基金（奨学生）の対応

静岡県地方裁判所（令和5年6月22日付）より奨学生の破産完了通知書を受領しました。免責意見申述期間が経過したため、顧問弁護士の指導の下、債務者代理人弁護士に免責許可決定の確定証明書（写）を求め年度末に「その他の特別損失」会計処理をおこないません。

基本目標報告

1.辞令交付式

今年は、新型コロナウイルスによる感染症が感染症法上の5類に分類されたことを受け3年ぶりに施設関係者列席の下、新任職員9名および昇格者3名に理事長より辞令が交付されました。

2.法人内新任職員研修開催（開催日：令和5年4月5日）

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（密閉、密集、密接）の徹底を図り、令和5年4月5日に児童養護施設ひまわり園2階食堂にて研修を開催いたしました。

法人の理念及び実践的な事務処理、施設運営基盤の強化を図ることを目的に、人材育成・組織活性化という視点から、坂倉裕子講師を招き「社会人の基本と仕事の覚え方、人間関係の基本の心理学、信頼されるコミュニケーション」について新規採用職員29名を対象に開催いたしました。

3.芙蓉会「創立120周年」記念式典

令和5年6月10日に「創立120周年」を迎え、同月8日に児童養護施設ひまわり園2階食堂にて12名（勤続5年）の永年勤続表彰を執り行いました。また、永年勤続10年以上の役職員18名は、令和5年11月17日にホワイトパレスにて多数の方々のご臨席を賜り盛大な式典を執り行うことができました。

これもひとえに皆様方の深いご理解とご支援があつてのことと心より感謝申し上げます。当日は、富士市長をはじめご来賓の方々よりご祝辞を賜りました。また、長年にわたり弊会にご尽力いただいた評議員及び職員に感謝状と永年勤続表彰を贈呈いたしました。

4.芙蓉会夏祭り中止

地域の皆様並びに職員の方々の理解とご協力により毎年開催をしておりました「芙蓉会夏祭り：令和5年8月19日（土）」ですが、今年は新型コロナウイルス感染症を避けるため対外的には中止とさせていただき、各施設内で縮小して実施いたしました。

5.ハラスメント研修開催（WEB研修）

弊会の顧問弁護士ご指導（講師：立石雅世弁護士、塩谷知一弁護士、平山周恒弁護士）の下、管理職22名を対象に「カスタマーハラスメント研修」を令和5年11月10日に、一般職員24名を対象とした「職場におけるハラスメント予防」研修を11月16日にWEBで実施いたしました。

3. 第2回ホームカミングデイ開催

卒園児や旧職員が芙蓉会との絆を深めていただくことを目的として令和5年11月3日に「第2回ホームカミングデイ」を開催しました。当日は56名（大人39名、子ども17名）の来場者があり昔話に花を咲かせて楽しいひと時を過ごすことができました。

6. 普通救命講習会

応急手当普及指導員12名による「普通救命講習会」が3回（令和6年3月7日、18日、4月11日）実施され62名の職員が受講しました。

その他の報告

1. 社会福祉法人芙蓉会「懇親会」

令和6年6月14日（水）に日頃の皆様のご尽力に対するお礼と役員・評議員との親睦を深め、交流を図る目的で懇親会を実施いたしました。

2. 令和5年度夏・冬 SHIZUOKA 福祉の就職&進学フェア参加

静岡県社会福祉協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加者は1法人2名までの入場者制限が設けられました。今年は3名のエントリーがあり、来季採用に向けた継続的サポート体制を整えて参りました。

3. 静岡県児童福祉等物価高騰対策支援金

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける静岡県内の児童養護施設に対して、サービスの質の低下を防止し安定的な運営を支援するため施設に支援金1,218,000円を受理しました。

法人単位（ひまわり園、恩賜記念みどり園、さくら保育園）請求

ひまわり園、恩賜記念みどり園：定員×4,000円上期

定員×9,400円下期

さくら保育園：定員×1,000円×2回（上期、下期）

基本目標

地域における福祉の発展・充実を担う中核的な組織として、公共的・公益的な事業を県及び関係機関・団体等と連携・協働して推進します。

健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めて参りました。

1 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

| 開催年月日 | 出席者数 | | 議案 |
|---------------------|------|----|---|
| | 理事 | 監事 | |
| 第 187 回 R5.5.23 | 6 | 2 | (1) 決議事項 1. 令和 4 年会計年度事業報告並びに計算書類等の承認の件 2. 第 59 回定時評議員会の召集の件 3. ハラスメント防止規程一部改正案の件 4. 就業規則一部改正案件 |
| 第 188 回 R5.6.14 | 5 | 2 | (1) 議案 1. 理事長の選定について 2. 業務執行理事の選定について |
| 第 189 回 R5.9.19 | 5 | 2 | (1) 議案 1. 乳児院の改築工事に伴う借入金案件 2. 乳児院の改築工事に伴う人件費積立金使用案件 3. 乳児院の改築工事に伴う法人本部繰入金案件 |
| 第 190 回 R5.10.25 | 6 | 2 | (1) 報告事項 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告 2. 令和 5 年度指導監査実施結果の報告 3. その他経過報告 (1) 決議事項 1. 令和 5 年度追加・変更事業計画案件 2. 令和 5 年度第一次資金収支補正予算案件 3. 経理規程一部改正案件 |

| | | | |
|--------------------|---|---|--|
| 第 191 回 R6.3.27 | 6 | 2 | <p>(1) 報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告 2. 令和5年度企業主導型保育事業及び指定密着型サービス事業所の指導結果報告 3. その他経過報告 <p>(2) 決議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 役員辞職願に伴う役員候補者の推薦案件 2. 定年退職者の人事案件 3. 就業規則一部改正案件 4. 有期契約職員就業規則一部改正案件 5. 給与規程細則一部改正案件 6. 児童養護施設定員変更案件 7. 児童養護施設積立金の積立案件 8. 乳児院老朽改築計画一部変更案件 9. 令和5年度第二次資金収支補正予算案件 10. 令和6年度事業計画案件 11. 令和6年度資金収支予算案件 |
|--------------------|---|---|--|

(2) 評議員会

| 開催年月日 | 出席者数 | | 議 題 |
|-------------------|------|----|---|
| | 評議員 | 監事 | |
| 第 59 回 R5.6.14 | 8 | 2 | <p>(1) 報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4会計年度事業報告及び監事監査報告の件 <p>(2) 決議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4会計年度計算書類等の承認の件 2. 任期満了に伴う役員選任案件 3. 役員報酬規程一部改正案件 4. 定款変更申請の件 |



理事会



評議員会

監事監査の実施

| 開催年月日 | 担当監事 | 項目 |
|---------|------|-------------|
| R5.5.10 | 勝又長見 | 令和4年度業務執行状況 |
| | 鈴木英之 | 令和4年度財産状況 |



処遇監査



会計監査

3 役員研修会の参加

| 開催年月日 | 研修場所 | 内容 | 参加者 |
|---------|-------|-------------|------|
| R5.4.21 | WEB研修 | 令和5年度監事監査研修 | 理事2名 |

4 寄付金

3,079,494円（本部287,085円、ひまわり園2,474,964円、みどり園196,445円、みぎわ園121,000円）

5 植松茂子奨学基金

48,334,757円（令和6年3月31日現在）

6 法人行事

| 開催年月日 | 行事名 | 場所 |
|------------|---------------|-----------------------|
| R5. 4. 3 | 辞令交付式 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R5. 4. 5 | 新任職員研修会 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R5. 5. 19 | 農場草刈り | 芙蓉会所有地 大淵鳥追窪 |
| R5. 5. 26 | 美化活動 | 芙蓉会敷地内 |
| R5. 6. 8 | 創立記念式典：5年表彰 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R5. 7. 14 | 農場草刈り | 芙蓉会所有地 大淵鳥追窪 |
| R5. 7. 26 | 美化活動 | 芙蓉会敷地内 |
| R5. 8. 19 | 夏祭り 中止 | 各施設にて |
| R5. 10. 31 | 農場草刈り | 芙蓉会所有地 大淵鳥追窪 |
| R5. 11. 10 | ハラスメント予防WEB研修 | 各施設にて(カスタマーハラスメント管理職) |
| R5. 11. 17 | 創立記念式典 | ホワイトパレス |
| R5. 10. 26 | 美化活動 | 芙蓉会敷地内 |
| R5. 11. 16 | ハラスメント予防WEB研修 | 各施設にて(一般職) |
| R6. 1. 4 | 新年挨拶会 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R6. 3. 7 | 普通救命講習会 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R6. 3. 18 | 普通救命講習会 | みぎわ園 3F 地域交流室 |
| R6. 4. 11 | 普通救命講習会 | みぎわ園 3F 地域交流室 |



辞令交付式



新任職員研修



永年勤続表彰：5年



永年勤続表彰



美化活動



町内清掃



救命講習



ハラスメント研修

7 機関誌発行

芙蓉 Vol.80 2023.4.18発行

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今高2220番地 TEL:0545-55-1118 FAX:0545-55-1119

| | | | |
|----------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 児童養育施設 ひまわり園 | ☎0545-52-0402 | 高齢介護 デイサービスセンターみぎわ園 | ☎0545-55-1800 |
| 障がい児支援施設 ひろ | ☎0545-22-1281 | 高齢介護 ふらふらデイサービスセンター | ☎0545-52-1397 |
| 在宅介護 介護記念みどり園 | ☎0545-52-5685 | 在宅介護 介護 ふらふら介護介護支援センター | ☎0545-52-5500 |
| 高齢者福祉施設 さくら保育園 | ☎0545-55-1118 | 福祉研修センター 富士生活介護福祉施設支援センター | ☎0545-30-8324 |
| 福祉施設入居みぎわ園 | ☎0545-55-1800 | 在宅介護センター みぎわ園 | ☎0545-55-1811 |
| ショートステイ みぎわ園 | ☎0545-55-1877 | 福祉研修施設 みぎわの里 | ☎0545-30-7952 |

第 80 号 R5.4 発行

芙蓉 Vol.81 2023.7.18発行

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今高2220番地 TEL:0545-55-1118 FAX:0545-55-1119

| | | | |
|----------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 児童養育施設 ひまわり園 | ☎0545-52-0402 | 高齢介護 デイサービスセンターみぎわ園 | ☎0545-55-1800 |
| 障がい児支援施設 ひろ | ☎0545-22-1281 | 高齢介護 ふらふらデイサービスセンター | ☎0545-52-1397 |
| 在宅介護 介護記念みどり園 | ☎0545-52-5685 | 在宅介護 介護 ふらふら介護介護支援センター | ☎0545-52-5500 |
| 高齢者福祉施設 さくら保育園 | ☎0545-55-1118 | 福祉研修センター 富士生活介護福祉施設支援センター | ☎0545-30-8324 |
| 福祉施設入居みぎわ園 | ☎0545-55-1800 | 在宅介護センター みぎわ園 | ☎0545-55-1811 |
| ショートステイ みぎわ園 | ☎0545-55-1877 | 福祉研修施設 みぎわの里 | ☎0545-30-7952 |

第 81 号 R5.7 発行

芙蓉 Vol.82 2023.11.18発行

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今高2220番地 TEL:0545-55-1118 FAX:0545-55-1119

| | | | |
|----------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 児童養育施設 ひまわり園 | ☎0545-52-0402 | 高齢介護 デイサービスセンターみぎわ園 | ☎0545-55-1800 |
| 障がい児支援施設 ひろ | ☎0545-22-1281 | 高齢介護 ふらふらデイサービスセンター | ☎0545-52-1397 |
| 在宅介護 介護記念みどり園 | ☎0545-52-5685 | 在宅介護 介護 ふらふら介護介護支援センター | ☎0545-52-5500 |
| 高齢者福祉施設 さくら保育園 | ☎0545-55-1118 | 福祉研修センター 富士生活介護福祉施設支援センター | ☎0545-30-8324 |
| 福祉施設入居みぎわ園 | ☎0545-55-1800 | 在宅介護センター みぎわ園 | ☎0545-55-1811 |
| ショートステイ みぎわ園 | ☎0545-55-1877 | 福祉研修施設 みぎわの里 | ☎0545-30-7952 |

第 82 号 R5.10 発行

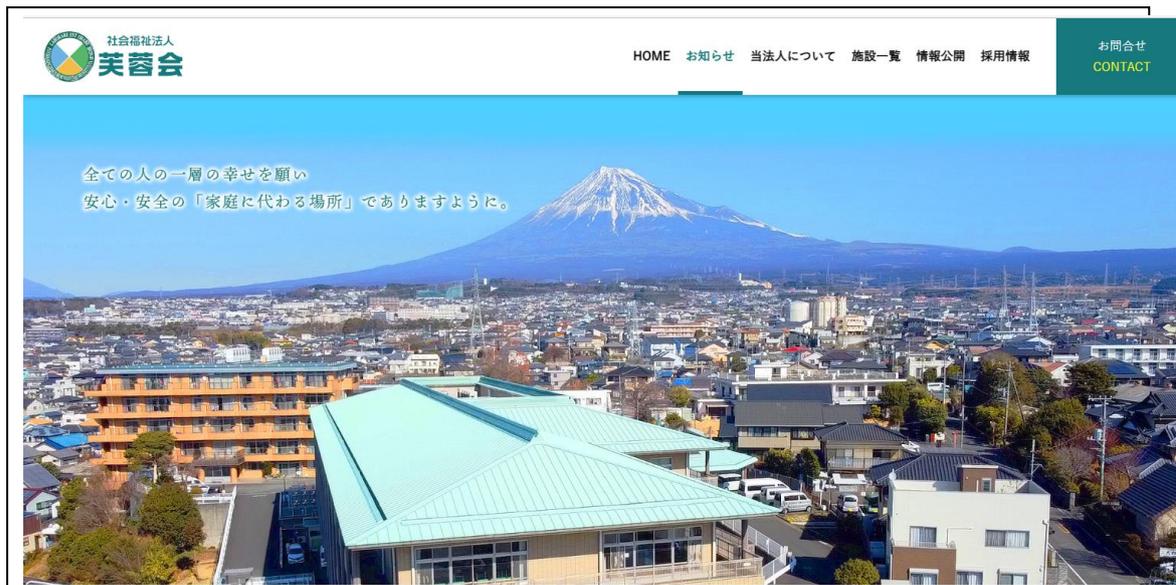
芙蓉 Vol.83 2024.1.18発行

社会福祉法人 芙蓉会 <https://www.fuyukai.org>
〒417-0001 静岡県富士市今高2220番地 TEL:0545-55-1118 FAX:0545-55-1119

| | | | |
|----------------|---------------|---------------------------|---------------|
| 児童養育施設 ひまわり園 | ☎0545-52-0402 | 高齢介護 デイサービスセンターみぎわ園 | ☎0545-55-1800 |
| 障がい児支援施設 ひろ | ☎0545-22-1281 | 高齢介護 ふらふらデイサービスセンター | ☎0545-52-1397 |
| 在宅介護 介護記念みどり園 | ☎0545-52-5685 | 在宅介護 介護 ふらふら介護介護支援センター | ☎0545-52-5500 |
| 高齢者福祉施設 さくら保育園 | ☎0545-55-1118 | 福祉研修センター 富士生活介護福祉施設支援センター | ☎0545-30-8324 |
| 福祉施設入居みぎわ園 | ☎0545-55-1800 | 在宅介護センター みぎわ園 | ☎0545-55-1811 |
| ショートステイ みぎわ園 | ☎0545-55-1877 | 福祉研修施設 みぎわの里 | ☎0545-30-7952 |

第 83 号 R6.1 発行

8 ホームページ更新



主な公開

- ・ 定款掲載
- ・ 役員等報酬規程掲載
- ・ 役員・評議員名簿掲載
- ・ R5 年度法人行事
- ・ R5 年度寄附行為等
- ・ R5 年度事業計画、予算書
- ・ R5 年度事業報告、決算書
- ・ R5 年度広報誌掲載
- ・ R5 年苦情受付情報
- ・ R6 年理事長新年挨拶

9 施設職員状況

(1) 採用・退職

| 施設名 | 採用者 | | 退職者 | |
|--------|-----|-----|-----|-----|
| | 正規 | 非常勤 | 正規 | 非常勤 |
| 法人本部 | — | — | — | — |
| さくら保育園 | — | — | — | — |
| ひまわり園 | 3名 | — | 1名 | — |
| ひろみ | — | — | — | — |
| みどり園 | 7名 | — | 2名 | 1名 |
| みぎわ園 | 7名 | 2名 | 6名 | 3名 |
| 計 | 17名 | 2名 | 9名 | 4名 |

(2) 労災、傷病、介護休業、産休・育休

| 施設名 | 労災 | 傷病 | 子の看護・介護休暇 | 産休・育休 |
|--------|----|----|-----------|-------|
| 法人本部 | — | — | 1名 | — |
| さくら保育園 | — | — | 1名 | — |
| ひまわり園 | — | 1名 | 4名 | 1名 |
| みどり園 | — | 1名 | 3名 | 1名 |
| みぎわ園 | — | 3名 | — | 5名 |
| 計 | — | 5名 | 9名 | 7名 |

10 定期健康診断結果報告

| 日程 | 在籍労働者数 | 受診労働者数 | 産業医の指示人数 |
|------|--------|--------|----------|
| R5.9 | 205人 | 199人 | 83人 |

| 日程 | 受診対象労働者数 | 受診労働者数 | 産業医の指示人数 |
|------|----------|--------|----------|
| R6.2 | 117人 | 117人 | 17人 |

11 心理的な負担の程度を把握するための検査結果報告（ストレスチェック）

| 日程 | 在籍労働者数 | 検査を受けた労働者数 | 面接指導を受けた労働者数 |
|------|--------|------------|--------------|
| R5.9 | 205人 | 178人 | 0人 |

12 安否情報確認システム「安否コール」結果報告（返信率）

| 日程 | 配信数 | 返信数 | 全体 | 法人本部 | さくら保育園 | みどり園 | ひまわり園 | みぎわ園 |
|--------|-------|-------|-----|------|--------|------|-------|------|
| R5. 4 | 203 人 | 186 人 | 91% | 100% | 100% | 93% | 75% | 97% |
| R5. 5 | 205 人 | 190 人 | 92% | 75% | 100% | 99% | 79% | 97% |
| R5. 6 | 205 人 | 191 人 | 93% | 100% | 100% | 100% | 77% | 96% |
| R5. 7 | 205 人 | 182 人 | 88% | 100% | 100% | 100% | 77% | 91% |
| R5. 8 | 201 人 | 178 人 | 88% | 100% | 100% | 94% | 70% | 95% |
| R5. 9 | 202 人 | 182 人 | 90% | 100% | 100% | 90% | 84% | 94% |
| R5. 10 | 202 人 | 183 人 | 90% | 100% | 100% | 97% | 84% | 93% |
| R5. 11 | 202 人 | 182 人 | 90% | 100% | 100% | 99% | 82% | 94% |
| R5. 12 | 204 人 | 186 人 | 91% | 100% | 100% | 99% | 83% | 95% |
| R6. 1 | 206 人 | 178 人 | 86% | 100% | 100% | 97% | 78% | 85% |
| R6. 2 | 205 人 | 182 人 | 88% | 100% | 100% | 92% | 80% | 92% |
| R6. 3 | 208 人 | 185 人 | 88% | 100% | 100% | 99% | 79% | 91% |
| 平均 | 204 人 | 184 人 | 90% | 98% | 100% | 97% | 79% | 93% |

※ R5. 10 は夜間想定訓練です。

13 苦情及びお問い合わせの対応

苦情：0 件

お問い合わせ：17 件

(芙蓉会 3 件、ひまわり園 8 件、ひろみ 1 件、みどり園 2 件、みぎわ園 4 件)

| 日付 | お問い合わせ先 | 内 容 |
|-----------|--------------|--|
| R5. 4. 4 | ひまわり園 | 物品の寄付についてお問い合わせいたします。 一人暮らしにご利用いただけるかもしれないお布団や家具がありますが、卒園する子供さんで必要な方はいらっしゃいませんか？敷布団、布団カバー、こたつ、カラーボックス、衣装ケースなど、女性 S サイズスーツ |
| R5. 5. 12 | みどり園 | BOX ティッシュを寄付したいのですが、必要でしょうか？よろしくお願いいたします。 |
| R5. 7. 8 | ひまわり園 ひろみ | ひまわり園・ひろみの学習ボランティア募集されていますか？よろしくお願いいたします。 |

| | | |
|------------|-------|---|
| R5. 7. 15 | みぎわ園 | 母が今現在は他の施設に入所していますが、そちらの施設に入所を希望したいのですが、手続き方法を教えていただけますか？ |
| R5. 7. 29 | みぎわ園 | 東京に住んでいる父の入居先を探しています。介護度は 4 です。申込方法とパンフレットを 2 部欲しいです。 |
| R5. 7. 30 | ひまわり園 | ボランティア希望 |
| R5. 8. 8 | ひまわり園 | 私は現在大学 2 年生の社会福祉士を目指している者なのですが、長期休暇期間であるこの時期に児童養護施設でボランティアをさせていただきたいと思い連絡させていただきました。把握の方をよろしくお願いします。 |
| R5. 8. 8 | ひまわり園 | 高校生で 8 月中にボランティアをしたいのですが何かありますか？ |
| R5. 8. 21 | みどり園 | 突然のご連絡失礼いたします。弊社で運営しておりますベビ-肌着ブランドの肌着、および小物ポーチの寄付先を探しております。肌着はロンパースタイプで半袖・長袖、サイズは 60・70・80 cm いずれも新品です。お引き受け可否をご返答いただけますと幸いです。数量はお引き受けいただける数で構いません。 |
| R5. 9. 28 | みぎわ園 | 車が通れないためどかしてほしいと頼んだら怒鳴られ警察を呼ばれた（他事業所の案件） |
| R5. 10. 16 | ひまわり園 | はじめまして。物品の寄付を検討しているが、貴園に新しいタオルを寄付することは可能でしょうか。よろしく願いいたします。 |
| R5. 10. 30 | 芙蓉会 | 突然のご連絡失礼いたします。静岡県立大学東のゼミの神谷と申します。私は「企業のキャリア教育」をテーマに卒業論文を執筆しています。その一環としてアンケートにご協力いただきたくご連絡させていただきました。今回「静岡県内企業におけるキャリア教育」の実態調査を通じ、キャリア教育について理解や見分を深めることを目的にアンケート調査を行なうこととなりました。お忙しいところ大変恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますようお願い致します。 |
| R5. 12. 5 | ひまわり園 | 初めてご連絡させていただきます。あすなる書房の野入と申します。今年創業 62 年となります |

| | | |
|------------|-------|--|
| | | 児童書の出版社でございます。株式会社みずほ様という会社より、弊社刊行の書籍を子どもたちにプレゼントしたいとお申し入れがあり、これまで約 50 件の施設・園に寄贈させていただきました。貴施設にて書籍寄贈の受け入れをされているようでしたら、ぜひお送りしたいと思い、突然のメールで誠に失礼かと存じますがご連絡させていただきました。もしご興味がありましたら、ご希望の書籍をお書き添えの上 12/22（金）までにご連絡いただけますと幸いです。書籍の発送は 1 月以降の予定です。 |
| R5. 12. 6 | 芙蓉会 | はじめまして。手元に少量のガーゼマスクがあり、寄附を考えております。貴施設で昨年末に寄付を受け付けているブログを見かけ問い合わせさせていただきました。ガーゼマスクの寄付は可能でしょうか？もし可能なら少量ではございますが、合わせて何かと一緒に送りたいと考えております。必要なお品物の候補をまとめられているページ等ございますか？ |
| R5. 12. 9 | 芙蓉会 | 絵本を寄付したいと思っておりますが受け取っていただけますでしょうか？ |
| R5. 12. 18 | ひまわり園 | そちらの養護施設に私の子どもが着なくなった服などを寄付したいなと思っておりますが、そういった受付は行っていますか？ |
| R6. 1. 21 | みぎわ園 | お世話になっております。パンフレットなど資料があれば送付いただけますでしょうか？ |

※ メール受信文転記

※ お問い合わせいただきましたメールは、各施設において速やかにご返答しております。

事業報告附属明細書

特にありません。

買い物送迎プロジェクトについて（令和5年度）

静岡県社会福祉協議会 社会福祉事業振興のための助成

令和5年度も今泉地区4地区で買い物送迎プロジェクトを実施しました。

令和5年中の利用登録者は、昨年度から1名減り、4地区で34名となりました。

年間の開催回数は87回、参加者総数は420名、参加スタッフ564名、使用車両は3車種で延べ174台、開催日によっては3台の公用車で送迎しました。

今年度は静岡県社会福祉協議会より助成金を頂き、車両用マグネットやSTAFF用ジャンパー等を購入させていただきました。

また、法人内でコロナウィルスの施設内感染が発生していましたので、感染対策中の施設職員は送迎スタッフには参加させないためスタッフの手配に苦慮したり、感染者の通院に使用した車両が送迎用に使用できない状況が発生し、急遽使用していない公用車の手配に奔走するなどの対応に追われました。



令和5年度 買い物送迎プロジェクトに関する登録者・実施回数などの内訳

| 地区 | 登録者数 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備考 |
|---------|------|------|------|--------|------------------|
| 依田橋 | 13 | 23 | 143 | 6.2 | |
| 上和田・緑ヶ丘 | 9 | 21 | 84 | 4.0 | 参加者0名で開催中止が2回 |
| 駿河台 | 6 | 21 | 69 | 3.3 | 参加者0名で開催中止が1回 |
| 鍛冶町 | 6 | 22 | 124 | 5.6 | |
| 合計 | 34 | 87 | 420 | 4.8 | ※登録者：令和4年度末より1名減 |



買い物送迎プロジェクト開催に関する年次推移

平成30年 9月～ 試行開催

| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-------|-----|------|------|--------|-------------|
| 駿河台地区 | 7 | 4 | 19 | 4.8 | ※駿河台2丁目・3丁目 |

平成31年度・令和元年度 ※実施初年度：各地区 月1回開催

| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-------|-----|------|------|--------|---------|
| 駿河台地区 | 8 | 7 | 36 | 5.1 | |
| 依田橋地区 | 10 | 7 | 32 | 4.6 | |
| 鍛冶町地区 | 7 | 6 | 30 | 5.0 | ※5月より開始 |
| 集計欄 | 25 | 20 | 98 | 4.9 | |

令和2年度 月2回：隔週で開催

| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-----------|-----|------|------|--------|------------------------|
| 駿河台地区 | 18 | 18 | 72 | 4.0 | ※3丁目のサロンと重複し、登録者が11名減る |
| 依田橋地区 | 10 | 17 | 89 | 5.2 | |
| 鍛冶町地区 | 6 | 18 | 86 | 4.8 | |
| 上和田・緑ヶ丘地区 | 6 | 7 | 34 | 4.9 | ※12月より運行開始 |
| 集計欄 | 40 | 60 | 281 | 4.7 | |

令和3年度 月2回：隔週で開催

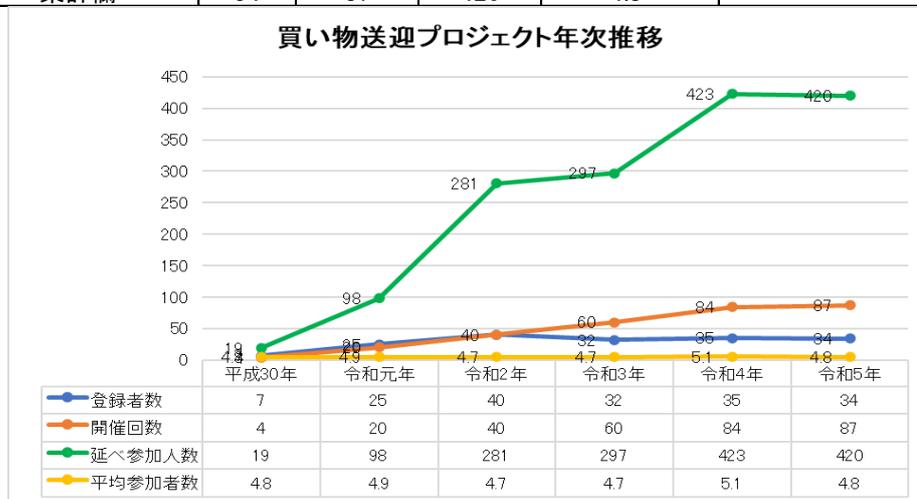
| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-----------|-----|------|------|--------|-----|
| 駿河台地区 | 7 | 17 | 63 | 3.7 | |
| 依田橋地区 | 12 | 16 | 89 | 5.6 | |
| 鍛冶町地区 | 6 | 16 | 73 | 4.6 | |
| 上和田・緑ヶ丘地区 | 7 | 14 | 72 | 5.1 | |
| 集計欄 | 32 | 63 | 297 | 4.7 | |

令和4年度 月2回：隔週で開催

| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-----------|-----|------|------|--------|---------------------|
| 駿河台地区 | 6 | 22 | 78 | 3.5 | |
| 依田橋地区 | 13 | 20 | 138 | 6.9 | |
| 鍛冶町地区 | 7 | 22 | 118 | 5.4 | |
| 上和田・緑ヶ丘地区 | 9 | 20 | 89 | 4.5 | ※7/5は参加者0名だったので開催中止 |
| 集計欄 | 35 | 84 | 423 | 5.1 | |

令和5年度 月2回：隔週で開催

| 地 区 | 登録者 | 開催回数 | 参加人数 | 平均参加者数 | 備 考 |
|-----------|-----|------|------|--------|---------------------------|
| 駿河台地区 | 6 | 21 | 69 | 3.3 | ※8/24は参加者0名だったので開催中止 |
| 依田橋地区 | 13 | 23 | 143 | 6.2 | |
| 鍛冶町地区 | 6 | 22 | 124 | 5.6 | |
| 上和田・緑ヶ丘地区 | 9 | 21 | 84 | 4.0 | ※4/18、8/15は参加者0名だったので開催中止 |
| 集計欄 | 34 | 87 | 420 | 4.8 | |



2023 買い物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ（上半期）

| 実施回数 | 地区・その他 | 実施日 | 参加者数 | 参加スタッフ数 | | | | | スタッフ合計 | 実行委員・市議 | 公用車使用 | | | | |
|------|---------|-------|------|---------|------|------|-------|----|--------|---------|-------|--------|--------|-------|------|
| | | | | みどり園 | みざわ園 | 地域包括 | ひまわり園 | 法人 | | | キャラバン | スタッフバス | デューキバス | 包括コノR | アイシス |
| 1 | 依田橋 | 4月4日 | 10 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 2 | 上和田・緑ヶ丘 | 4月4日 | 6 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 3 | 鍛冶町 | 4月13日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 4 | 駿河台 | 4月13日 | 4 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 5 | 依田橋 | 4月18日 | 8 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 6 | 上和田・緑ヶ丘 | 4月18日 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 7 | 鍛冶町 | 4月27日 | 6 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 8 | 駿河台 | 4月27日 | 4 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 9 | 依田橋 | 5月2日 | 6 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 10 | 上和田・緑ヶ丘 | 5月2日 | 4 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 11 | 鍛冶町 | 5月11日 | 6 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 12 | 駿河台 | 5月11日 | 4 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 13 | 依田橋 | 5月16日 | 7 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 14 | 上和田・緑ヶ丘 | 5月16日 | 5 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 15 | 鍛冶町 | 5月25日 | 4 | 3 | 3 | 0 | 2 | 0 | 8 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 16 | 駿河台 | 5月25日 | 4 | 3 | 3 | 0 | 2 | 0 | 8 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 17 | 依田橋 | 6月6日 | 8 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 18 | 上和田・緑ヶ丘 | 6月6日 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 19 | 鍛冶町 | 6月8日 | 6 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 20 | 駿河台 | 6月8日 | 4 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 21 | 依田橋 | 6月20日 | 7 | 4 | 0 | 0 | 3 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 22 | 上和田・緑ヶ丘 | 6月20日 | 3 | 4 | 0 | 0 | 3 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 23 | 鍛冶町 | 6月22日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 24 | 駿河台 | 6月22日 | 4 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 25 | 依田橋 | 7月4日 | 10 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 26 | 上和田・緑ヶ丘 | 7月4日 | 4 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 27 | 鍛冶町 | 7月13日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 28 | 駿河台 | 7月13日 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 29 | 依田橋 | 7月18日 | 6 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 30 | 上和田・緑ヶ丘 | 7月18日 | 4 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 31 | 鍛冶町 | 7月27日 | 6 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 32 | 駿河台 | 7月27日 | 2 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 5 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 33 | 依田橋 | 8月1日 | 4 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 34 | 上和田・緑ヶ丘 | 8月1日 | 3 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 35 | 鍛冶町 | 8月10日 | 6 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 36 | 駿河台 | 8月10日 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 37 | 依田橋 | 8月15日 | 2 | 4 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 38 | 上和田・緑ヶ丘 | 8月15日 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 39 | 鍛冶町 | 8月24日 | 5 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 40 | 駿河台 | 8月24日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | × | × | × | × | × |
| 41 | 依田橋 | 9月5日 | 6 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 42 | 上和田・緑ヶ丘 | 9月5日 | 4 | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 43 | 鍛冶町 | 9月14日 | 6 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 44 | 駿河台 | 9月14日 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 45 | 依田橋 | 9月19日 | 8 | 2 | 2 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 46 | 上和田・緑ヶ丘 | 9月19日 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 47 | 鍛冶町 | 9月28日 | 6 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 48 | 駿河台 | 9月28日 | 1 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 4 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 合計 | | | 224 | 154 | 59 | 12 | 63 | 0 | 288 | 0 | 47 | 38 | 5 | 0 | 0 |

2023 買い物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ（下半期）

| 実施回数 | 地区・その他 | 実施日 | 参加者数 | 参加スタッフ数 | | | | | スタッフ合計 | 実行委員・市議 | 公用車使用 | | | | |
|------|---------|--------|------|---------|------|------|-------|----|--------|---------|-------|---------|-------|-------|------|
| | | | | みどり園 | みぎわ園 | 地域包括 | ひまわり園 | 法人 | | | キャラバン | ステップワゴン | デッキバン | 包括ワゴン | アイシス |
| 1 | 依田橋 | 10月3日 | 5 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 2 | 上和田・緑ヶ丘 | 10月3日 | 4 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 3 | 鍛冶町 | 10月12日 | 6 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 4 | 駿河台 | 10月12日 | 4 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 5 | 依田橋 | 10月17日 | 7 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 6 | 上和田・緑ヶ丘 | 10月17日 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 7 | 鍛冶町 | 10月26日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 8 | 駿河台 | 10月26日 | 4 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 9 | 依田橋 | 11月7日 | 3 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 10 | 上和田・緑ヶ丘 | 11月7日 | 4 | 2 | 1 | 1 | 2 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 11 | 鍛冶町 | 11月9日 | 5 | 4 | 2 | 1 | 1 | 0 | 8 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 12 | 駿河台 | 11月9日 | 4 | 4 | 2 | 1 | 1 | 0 | 8 | 0 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 13 | 依田橋 | 11月21日 | 6 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 14 | 上和田・緑ヶ丘 | 11月21日 | 6 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 15 | 依田橋 | 12月5日 | 6 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 16 | 上和田・緑ヶ丘 | 12月5日 | 5 | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 17 | 鍛冶町 | 12月14日 | 6 | 4 | 1 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 18 | 駿河台 | 12月14日 | 4 | 4 | 1 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 19 | 依田橋 | 12月19日 | 5 | 3 | 1 | 0 | 3 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 20 | 上和田・緑ヶ丘 | 12月19日 | 3 | 3 | 1 | 0 | 3 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 21 | 鍛冶町 | 1月11日 | 6 | 4 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 22 | 駿河台 | 1月11日 | 3 | 4 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 23 | 依田橋 | 1月16日 | 8 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 24 | 上和田・緑ヶ丘 | 1月16日 | 4 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 25 | 鍛冶町 | 1月25日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 26 | 駿河台 | 1月25日 | 4 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 27 | 依田橋 | 2月6日 | 4 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 28 | 上和田・緑ヶ丘 | 2月6日 | 3 | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 29 | 鍛冶町 | 2月8日 | 6 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 30 | 駿河台 | 2月8日 | 2 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | × | × | × | × |
| 31 | 依田橋 | 2月20日 | 6 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 32 | 上和田・緑ヶ丘 | 2月20日 | 5 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 33 | 鍛冶町 | 2月22日 | 5 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 34 | 駿河台 | 2月22日 | 4 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 35 | 依田橋 | 3月5日 | 5 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 36 | 上和田・緑ヶ丘 | 3月5日 | 4 | 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | 0 | ○ | × | ○ | × | × |
| 37 | 鍛冶町 | 3月14日 | 4 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 38 | 駿河台 | 3月14日 | 2 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 39 | 依田橋 | 3月19日 | 6 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 40 | 上和田・緑ヶ丘 | 3月19日 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 41 | 鍛冶町 | 3月28日 | 5 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 42 | 駿河台 | 3月28日 | 4 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 | ○ | ○ | × | × | × |
| 合計 | | | 196 | 142 | 62 | 16 | 56 | 0 | 276 | 0 | 42 | 37 | 5 | 0 | 0 |

※表中の開催回数は前期 48 回、後期 42 回、合計すると 90 回ですが、参加者 0 名で開催中止が

3 回あったので、開催回数は 87 回となります。

2023 買い物送迎プロジェクト 参加者数・スタッフ数等のまとめ（年間）

| 実施回数 | 参加者数 | 参加スタッフ数 | | | | | スタッフ合計 | 実行委員・市議 | 公用車使用 | | | | |
|------|------|---------|------|------|-------|----|--------|---------|-------|---------|-------|-------|------|
| | | みどり園 | みぎわ園 | 地域包括 | ひまわり園 | 法人 | | | キャラバン | ステップワゴン | デッキバン | 包括ワゴン | アイシス |
| 87 | 420 | 296 | 121 | 28 | 119 | 0 | 564 | 0 | 88 | 74 | 10 | 0 | 0 |

※4月18日、8月15日、8月24日は参加者0名だったため、開催を中止しました。

児童養護施設ひまわり園

【主要事業報告】 <資料 1, 2, 3>

令和 5 年度は、暫定 59 名（6 名定員の別棟での小規模グループケア 1 カ所、8 名定員の本体施設での小規模グループケア 1 カ所を含む）の本体施設と 6 名定員の地域小規模児童養護施設ひろみを運営してきました。ひまわり園・ひろみの各月在籍児童数は以下の通りです。



【卒業・旅立ちを祝う会】

（ひまわり園月平均 42 名、ひろみ 4 名）

| 施設名 | 4/1 | 5/1 | 6/1 | 7/1 | 8/1 | 9/1 | 10/1 | 11/1 | 12/1 | 1/1 | 2/1 | 3/1 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|
| ひまわり園 | 41 | 42 | 43 | 42 | 41 | 41 | 42 | 42 | 42 | 42 | 43 | 43 |
| ひろみ | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |

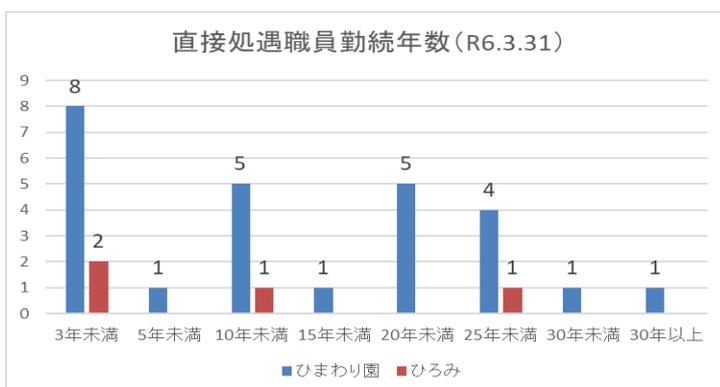
これは、入所の依頼がなかったわけではなく、小規模グループケア化を進める上で入所児童数を制限せざるを得ないという実情も背景にありました。現状は以下のようなユニットごとの児童数となっており、現在では小規模グループケア申請は 6 名定員でしか申請できないため、これ以上児童数を増やすことが困難だと判断して児童数の調整をおこなってきたということになります。

（小規模 GC）

（小規模 GC）

| ユニット名 | さくら | かえで | けやき | 大地 | もみの木 |
|-------|-----|-----|-----|------|------|
| 児童人数 | 9 名 | 9 名 | 8 名 | 11 名 | 6 名 |

ひまわり園では「できる限り家庭的な環境を子どもたちに提供したい」という考えで、従来から「入所から退所までの期間、生活する場所や職員が変わらないように」と幼児からの縦割りユニット体制を大切にしてきました。



そうした取り組みの中で、現在の処遇職員の平均勤続年数は、ひまわり園 11 年 1 か月、ひろみ 8 年 3 か月であり、このことは子どもたちの生活の安定化に大きな効果をもたらしていると言えます。中堅職員や若手職員がこれらに

続くようにしていくことが人材育成において重要な取り組み課題です。

令和 5 年度を振り返ると、家庭引取り後や里親委託後、就職自立後の子どもや家族への支援の困難さを感じる事例が目立った印象があります。親子関係の問題、縦割り行政による情報の分断、個人情報保護の下での情報共有の困難

さなどで職員が苦勞しており、措置解除後の支援の課題の大きさを実感しています。現在入所している子どもたちのこと以外のこうした対応が年々増えている傾向にあります。

(1) 令和5年度入退所等状況

①入所児童数の月平均の推移（本体施設）

単位：名

| 年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
|--------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 定員(暫定) | 75 | 75 | 75(69) | 75(62) | 75(59) | 75(59) | 75(59) |
| 入所児童数 | 69.7 | 56.7 | 48.2 | 48.5 | 45.6 | 46.9 | 42 |

②入退所児童

- ・入所児童 5名（幼児3名、小学生1名、中学生1名）
問題発生理由 養育困難2名、ネグレクト1名、身体的虐待2名
- ・退所児童 7名（年齢超過1名、就職2名、家庭引取2名、他施設への措置変更2名）

③一時保護、ショートステイ児童数

- ・一時保護 18名（幼児1名 小学生5名 中学生10名 高校生2名）
理由 身体的虐待4名 保護者への暴力3名 その他暴力1名 非行2名 兄弟間トラブル1名 帰宅拒否1名 保護者の精神疾患1名 他施設からの措置変更に伴う一時保護1名 その他4名
- ・ショートステイ1名（小学生1名）
理由 兄弟間トラブル

<資料2>

(2) 事故及びヒヤリハット報告<資料4>

①事故報告 総数 111件（うち通院治療したもの11件）

- ・一般的な怪我 87件
- ・交通事故1件（職員が脱輪）
- ・器物損壊3件（石を投げ自動車に当たった1件、居室の壁穴をあけた2件）
- ・食事 3件
ボランティアから頂いた菓子の成分を確認せず配布 被害なし1件
食物アレルギー児童への提供食品チェックミス 被害なし1件
他の児童の食器のケチャップとマヨネーズをなめた 被害なし1件
- ・自傷（ストレスからハサミで自分の腕に傷をつけた）
- ・転倒 5件（屋外3件、屋内2件）
- ・転落 1件（テーブルから落ちた）
- ・誤飲 2件
チーズアレルギーのある職員がチーズ入りパンを食べた 下痢症状
ミルトン水溶液で消毒していたコップを幼児が取出して口につけた
- ・その他 8件

②ヒヤリハット報告 総数 30 件

- ・怪我（未遂） 3 件

テーブルに腕をぶつけた。

プール遊び中に滑って転びそうになった。

下校中に友人と路上で押し合い。

- ・器物破損 1 件

机が倒れて床に傷。

- ・交通事故（未遂） 3 件

下校中に路上でふざける。

自動車に気づかず飛び出す。

下校時に信号を無視して渡ろうとした。

- ・入浴 2 件

幼児が浴室の鍵を閉めてしまう。

浴室で足を滑らせて転倒しかけた。

- ・食事 3 件

おやつのアレルギー表示確認を怠った。2 件

エビペンを持たずに外食に出かけてしまった。1 件

- ・転落・落下 1 件

幼児がおまるに座ろうとしてバランスを崩して落ちそうになった。

- ・誤飲（未遂） 1 件

サラダに異物が入っているのを発見した。



【卒園生によるサッカー教室】



【海水浴】

(3) 苦情・要望に関する報告 <資料 5>

- ①苦情 3 件 ②要望 2 件

【重要事項報告】

1 勤務シフトに関する条件整備への取り組み

ひまわり園は長きにわたり住み込み制を採用し、平成 8 年度から本園の改築と共に通勤制に変わりましたが、常に子どもの生活を第一に考えて職員は子どもたちの生活支援・家族再統合・自立支援に努めてきました。

しかし、時代の変化の中で法人においても勤怠管理システムが導入され、子どもたちにとって重要な家庭的環境と職員にとっての労働環境の均衡のとれた勤務体制の確立に苦慮している状況です。現在、社会保険労務士の助言を受けつつ現場職員と相談しながら、就業規則に則った勤務シフト作成を検討しています。また、ユニットの児童構成維持と職員の勤務条件緩和のため、職員の増員を図りました。

2 感染症に関する報告

新型コロナウイルス感染症の分類が今年度から5類になり、従来のような対策をとる必要がなくなりましたが、今年度は職員が家族感染で3人、児童は学校感染で1人発症しました。また、10月中旬から1月中旬の4ヶ月間にわたりインフルエンザA型が散見され、結果的に合計22名の入所児が発症しました。しかし、保健所に報告が必要な「1週間で10名を超える」という状況はありませんでした。その他1月に感染性胃腸炎を発症した入所児が3名いました。

3 自立生活援助について

高校を卒業後、美容専門学校に進学し、満20歳で措置延長が解除された男子を「施設で暮らすこどもの大学等修学支援事業」の対象として支援してきましたが、3月に無事卒業して東京の美容室に就職しました。この制度は、令和6年度より施行される「児童自立生活援助事業」に吸収されることとなります。この制度は「措置解除されても自立支援が必要な子どもを継続支援していく制度」で、支援対象の年齢制限撤廃が大きな話題となりました。運営基準としては、対象者2人に対して専任職員1人を配置し、専用設備を要するというものであり、第二種社会福祉事業となるため実施するには定款変更が必要となります。この事業を始めないと大学などに進学して20歳を超えた措置延長解除児への継続支援等は他の事業所に依頼しなければならなくなるということです。このことに関しては職員配置の問題や設備の問題を今後検討していく必要があります。これから大学等に進学する児童がある場合、影響を受けることとなります。

4 静岡県指導監査について

6月30日(金)に静岡県指導監査を受けました。「改善指導事項」はありませんでした。「助言指導事項」では、措置解除または措置変更の場合の「児童手当の管理者変更の通知」をおこなうよう助言指導をいただき、書式を整備して改善しました。その他、監査当日に口頭で助言いただいた内容に関しても改善いたしました。

5 措置費保護単価について

令和5年度の保護単価設定表が令和6年4月11日付で県から届き、差額請求を行いました。

6 人事院勧告に基づく賞与の見直しについて

令和5年8月7日の人事院勧告に基づき、賞与を4.40か月から4.45か月に見直し差額を職員に支給しました。

ひまわり園 801,122円 ひろみ 93,760円 計 894,988円

7 社会的養護処遇改善加算について

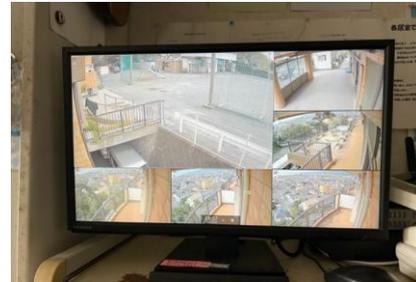
令和 5 年度の民間給与改善費及び処遇改善加算の支給額が確定しましたので職員に年度末に支給しました。

ひまわり園 7,519,800 円 ひろみ 763,300 円 計 8,287,100 円

【施設整備等事業実施状況報告】

1 防犯システム導入について

令和 4 年 12 月 5 日(月)午前 1 時 30 分頃に 5 階銀河への不審者侵入事件が発生しました。そのため、防犯システム導入を導入することとしました。また、AED のリース契約も併せて行いました。



【防犯カメラとモニター】

【契約会社】セコム株式会社

【契約内容】

(1) ひまわり園：SECOM セキュリティサービス

- ① 「防犯サービス」
- ② 「火災監視サービス」
- ③ 「非常通報サービス」

月額 ひまわり園本体 15,000 円 (税別)

ひまわり幼稚園・もみの木 10,000 円 (税別)

(2) ひまわり園防犯カメラリース 月額 13,700 円 (税別)

(3) ひろみ：SECOM ホームセキュリティサービス

- ① 「防犯サービス」 ② 「火災監視サービス」 ③ 「非常通報サービス」
- 月額 6,500 円 (税別)

(4) ひまわり園：AED リース契約 月額 5,100 円 (税別)



2 カーリース契約について

公用車 2 台 (普通乗用車) が老朽化のため、カーリースで導入しました。

【契約会社】株式会社イチネン

【契約内容】

- ① トヨタ カラーフィールダー (5 人乗り) 7 年 (84 ヶ月) 月額 28,050 円
- ② トヨタ シエンタ (7 人乗り) 7 年 (84 ヶ月) 月額 37,400 円



【シエンタ】

【カラーラフィールダー】

【固定資産等の取得】

| 資産コード | 資産名称 | 取得年月日 | 取得価格 | 取得理由 |
|------------|-----------|------------|----------|------|
| 0070-02243 | 消火栓ホースリール | R5. 12. 22 | 214,500円 | 新規購入 |

【固定資産等の廃棄】

| 資産コード | 資産名称 | 廃棄年月日 | 残存価格 | 廃棄理由 |
|------------|------------|-----------|------|--------------|
| 0060-02007 | トヨタアイシス | R5. 4. 12 | 1円 | 老朽化による廃棄 |
| 0060-02008 | トヨタサクシード | R5. 4. 27 | 1円 | 老朽化による廃棄 |
| 0070-02108 | テレビ（大地） | R6. 3. 31 | 1円 | 故障による取替 |
| 0090-02001 | 給食管理ソフト | R6. 2. 29 | 1円 | 新規ソフト導入済みによる |
| 0090-02003 | 給食ソフト | R6. 2. 29 | 1円 | 新規ソフト導入済みによる |
| 0090-02004 | 自己評価管理システム | R6. 2. 29 | 1円 | 老朽化による廃棄 |

【修繕】（10万円以上）

| 修繕内容 | 費用 |
|----------------------|----------|
| ユニット玄関ドア二重ロック（6ユニット） | 235,000円 |
| SECOM防犯対策工事 | 319,000円 |
| 擁壁補修工事 | 150,000円 |

【新規委託契約】

| 契約業者 | 契約内容 | 契約金額 |
|------------|-------------------------------------|----------|
| SECOM | セキュリティサービス | 330,000円 |
| SECOM（ひろみ） | ホームセキュリティサービス | 85,800円 |
| ゆたか建築設計事務所 | 令和4年度建築設備定期検査および令和5年度建築設備、特定建築物定期検査 | 220,000円 |

基本目標1

ひまわり園における養育のあり方と職員の勤務のあり方について検討を進めます。

職員の勤務の在り方を検討する段階で、ユニットの児童構成を検討する必要がありました。月の宿直回数や勤務体制を見直す案も提案しましたが、現場で日夜養育している職員の思いを受け止めきれず混乱を招いてしまいました。結果的に現状の児童構成や担当制を継続することになりました。ただ、幼児から高校生までの縦割り児童構成の中で、子どもたちにとって必要な時間帯にできるだけ多くの職員を配置するための勤務形態の整備に苦慮しており、社会保険労務士に相談しながら現在なお検討中であり、試行的な勤務

シフトで運営しています。課題を整理しつつ早期解決を目指しています。

基本目標 2

「新しい社会的養育ビジョン」と施設環境整備の計画について検討を進めません。

「小規模グループケア」（定員 6 名の家庭的養育環境）加算条件について、本体施設の設備が適応するのかを静岡県庁の管轄課を通して国に問い合わせをしていますが、なかなか回答を得られず、また入所児童数の調整、職員数確保などの問題から、現在の 2 か所から追加申請できる状態に至っておらず、運営上厳しい状況が続いています。

また、児童相談所からの一時保護や富士市からのショートステイの依頼に関しても施設が有する社会的使命を鑑みれば受入れを断ることはあってはなりません。入所している子どもたちの生活や心の安定を考えると頻繁な受入れは困難で、ある程度制限しながら受け入れるほかなく苦慮しました。

パーマネンシー（永続的支援）の理念に基づいて退所後（家庭引取り後、里親委託後、就職後など）の保護者や関係者との連携に努めました。しかし施設の保護権から離れた子どもたちに対する支援は、関係機関との考え方の違いや個人情報取り扱いなどから、なかなかスムーズに進まないことも多く、苦慮しました。

基本目標 3

子どもの意見表明権の保障と権利擁護に努めます。＜資料 6＞

児童会「ひまわりの種」を開催し、様々なテーマで子どもたちの意見を拾い上げるよう努めました。職員に対しては全国児童養護施設協議会の「権利擁護チェックリスト」、施設の自主評価、外部講師（子どもの虹情報センター研修部長 中垣真道氏）による職員研修を行い、学びの場としました。

基本目標 4

子どもの早期家庭復帰に努め、また里親委託、支援に努めます。＜資料 7＞

面会（121 件）や外泊（25 名）、家庭訪問（8 件）、学校行事等を通じて、子どもと保護者をつなげ早期家庭復帰を目指しました。その結果、入所から 1 年以内に家庭引取りが実現したケースが 2 件ありました。また、高校を卒業して就職するケースでも保護者や親類との関係づくりに努め、就職後の孤立を防ぐことを目指しました。

里親関係では、里親支援専門相談員が中心となり、里親への長期委託、ショートルプランの拡大に努めました。特に長期委託に向けてのマッチングでは里親と施設の信頼構築、委託候補である幼児と里親との交流の充実、ボランティア団体の活動と里親との交流のタイアップ、ふじ虹の会主催事業への協力など、様々な取り組みを通して交流機会を提供しました。

基本目標5

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。〈資料8〉

令和4年度に中学を卒業し、措置を継続しながら就職した児童が1名おり、ステップ ルームを利用した自立訓練などを行いながら年度末での措置解除を計画していましたが、本人の自立度の問題や通勤手段など課題解消に至らず、措置を継続することになりました。公立高校3年生の2名は県内優良企業に就職することができました。また中学3年生であった男子2名は、それぞれに自立課題を抱えながらも公立高校に進学しました。学習塾に通うことができるようになったことが影響しているのか現在は高校生全員が公立高校に通っています。

児童会「ひまわりの種」を中心に、夏祭りの企画・運営に子どもたちが積極的に参画して、大いに楽しいイベントとなりました。その他延べ36回のユニット行事、外部団体による招待行事など様々な体験ができました。

基本目標6

人材確保対策を図ると共に職員のスキルアップを目指します。〈資料9・10〉

令和4年度から5年度にかけて大幅な職員増を図り、同時に育成の充実に取り組みました。特に研修担当職員を中心に新任研修(4回)、面接などoff-the-jobの充実を図りました。若い職員が急激に増えたことは、当然養育環境や養育そのものへの影響が少なからずみられるため、養育の質を低下させることがないように養育現場においてはベテラン職員が悩みながらも後進の育成に努めました。園内研修は8回実施し、県立こども病院(渥美医師)、静岡福祉大学(檜木教授)、子どもの虹情報研修センター(中垣研修部長)、吉原林間学園訪問ケースカンファレンスなど外部講師を招聘して資質向上に努めました。その他37の外部研修に延べ67名が参加しました。

基本目標7

ひまわり園の中長期計画を定期的に見直しながら現実的な計画策定をおこないます。

社会的養護推進計画においては、令和5年度末には小規模グループケアを2か所運営する計画を立てており、6年度には更に4か所にする計画を立てていました。しかし、施設の設備条件に関する行政からの回答がなく、また児童数と職員数のバランス、勤務形態の整備の遅れなどから、計画の見直しをせざるを得ない状況になっています。もっとも大きな課題は職員の勤務体制整備の遅れがあげられます。いまだ課題解決に至っていませんが、職員一丸となって早期解決を目指しています。

基本目標 8

子どもたちの地域社会活動を支援し、集団の中での個の自立と技能向上を目指します。また地域との関わりを大切にして、地域住民としての自覚が育つように支援します。〈資料 11, 12, 13〉

入所児童数の減少に伴い、ボーイスカウト活動、サッカー少年団活動は以前のように活発に行うことができなくなってきています。それでもサッカー少年団では他チーム主催の練習試合に積極的に参加するなど担当者が努力してきました。ボーイスカウトではビーバー年代の他地区との合同での活動に参加しました。ただ、長年富士一団を支え続けてくださった芙蓉会理事の川島泰彦氏が亡くなられたことは大変残念なことです。心よりご冥福をお祈りいたします。



【芙蓉会フットボールクラブ】

町内活動では新型コロナ対応の変化により天王祭はなくなりましたが、地区の秋祭りで子どもたちが神輿を担ぎ地域を練り歩く機会を得ました。少子化の影響で緑が丘地区の小学生もかなり減少しており、今ではひまわり園の小学生の方が人数が多く主力になっていますが、学区の違いや大人同士の繋がり希薄さもあり、地域に溶け込めきれないのが実情です。

基本目標 9

子どもの健康に配慮し、健康的な生活を維持できるよう努めます〈資料 14, 15〉

健康診断や予防接種を計画的に実施しました。重篤な食物アレルギーのある子どもが2名おり常にエピペンを所持しています。栄養士や調理員、担当職員は事故防止のため細心の注意を払い安全な食事提供に努めました。またアレルギー研修に参加したり、日常的にも栄養士の指示を仰ぐよう職員の意識向上に努めました。残念ながら事故をゼロにすることはできませんでしたが、振り返りと反省を行いつつ継続的に食の安全に努めました。

新型コロナ対応の緩和に伴い「卒業・旅立ちを祝う会」では3年ぶりに全員で立食パーティを行い、工夫を凝らした料理をみんなで楽しむことができました。食に関しては季節ごとの行事食、誕生日リクエスト献立、調理実習などを通じて食育を行い、幼児のお弁当も厨房職員が工夫を凝らし、おいしい食事を楽しくいただくことができました。

基本目標 10

職員、子ども共に防災・防犯意識を高めるよう努めます。＜資料 16＞

毎月避難訓練を実施して、いざという時に備えた動きの確認や消火器の使用方法を子どもたちに体験的な学習の機会を提供しました。また、ひまわり園では3名の静岡 DWAT(静岡県災害支援福祉チーム)登録員を擁しており、能登半島地震にも派遣し、実際の支援に参加するとともに、その体験を職員や子どもたちに伝える機会を持ちました。メンバーの提案により、自立する高校生に携帯用の防災グッズを提供し、災害から身を守るための学習会を実施しました。

令和4年度の不審者侵入事件への対策として(株)SECOM と契約して防犯システムを導入しました。また、ふようデイサービス移転に伴い AED を配置しました。



【ベルカ訓練】

基本目標 11

実習生の受入れを通して児童養護施設に対する理解を広げ、後進の指導に努力します。＜資料 17＞

実習生を年間で 30 名受け入れ、保育士養成に協力しました。また、自主実習を積極的に受け入れ、新規採用につなげることができました。

(資料2)理由別入退所児童数

①-1入退所児童一覧(措置入所)

| 入所児童 | | | | 退所児童(退所日はカウントしない) | | | |
|------|-------|----|---------------|-------------------|-------|----|------------|
| 氏名 | 入所日 | 性別 | 入所理由 | 氏名 | 退所日 | 性別 | 退所理由 |
| 1 SK | 4月16日 | 女 | 養育困難(みどり園から) | MT | 5月22日 | 男 | 三方原学園措置 |
| 2 YK | 4月28日 | 女 | ネグレクト(みどり園から) | YR | 6月11日 | 男 | 満20歳を迎えたため |
| 3 KK | 5月8日 | 男 | 養育困難(みどり園から) | KK | 7月31日 | 男 | 家庭引き取り |
| 4 MR | 10月1日 | 女 | 身体的虐待 | YK | 3月29日 | 女 | 家庭引き取り |
| 5 TH | 1月9日 | 男 | 身体的虐待 | TT | 3月31日 | 男 | 就職自立 |
| 6 | | | | ST | 3月31日 | 女 | 就職自立 |
| 7 | | | | KA | 4月1日 | 女 | 知的障害児施設 |
| 入所 | | | 男 2人 | 退所 | | | 男 4人 |
| | | | 女 3人 | | | | 女 3人 |
| | | | 合計 5人 | | | | 合計 7人 |

①-2 ひろみ 入退所児童一覧(措置入所)

| 入所児童 | | | | 退所児童(退所日はカウントしない) | | | |
|------|------|----|-------------|-------------------|-----|----|------|
| 氏名 | 入所日 | 性別 | 入所理由 | 氏名 | 退所日 | 性別 | 退所理由 |
| HY | 4月1日 | 女 | ひまわり園から措置変更 | | | | |
| 入所 | | | 女 1人 | 退所 | | | 女 0人 |
| | | | 計 1人 | | | | 計 0人 |

②一時保護児童一覧

| 氏名 | 性別 | 年齢 | 学年 | 開始日 | 解除日 | 日数 | 保護理由 | 解除理由 |
|-------|----|--------|----|--------|--------|----------|---------------|----------|
| 1 KK | 女 | 12歳 | 中1 | 4月1日 | 4月2日 | 2 | あしたか学園より帰省 | あしたか学園戻り |
| 2 AY | 男 | 12歳 | 中1 | 4月1日 | 4月14日 | 14 | 不登校、実母に暴力 | 一時保護所へ移動 |
| 3 OS | 男 | 11歳 | 小6 | 5月13日 | 5月16日 | 4 | 母親の金を盗み叩かれて家出 | 家庭復帰 |
| 4 KN | 女 | 14歳 | 中3 | 5月18日 | 6月14日 | 28 | 飲酒等の非行 | 家庭復帰 |
| 5 YH | 男 | 15歳 | 高1 | 6月14日 | 6月15日 | 2 | 自立援助ホームで暴れる | 施設へ戻った |
| 6 MT | 男 | 14歳 | 中3 | 7月7日 | 7月12日 | 6 | 自宅で暴れる | 一時保護所へ移動 |
| 7 NK | 女 | 8歳 | 小2 | 7月12日 | 7月19日 | 8 | 兄とのトラブル | 家庭復帰 |
| 8 MT | 男 | 10歳 | 小5 | 7月19日 | 9月1日 | 45 | 実父からの身体的虐待 | 一時保護所へ移動 |
| 9 KK | 女 | 12歳 | 中1 | 8月11日 | 8月18日 | 8 | あしたか学園より帰省 | あしたか学園戻り |
| 10 AY | 男 | 14歳 | 中3 | 8月23日 | 9月1日 | 10 | 母への暴力 | 家庭復帰 |
| 11 AA | 女 | 14歳 | 中3 | 9月10日 | 9月11日 | 2 | 母から暴力 | 家庭復帰 |
| 12 OT | 男 | 15歳 | 高1 | 9月13日 | 9月19日 | 7 | 母とのトラブル | 家庭復帰 |
| 13 MR | 女 | 7歳 | 小2 | 9月28日 | 9月30日 | 3 | 実母からの身体的虐待 | 入所措置 |
| 14 GM | 女 | 4歳 | 幼児 | 10月6日 | 10月16日 | 11 | 帰宅拒否 | 家庭復帰 |
| 15 KH | 男 | 11歳 | 小5 | 12月8日 | 12月8日 | 1 | 実母精神疾患 | 一時保護所へ移動 |
| 16 KK | 女 | 13歳 | 中1 | 12月28日 | 1月3日 | 7 | あしたか学園より帰省 | あしたか学園戻り |
| 17 OM | 男 | 13歳 | 中1 | 1月26日 | 3月25日 | 60 | 父からの身体的虐待 | 一時保護所へ移動 |
| 18 KM | 女 | 14歳 | 中2 | 3月26日 | 3月31日 | 6 | 措置変更に伴う一時保護 | 入所措置 |
| 男子 8人 | | 女子 10人 | | 計 18人 | | 延べ 224 日 | | |

③ショートステイ事業受入児童一覧

| 氏名 | 性別 | 年齢 | 学年 | 委託日 | 解除日 | 日数 | 保護理由 |
|-------|----|-------|----|------|------|--------|------------|
| 1 NM | 女 | 8歳 | 小2 | 8月2日 | 8月7日 | 6 | 兄とのトラブルの予防 |
| 男子 0人 | | 女子 1人 | | 計 1人 | | 延べ 6 日 | |



【ディズニーランド招待】



【お餅つき】

(資料3) 入所児童現況(令和5年3月1日) 含：ひろみ

①性別

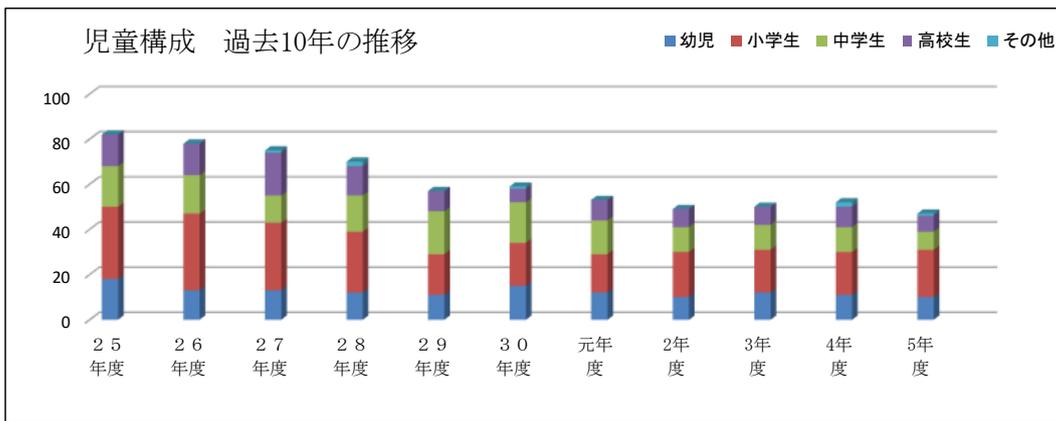
| 男 | 女 | 合計 |
|-------|-------|--------|
| 24 | 23 | 47 |
| 51.1% | 48.9% | 100.0% |

②年代別児童数

| 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校等 | その他 | 計 |
|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 10 | 21 | 8 | 7 | 1 | 47 |
| 21.3% | 44.7% | 17.0% | 14.9% | 2.1% | 100.0% |

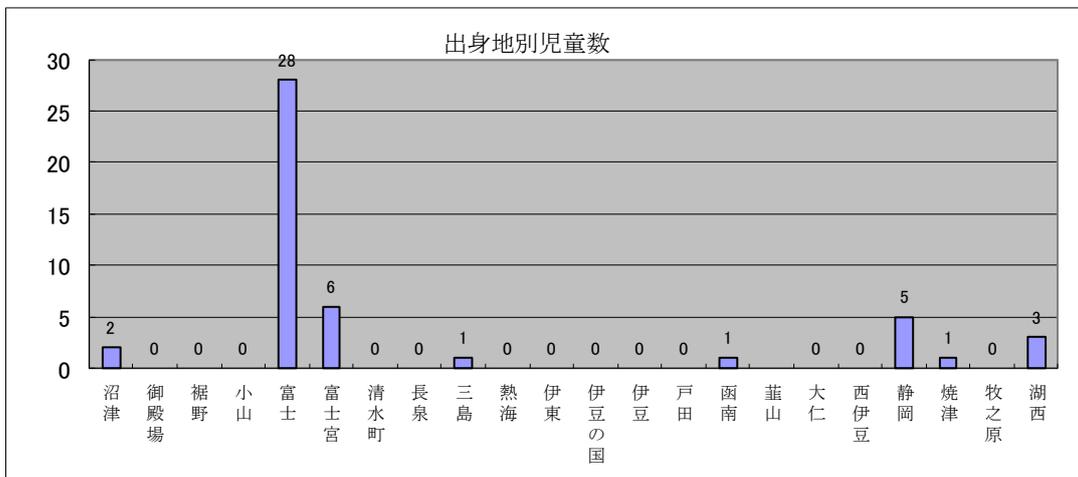
③児童構成 過去10年の推移 (3月1日在籍数)

| | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
|-----|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 幼児 | 18 | 13 | 13 | 12 | 11 | 15 | 12 | 10 | 12 | 11 | 10 |
| 小学生 | 32 | 34 | 30 | 27 | 18 | 19 | 17 | 20 | 19 | 19 | 21 |
| 中学生 | 18 | 17 | 12 | 16 | 19 | 18 | 15 | 11 | 11 | 11 | 8 |
| 高校生 | 14 | 14 | 19 | 13 | 9 | 6 | 9 | 8 | 8 | 9 | 7 |
| その他 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 |
| 合計 | 82 | 78 | 75 | 70 | 57 | 59 | 53 | 49 | 50 | 52 | 47 |



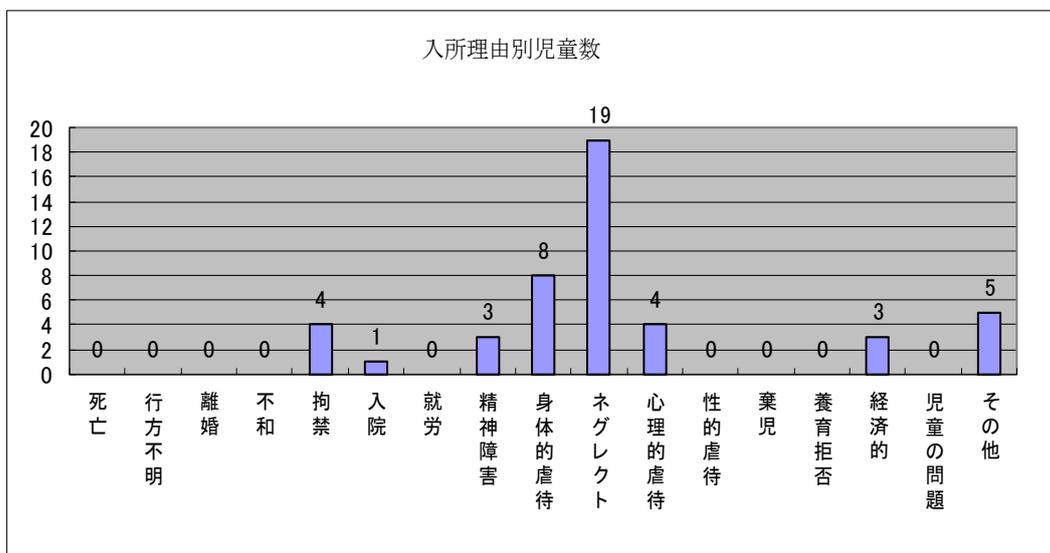
④出身地別入所数

| 沼津 | 御殿場 | 裾野 | 小山 | 富士 | 富士宮 | 清水町 | 長泉 | 三島 | 熱海 | 伊東 | 伊豆の国 | 伊豆 | 戸田 | 函南 | 韮山 | 大仁 | 西伊豆 | 静岡 | 焼津 | 牧之原 | 湖西 | 合計 |
|------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|--------|
| 2 | 0 | 0 | 0 | 28 | 6 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 1 | 0 | 3 | 47 |
| 4.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 59.6% | 12.8% | 0.0% | 0.0% | 2.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 10.6% | 2.1% | 0.0% | 6.4% | 100.0% |



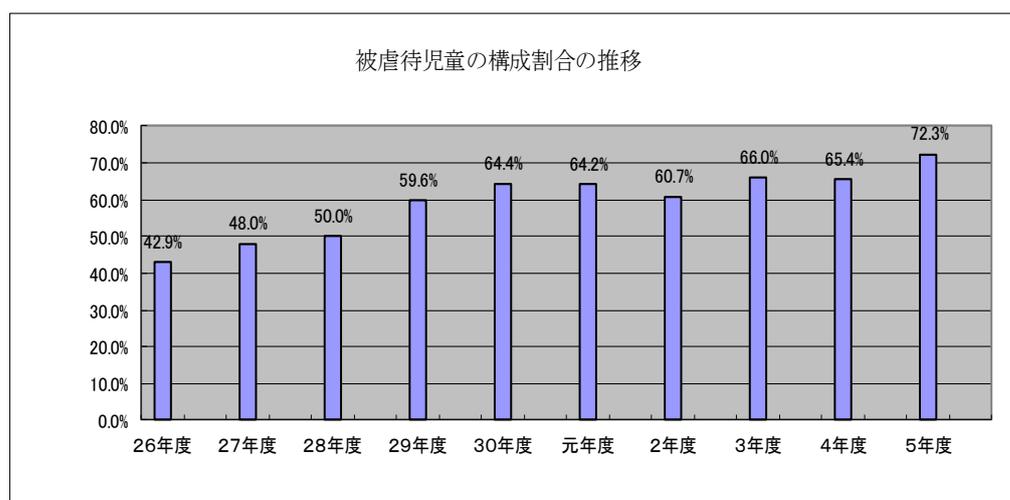
⑤入所理由別児童数(主訴)

| 死亡 | 行方不明 | 離婚 | 不和 | 拘禁 | 入院 | 就労 | 精神障害 | 身体的虐待 | ネグレクト | 心理的虐待 | 性的虐待 | 棄児 | 養育拒否 | 経済的 | 児童の問題 | その他 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|-------|-------|--------|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 3 | 8 | 19 | 4 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 5 | 47 |
| 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 8.5% | 2.1% | 0.0% | 6.4% | 17.0% | 40.4% | 8.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 6.4% | 0.0% | 10.6% | 100.0% |



⑥入所前に虐待またはその疑いがある児童数の推移

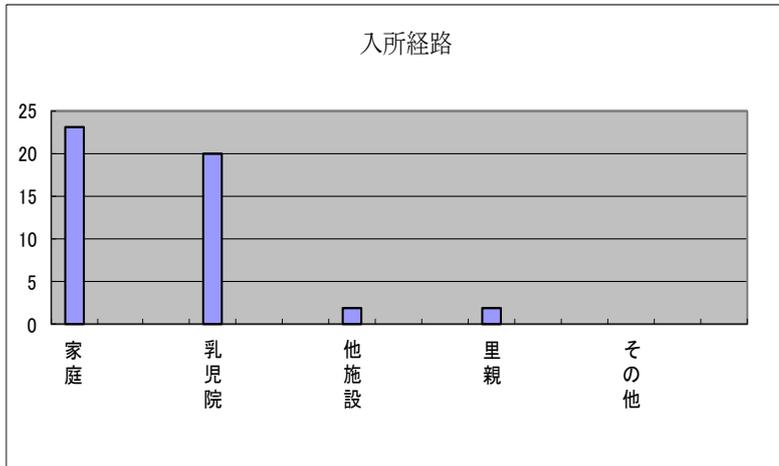
| 年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 被虐待児 | 33 | 36 | 35 | 34 | 38 | 34 | 34 | 33 | 34 | 34 |
| 入所数 | 77 | 75 | 70 | 57 | 59 | 53 | 56 | 50 | 52 | 47 |
| 構成割合 | 42.9% | 48.0% | 50.0% | 59.6% | 64.4% | 64.2% | 60.7% | 66.0% | 65.4% | 72.3% |



被虐待経験のある児童は全体の約7割である。

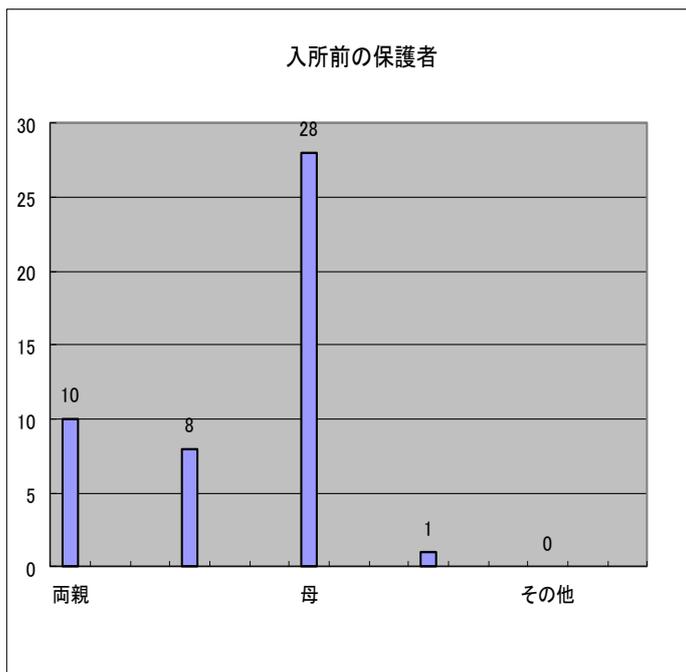
⑦入所経路

| 家庭 | 乳児院 | 他施設 | 里親 | その他 | 合計 |
|-------|-------|------|------|------|--------|
| 23 | 20 | 2 | 2 | 0 | 47 |
| 48.9% | 42.6% | 4.3% | 4.3% | 0.0% | 100.0% |



⑧入所前の保護者

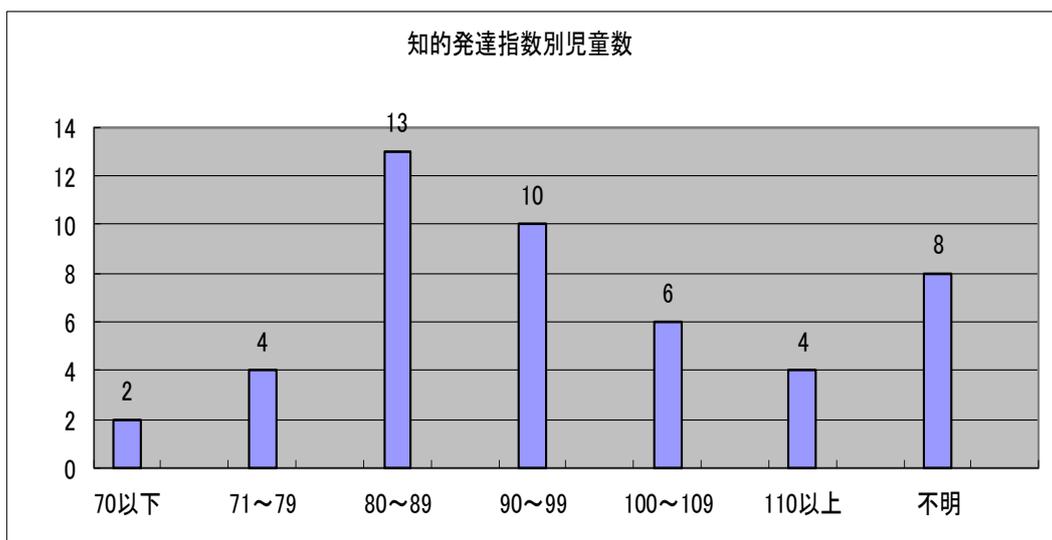
| 両親 | 父 | 母 | 両親なし | その他 | 合計 |
|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 10 | 8 | 28 | 1 | 0 | 47 |
| 21.3% | 17.0% | 59.6% | 2.1% | 0.0% | 100.0% |



入所児童の保護者の約6割が「実母」である。両親が揃っているにもかかわらず入所するケースも増加傾向にある。

⑨知的発達指数別児童数

| 70以下 | 71～79 | 80～89 | 90～99 | 100～109 | 110以上 | 不明 | 総数 |
|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|--------|
| 2 | 4 | 13 | 10 | 6 | 4 | 8 | 47 |
| 4.3% | 8.5% | 27.7% | 21.3% | 12.8% | 8.5% | 17.0% | 100.0% |



⑨発達障害診断の有無

| | | |
|----|----|--------|
| 有り | 10 | 17.5% |
| なし | 47 | 82.5% |
| 総数 | 57 | 100.0% |

⑩特別支援学級の利用割合

| | | |
|----|----|--------|
| 有り | 7 | 13.0% |
| なし | 47 | 87.0% |
| 総数 | 54 | 100.0% |



【ドラえもん映画鑑賞】

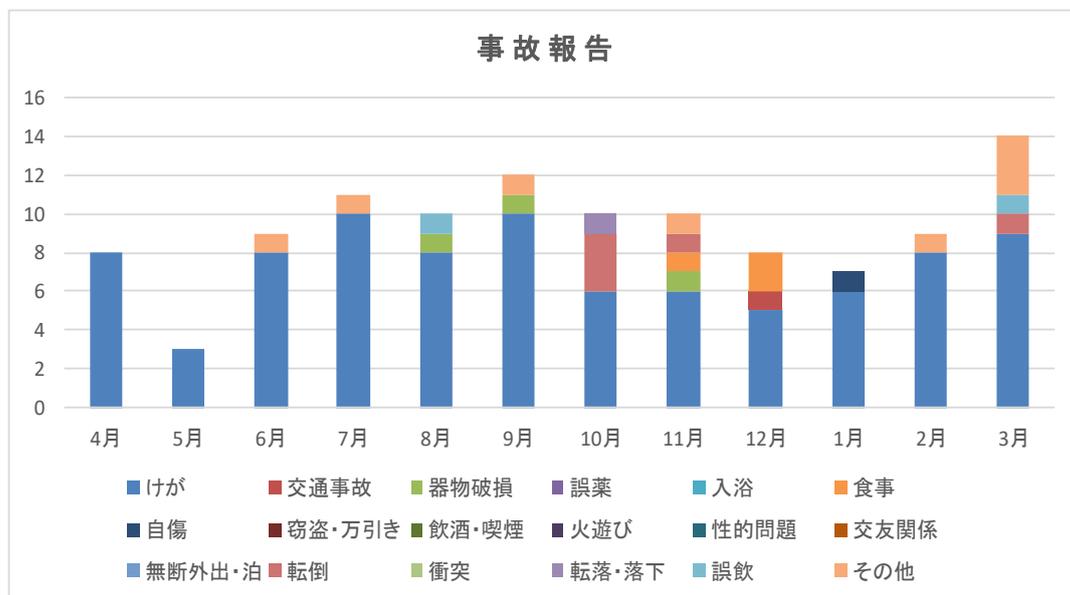


【卒園生とチームメイトによるサッカー教室】

(資料4) 事故・ヒヤリハット報告

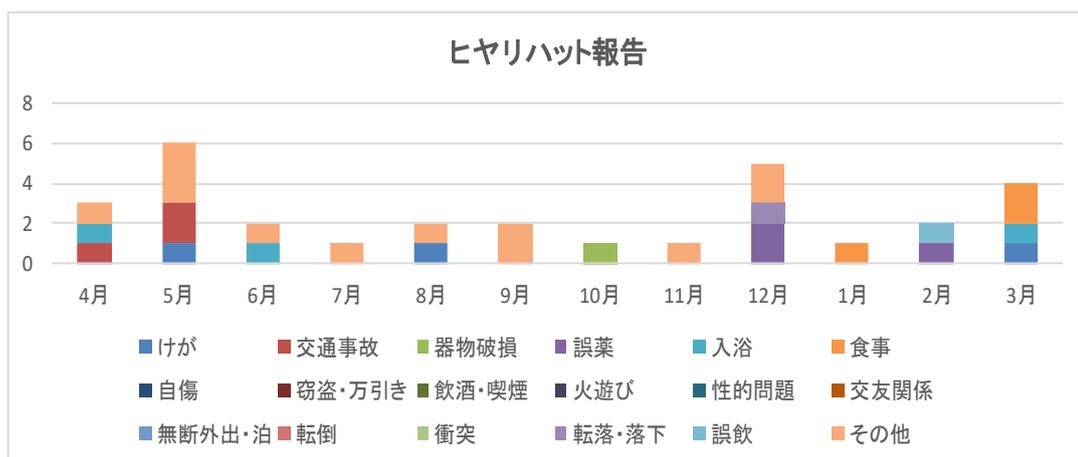
① 事故報告

| No | 種類 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 1 | けが | 8 | 3 | 8 | 10 | 8 | 10 | 6 | 6 | 5 | 6 | 8 | 9 | 87 |
| 2 | 交通事故 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 3 | 器物破損 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 4 | 誤薬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 入浴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 7 | 自傷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 8 | 窃盗・万引き | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 | 飲酒・喫煙 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10 | 火遊び | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 | 性的問題 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12 | 交友関係 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13 | 無断外出・泊 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 14 | 転倒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 |
| 15 | 衝突 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 16 | 転落・落下 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 17 | 誤飲 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 18 | その他 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 | 8 |
| | 計 | 8 | 3 | 9 | 11 | 10 | 12 | 10 | 10 | 8 | 7 | 9 | 14 | 111 |



②ヒヤリハット報告

| No | 種類 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 1 | けが | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 2 | 交通事故 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 3 | 器物破損 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 4 | 誤薬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 5 | 入浴 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 6 | 食事 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 3 |
| 7 | 自傷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 | 窃盗・万引き | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 | 飲酒・喫煙 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10 | 火遊び | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 | 性的問題 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12 | 交友関係 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13 | 無断外出・泊 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 14 | 転倒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | 衝突 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 16 | 転落・落下 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 17 | 誤飲 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 18 | その他 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 計 | 3 | 6 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 5 | 1 | 2 | 4 | 30 |



【ピアノ発表会】

(資料5) 苦情・要望受付状況

| 番号 | 期日 | 申し出人 | 分類 | 内 容 | 処理経過 | 結果 |
|----|--------|-----------|----|---|--|---|
| 1 | 4月25日 | 保護者 | 苦情 | 面会時に子どもの顔に傷があった。その後の電話の中で背中にも傷があると言っていた。本人も我慢の限界にきていると思うので、これが続くようならば相手の子どもの部屋を移動してもらいたい。 | 入所して間もない3歳児が6歳児の鼻におもちゃで叩いて引っかけ傷を作ってしまった。相手の年齢や故意ではないこと等説明をし、お詫びをしたが、収まりが効かず何度も部屋移動をして欲しいと言われた。生活の場なので移動はできないと伝えた。それでも続くようなら部屋移動をと言われたので、その都度話合うことを提案し収めてもらった。 | 部屋移動という極端な考えに至るのは保護者の精神状態によるところが大きい。その点も踏まえ対応していかなければならない。些細な怪我や、事故でも担当指導員に上げるよう確認した。 |
| 2 | 5月2日 | 保護者 | 要望 | 子どもの学校行事に参加したい。 | 保護者は外泊等で施設の意見や児相の指導を聞かず、問題になっている家庭であるため、早めに保護者と含めた三者での話し合いを持った。家族交流を深めていくためには家庭環境が整っていくこととセットでないと子どもたちに過度の期待を与えてしまったり、間違った家族観を植え付けてしまう危険があることを説明した。 | まずは月1回の面会を確実に継続してもらい、家庭状況を見ながら進めていくこととする。 |
| 3 | 5月31日 | 保護者 | 要望 | 祖母の四十九日に子どもを参加させてほしい。 | 行き先が県外であり、保護者の精神疾患があるため、児相とともに現状把握とした上で検討した。 | 現状であれば問題ないと判断して実施した。 |
| 4 | 7月28日 | 児童相談所 | 苦情 | 小1女子が、児童相談所ケースワーカーとの面接で、保育士に「グーでコツンされた」と言ったので事実確認をしたいと要請があった。 | 児童相談所職員が再度詳細を本人から聞き取った。学習時間に数字の書き順を間違えて、保育士が本児の頭の上に置いた掌に軽くグーでコツンとしたということだった。本児にとっては一番好きな保育士であり、事情を聴いているときも本児の表情は全く深刻そうではなかった。最初の面接でケースワーカーが「大人から何かされたことはある？例えば頭をコツンとされたとか」という聞き方をしたことで返ってきた返答だったという。 | 2人の関係性においては冗談めいた行為であり、虐待にあたるものではない。質問の仕方でもよくなかった。ただ、冗談とは言えないので工夫してほしいと指摘があった。 |
| 5 | 10月20日 | ショートステイ児童 | 苦情 | 同室の中学2年生に悪口を言われた。 | ショートステイで預かっている小学生男子が、通っている放課後デイサービス職員に対して、同室の中2男子から「サル」と言われて嫌だったと話居た報告を受けた。本人からの聞き取りの上で、中学生からも事情を聴いた。 | 事実として確認したため中学生への指導を行った上で謝罪した。 |

(資料6) ひまわりの種

①【小学生の部】

| 期 日 | テーマ（議題） | 内 容 |
|-----------|-----------------------------|---|
| 5月6日(土) | 第1回 「顔合わせ」 「今年度の取組内容」 | ●「種の会」とは？ イメージ共有 ・新メンバー(小6;1名、小5;2名、小4;2名、小3;1名)で、どのような種の会にするのか話し合う。 ・畑作り(野菜栽培)と外掃除は継続する事でまとまる。 |
| 5月25日(木) | 第2回 「野菜作り」 | ●野菜栽培 計画・実行 ・野菜栽培の具体的な計画を立案。 ・実際に土、肥料、苗を購入し、耕作して植える。ナス、パプリカ、シシトウ、オクラ、キュウリの栽培。 |
| 7月16日(日) | 第3回 「夏祭りに向けて」 | ●夏祭りでの魚釣りゲーム 企画 ・8月お祭りで種会(小)で1ブースいただく。そこでの出し物を検討する。 ・「魚釣りゲーム」に決定。準備する物や実際のゲームイメージを持たせる。 |
| 7月17日(月) | 第4回 「夏祭りに向けて」 | ●魚釣りゲーム 企画 ・前回に引き続き、魚釣りゲームの具体的な内容を検討。 ・準備すべき物を整理。 |
| 7月24日(月) | 第5回 「夏祭りに向けて」 | ●魚釣りゲーム 企画・準備 ・前回に引き続き、魚釣りゲームの具体的な内容を検討。 ・準備すべき物を整理。カラーコピーした魚をラミネート、磁石付きのミニ釣り竿、海はビニール製プールを使用。 |
| 8月13日(日) | 第6回 「夏祭りに向けて」 | ●魚釣りゲーム 準備 ・魚釣りゲームでの必要物品製作。 ・当日の役割分担の整理。 |
| 8月19日(土) | 第7回 「夏祭り 当日」 | ●魚釣りゲーム 当日 ・お祭り当日、玄関先で実施。店番交代制を取ったが、男子が時々不在になる事があったが、概ね6人が協力。 30種類以上の魚を用意、子ども達にも楽しんで貰えた。 |
| 9月9日(土) | 第8回 「夏祭りの反省」 | ●魚釣りゲーム 反省 ・メンバー各々にコメントを求める。「みんなに楽しんで貰えて良かった」という意見多数。 |
| | 「ベルマーク回収」 | ●回収率アップする手立て、回収時期の検討 ・ポスター作成、館内放送によるアナウンス、ユニットへの直接訪問。 ・役割分担を行い、実働部分を具体的に決める。 ・回収は概ね2ヶ月毎。 |
| 9月23日(土) | 第9回 「ベルマーク回収」 | ●回収、集計 ・回収BOXの中のベルマークを手分けして数える。1508.6点の回収、週明けに小学校へ持って行く。 |
| | 「野菜作り」 | ●秋冬野菜への準備・計画 ・野菜選定、買い物計画を立てる。 |
| 9月30日(土) | 第10回 「野菜作り」 | ●秋冬野菜 買い物・準備 ・畑作り、耕作。 ・芽キャベツ、ブロッコリーの苗を購入。植える。 |
| 10月15日(日) | 第11回 「交通安全、ルールとマナー」 | ●登下校の様子確認と指導について ・主に下校時の様子について、確認し合う。 ・21日に小学生を集めて、注意喚起を行う事となる。 |
| 10月22日(日) | 第12回 「ベルマーク回収」 | ●回収、集計 ・回収BOXの中のベルマークを手分けして数える。前回に引き続き、1469.4点もの回収が出来た。週明けに小学校へ持って行く。 |
| 11月18日(土) | 第13回 「交通安全、ルールとマナー」 | ●登下校の様子確認と指導について ・主に下校時の様子について、確認し合う。 ・21日に小学生を集めて、注意喚起を行う事となる。 |
| | 「種会主催イベント」 | ●内容選定 ・屋内でやるもの、そして「オセロ大会」を実施しようという話になる。具体的な計画は次回以降。 |

| | | |
|-----------|-------------------------|---|
| 12月9日(土) | 第14回 「意見表明等支援事業への調査」 | ●県からの質疑に答える ・意見表明支援員はどのような人が良いか? どのような事を話してみたいか? どこで話すのが良いか? という設問。 |
| | 「オセロ大会に向けて」 | ●準備に必要なもの ・大会実施日の決定と、それに向けた計画を立てる。 |
| 12月16日(土) | 第15回 「オセロ大会に向けて」 | ●準備 ・役割分担。実際の運営を検討する。 ・参加者を募り、人数次第でトーナメント戦、総当たり戦などを検討する。 |
| 1月8日(月) | 第16回 「オセロ大会に向けて」 | ●準備 ・役割分担。実際の運営を検討する。参加人数より、トーナメント方式で実施する事に決定。 ・参加賞や入賞品の製作分担を行う。また開閉開式についても検討して流れを決める。 |
| | 「ベルマーク回収」 | ●回収、集計 ・回収BOXの中のベルマークを手分けして数える。今回は480.4点の回収だった。 |
| 1月20日(土) | 第17回 「オセロ大会に向けて」 | ●最終確認、リハーサル、準備 ・会場設営、開閉開式のリハーサル、大会実施中の流れの確認。 |
| 1月21日(日) | 第18回 「オセロ大会 当日」 | ●オセロ大会 当日 ・小学生15名の参加。学年は関係なく、トーナメント戦。くじ引きで対戦相手を決める。 ・1位～3位へ賞状、手作りメダルなどを授与。また全員に手作り参加賞。 |
| 2月4日(日) | 第19回 「種会主催イベント」 | ●実施確認と計画立案 ・以前より「宝さがし」の案が出ていたが、実施の方向で調整。内容検討に入る。とは言え、まだ入り口に立っただけの状態。 |
| 2月12日(月) | 第20回 「宝探し 準備」 | ●内容検討 ・対象年齢、実施場所、具体的な宝の内容、告知の方法を検討する。 |
| 2月18日(日) | 第21回 「宝探し 準備」 | ●内容検討、役割分担決め ・具体的な進め方について検討。宝を隠すのではなく、引換券を隠す。 ・隠し場所の選定。それに伴い、メンバーの配置場所も決める。 |
| 2月23日(金) | 第22回 「宝探し 準備」 | ●準備、計画 ・宝物集め、引換券の作成、開会式での説明内容の検討など。 |
| 2月24日(土) | 第23回 「宝探し 準備」 | ●準備、計画 ・宝物集め、引換券の作成、開会式での説明内容の検討など。 |
| 2月25日(日) | 第24回 「宝探し 準備」 | ●準備、計画 ・宝物集め、引換券の作成、開会式での説明内容の検討など。 ・景品(宝物)として、寄贈物品の玩具やお菓子詰め合わせを用意する。 ・隠し場所(2階と銀河)の選定を実際に見ながら行う。 |
| 3月1日(金) | 第25回 「宝探し 直前準備」 | ●リハーサル ・引き替えカードを実際に隠す。参加者になりきって探し、受付に持っていき、宝を選ぶ動きを試みる。 |
| 3月2日(土) | 第26回 「宝探し」 | ●宝探し 当日 ・幼児、小学生向けに、午前中に実施。幼児と小学生と探し始める時間帯をずらす工夫をする。みな楽しめていた様思う。 |
| 3月10日(日) | 第27回 「1年の振り返り」 | ●宝探しの反省 ・種会メンバー同士が最後に協力出来て良かった。また子ども達がみな笑顔で参加して、楽しめていた様子が伺えて良かった。 ●年間振り返り ・野菜作り、交通安全マナーとルール、ベルマーク回収、種会主催イベント(魚釣りゲーム、オセロ大会、宝探し)、外掃除といった各種取り組みに対する振り返り。みな種会の協力体制のもと楽しく出来た事を誇っていた。話し合いよりも、イベント運営が主であったが、まとまりは感じられた。 |
| 3月20日(水) | 第28回 「次年度に向けて」 | ●次年度への展望を自由 ・小6の種長は抜けるが、他メンバーは次年度も種会継続。その上でどのような種会を目指すのか話し合う。みんなに信頼される様な種会でありたいとの事。そのためにどうするのか。そこが足りない、今後の課題。 ・次年度取り組みたい事を挙げてもらう。また、最後にベルマークの集計を実施、178.9点を回収した。 |

②【中高生の部】

| 期 日 | テーマ(議題) | 内 容 |
|-----------|---------------------------------|--|
| 5月16日 | ・自転車置き場について ・グラント整備について | ・日曜日のナイター連後とFFCの練習後のグラント整備 ・雨天の次の日の種会有志で穴埋め |
| 6月22日 | ・夏休み企画 | ・映画観賞会作品決め ・種会として夏祭りに参加(出店について) |
| 7月21日 | ・児童会主催行事 | ・映画鑑賞会 ・夏祭りの催し(ひもくじ、バルーンアート、ビンゴ大会) |
| 9月13日 | ・夏祭り反省会 | ・夏祭りで行った催しに関する反省 ・次回の企画を考える→ランプシェードづくり |
| 11月8日 | ・ランプシェードづくり準備 | ・ランプシェードを中高生と幼児と一緒に作る企画の計画を建てる。 |
| 12月6日・16日 | ・子どもの意見表明支援制度に関して ・ランプシェード作り | ・中高生が思う支援員の姿について ・ランプシェードを幼児と中高生が作る。 |
| 2月14日 | ・来年度役員選出 | ・来年度の役員を決めた。 ・その他の決め事(畑をひまわり幼稚園に渡す、食堂で食事をしたい) |
| 3月21日 | ・今年度の反省 ・来年度の議案 | ・今年度の反省を行う。 ・携帯電話の学習会を開いていなかったので4月に行うための担当を割り振った。 |



【園庭で木登り】



【赤渕先生ありがとう】



【ひまわり幼稚園園外保育】

(資料7) 家庭支援・里親支援等の実施状況

(1) 家庭支援

①児童と保護者の連絡状況

| 状況 | 一時帰省 | 外出 | 面会 | 電話のみ | 手紙のみ | 交流なし | 合計 |
|----|------|----|----|------|------|------|----|
| 人数 | 10 | 5 | 21 | 0 | 0 | 11 | 47 |

②面会実施状況 (件数)

| 月 | 面会件数 | 月 | 面会件数 |
|----|------|-----|------|
| 4月 | 8 | 10月 | 15 |
| 5月 | 7 | 11月 | 11 |
| 6月 | 7 | 12月 | 11 |
| 7月 | 14 | 1月 | 3 |
| 8月 | 9 | 2月 | 13 |
| 9月 | 10 | 3月 | 13 |

| |
|------|
| 家庭訪問 |
| 8 |

合計
121 件

③一時外泊状況 (人数)

| 月 | 外泊件数 | 月 | 外泊件数 |
|----|------|-----|------|
| 4月 | 0 | 10月 | 0 |
| 5月 | 0 | 11月 | 0 |
| 6月 | 1 | 12月 | 12 |
| 7月 | 0 | 1月 | 1 |
| 8月 | 10 | 2月 | 0 |
| 9月 | 0 | 3月 | 1 |

合計
25 人

④家庭訪問件数

| 月 | 件数 | 月 | 件数 |
|----|----|-----|----|
| 4月 | 0 | 10月 | 2 |
| 5月 | 0 | 11月 | 0 |
| 6月 | 0 | 12月 | 0 |
| 7月 | 2 | 1月 | 0 |
| 8月 | 3 | 2月 | 0 |
| 9月 | 1 | 3月 | 0 |

合計
8 件

(2) 里親支援

① ショートルフラン（短期里親委託事業）状況

| | 期間 | 人数 | 備考 |
|----|-------------|----|-----|
| 夏季 | 8月11日～13日 | 1 | |
| | 8月14日～19日 | 1 | |
| 冬季 | 12月29日 | 1 | 日帰り |
| | 12月28日～1月3日 | 1 | |

② 週末里親委託状況

| 月 | 委託人数 | 月 | 委託人数 |
|----|------|-----|------|
| 4月 | 5 | 10月 | 2 |
| 5月 | 2 | 11月 | 3 |
| 6月 | 1 | 12月 | 4 |
| 7月 | 2 | 1月 | 1 |
| 8月 | 3 | 2月 | 2 |
| 9月 | 2 | 3月 | 2 |



【里親交流事業】

③ 新規ショートルフランマッチング

| 児童 | 関係機関と話し合い | 里親との面会 | 外出等 |
|------|-----------|--------|-----|
| 高2男児 | 2回 | 2回 | 1回 |
| 小5男児 | 2回 | 2回 | 1回 |

④ 里親施設実習

| 前期 | | |
|-----------|----------|----|
| 実習1日目 | 実習2日目 | 人数 |
| R5. 7. 29 | R5. 8. 5 | 6 |
| R5. 8. 5 | R5. 8. 9 | 2 |
| R5. 7. 29 | | 2 |
| | | |

| 後期 | | |
|-----------|----------|----|
| 実習1日目 | 実習2日目 | 人数 |
| R6. 1. 13 | R6. 2. 3 | 2 |
| | | |
| | | |
| | | |

④ 里親支援専門相談員の活動

| 期 日 | 活 動 内 容 |
|-----|---------------------------------------|
| 4月 | ショートルフランの調整（日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告） |
| | 3施設里専話し合い |
| | パラソル・里専話し合い |
| | 養育体験談（スマイル・里親） |
| | 虹の会総会 |
| | 虹の会総会研修の実施 |
| | EPO打ち合わせ |
| 5月 | ショートルフランの調整（日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告） |
| | パラソル・里専話し合い |
| | EPO打ち合わせ |
| | 里親支援専門相談員部会 |
| 6月 | ショートルフランの調整（日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告） |
| | 3施設里専話し合い |
| | 里専・パラソル・児相話しあい |
| | 児相里親担当との話し合い |
| | Nケース会議 |
| | R・Kショートルフランに向けた会議 |
| | R・Nショートルフランに向けた会議 |
| | H里親話しあい |
| | S里親来園 |

| | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 7月 | ショートルフランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | 静岡県里親連合会研修参加 |
| | ショートルフラン調整会議出席 |
| | R・Kショートルフランに向けた会議・里親選定 |
| | EPO打ち合わせ |
| | 3施設里専話し合い |
| | 関東ブロック里親大会出席 |
| | N里親来園 |
| | 高齢児里親サロン参加 |
| | Nケース会議 |
| | 登録前実習 |
| | スキルアップ研修参加 |
| | 8月 |
| ショートルフランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) | |
| 登録前実習 | |
| 村山ジャンボリー夏祭り参加:啓発ブース | |
| ワンダーラビット×ひまわり幼稚園×里親 | |
| スキルアップ研修参加 | |
| 特別養子限定サロン | |
| 9月 | R・Kケース会議・里親と児童の交流の調整 |
| | ショートルフランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | 里親支援専門相談員部会 |
| | ショートルフラン懇談会 |
| | EPOサロン計画/実施 |
| | H里親宅訪問 |
| | R・Kショートルフランに向けた会議・里親選定 |
| | ワンダーラビット×ひまわり幼稚園×里親 |
| 10月 | ショートルフランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | ショートルフラン調整会議 |
| | 養育体験談(岩倉学園) |
| | 里親月間事業 |
| | フォスターセッション |
| | 養育勉強会 |
| | R・Kケース会議・里親と児童の交流の調整 |
| | 11月 |
| スキルアップ研修参加 | |
| R・Kケース会議・里親と児童の交流の調整 | |
| 里親支援専門相談員部会 | |
| 岩倉学園×里親との交流(焼き芋) | |
| EPOサロン計画/実施 | |
| H・Tケース会議・里親と児童の交流・調整 | |
| O里親来園 | |

| | |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| 12月 | ショートルプランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | ショートルプラン調整会議 |
| | R・K里親と児童の交流の調整 |
| | H・Tケース会議・里親と児童の交流・調整 |
| | N・Mケース会議 |
| | Y・Hショートルプラン里親選定 |
| 1月 | R・Kショートルプランに向けた会議・里親へのケース説明 |
| | ショートルプランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | ショートルプラン調整会議 |
| | スキルアップ研修参加 |
| | ワンダーラビット×ひまわり園×里親 |
| | O里親来園 |
| | 登録前実習 |
| | H・Tケース会議・里親と児童の交流・調整 |
| R・Kライフストーリーワーク打ち合わせ・里親と児童との交流 | |
| 2月 | ショートルプランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | 登録前実習 |
| | R・K ケース会議 里親と児童の交流の調整 |
| | Y・Hショートルプラン里親宅訪問 |
| | H・Tケース会議・里親と児童の交流・調整 |
| 里親支援専門相談員部会 | |
| 3月 | ショートルプランの調整(日程調整・実施後のモニタリング・報告書・実績報告) |
| | R・K ケース会議 里親と児童の交流の調整 保育園見学 |
| | H・Tケース会議・里親と児童の交流・調整 |
| | ショートルプラン調整会議 |
| | 真実告知勉強会 |
| | S里親来園 |
| | 里専・パラソルとの話し合い |
| | レスパイト話しあい |
| M・K ショートルプラン引継ぎ 吉原林間学園 | |



【富士中央ライオンズクラブ慰問】



【東京ディズニーランド招待】

(資料8) 行事の実施状況

①静岡県児童養護施設協議会行事

| 期日 | 実施行事 | 会場 |
|--------|--------------|-----------|
| 5月13日 | 児童文化奨励絵画展表彰式 | シズウェル |
| 8月18日 | 夏季スポーツ交流会 | 狐ヶ崎ヤングボウル |
| 11月25日 | 秋季オセロ大会 | シズウェル |
| 1月14日 | 冬季スポーツ交流会 | 富士川緑地公園 |

②園内行事

| | 期日 | 実施行事 | 部屋名 | 参加児童数 | 引率職員数 |
|----|--------|-------------------------|---------|-------|-------|
| 1 | 4月30日 | ボーリング | もみの木 | 6 | 4 |
| 2 | 5月3日 | ぐりんぱで遊ぶ | かえで | 6 | 3 |
| 3 | 5月4日 | GWの思い出作り(岩本山公園、富士宮浅間神社) | けやき | 8 | 4 |
| 4 | 5月4日 | GWの思い出作り(桃沢キャンプ場) | さくら | 7 | 4 |
| 5 | 5月5日 | カラオケ | ひろみ | 4 | 3 |
| 6 | 5月7日 | バーベキュー | 大地 | 10 | 6 |
| 7 | 7月1日 | Jリーグ観戦(日本平スタジアム) | 希望者 | 10 | 2 |
| 8 | 7月23日 | バーベキュー | さくら | 10 | 4 |
| 9 | 7月23日 | 流しそうめん | 大地・もみの木 | 16 | 8 |
| 10 | 8月1日 | ハイウェイみてみてツアーズ | けやき | 2 | 1 |
| 11 | 8月1日 | マリンスクール | もみの木 | 3 | 2 |
| 12 | 8月1日 | 川遊び(黒川キャンプ場) | 大地 | 9 | 6 |
| 13 | 8月2日 | 海水浴(新井白砂海岸) | かえで | 5 | 4 |
| 14 | 8月4日 | 日本平動物園 | けやき | 8 | 4 |
| 15 | 8月4日 | 大棚の滝、外食 | ひろみ | 4 | 4 |
| 16 | 8月7日 | マリンスクール | さくら | 9 | 4 |
| 17 | 8月8日 | 映画鑑賞 | ひろみ | 1 | 1 |
| 18 | 8月10日 | マリンスクール | けやき | 6 | 2 |
| 19 | 8月12日 | 大棚の滝 | かえで | 8 | 4 |
| 20 | 8月15日 | 奇石博物館、いでぼく | ひろみ | 2 | 1 |
| 21 | 8月17日 | こどもの国 | ひろみ | 1 | 1 |
| 22 | 8月22日 | マリンスクール | 大地 | 10 | 4 |
| 23 | 8月25日 | お泊り会で楽しもう | けやき | 8 | 5 |
| 24 | 8月26日 | こどもの国 | けやき | 8 | 5 |
| 25 | 10月1日 | 映画鑑賞 | ひろみ | 3 | 1 |
| 26 | 12月27日 | 映画鑑賞 | ひろみ | 3 | 1 |
| 27 | 2月11日 | 沼津深海魚水族館 | けやき | 3 | 1 |
| 28 | 2月23日 | こどもの国 | ひろみ | 1 | 1 |
| 29 | 3月9日 | 富士急ハイランド | かえで | 2 | 1 |
| 30 | 3月17日 | もちや遊園地、富士宮イオン | けやき | 8 | 5 |
| 31 | 3月26日 | 外食(プレミアムカルビ) | ひろみ | 4 | 4 |
| 32 | 3月26日 | 映画鑑賞 | かえで | 7 | 3 |
| 33 | 3月21日 | 日本平動物園 | さくら | 6 | 4 |
| 34 | 3月25日 | 映画鑑賞 | さくら | 3 | 1 |
| 35 | 3月25日 | カラオケ(まねきねこ) | ひろみ | 1 | 1 |
| 36 | 3月26日 | 外食(プレミアムカルビ) | さくら | 9 | 4 |

③招待行事

| | 期日 | 実施行事 | 部屋名 | 参加児童数 | 引率職員数 |
|---|--------|-------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 7月1日 | Jリーグ観戦(日本平スタジアム) | 希望者 | 10 | 2 |
| 2 | 8月12日 | Jリーグ観戦(日本平スタジアム) | 希望者 | 4 | 1 |
| 3 | 11月12日 | MISIA 2023ライブ(招待) | けやき | 6 | 3 |
| 4 | 11月23日 | 東京ディズニーランド(納得住宅) | 全員 | 44 | 20 |

(資料9)出張記録

施設長

①全国児童養護施設協議会

| | | |
|-------|-------------------|----------|
| 5月18日 | 全国児童養護施設協議会 協議員総会 | 東京 灘尾ホール |
|-------|-------------------|----------|

②関東ブロック児童養護施設協議会

| | | |
|-------|------------------------|--------------|
| 6月6日 | 関東ブロック運営委員会との合同研修 | おおとり荘 |
| 7月7日 | 第58回関東ブロック児童養護施設研究協議会 | 東京 市川 |
| 1月24日 | 関東ブロック事務・運営管理者研修(～24日) | 千葉県 アートホテル成田 |

③静岡県児童養護施設協議会

| | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|-------|--------|
| 4月20日 | 5月25日 | 6月15日 | 7月28日 | 9月21日 | 10月19日 |
| 11月16日 | 12月14日 | 1月18日 | 2月8日 | 3月14日 | |

④第59回関東ブロック児童養護施設研究協議会準備会議

| | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 8月14日 | 10月21日 | 11月29日 | 1月15日 | 2月13日 | 3月25日 |
|-------|--------|--------|-------|-------|-------|

⑤東部児童福祉施設長連絡会

| | | | | | |
|-------|-------|------------|-------|------|--|
| 5月16日 | 7月11日 | 11月14日・15日 | 1月30日 | 3月8日 | |
|-------|-------|------------|-------|------|--|

⑥富士圏域社会福祉施設長連絡会

| | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|------|
| 定例会 | 5月22日 | 7月13日 | 10月5日 | 11月9日 | 3月5日 |
| 役員会 | 4月7日 | 7月5日 | 2月7日 | | |

⑦富士市民間社会福祉施設長連絡会

| | |
|---------------|--------|
| 富士市長との懇談会 | 10月13日 |
| 富士市議会厚生委員会懇談会 | 12月13日 |

⑧県立吉原林間学園 第三者委員会

| | |
|-------|-------|
| 9月26日 | 2月21日 |
|-------|-------|

⑧その他

| | | |
|--------|----------------------------|---------------|
| 4月6日 | (株)ABC 社会貢献活動に関する意見交換(県養協) | (株)ABC本社 |
| 4月22日 | ふじ虹の会総会 | 富士市総合庁舎 |
| 6月28日 | 常葉大学との実習に関する意見交換会 | 常葉大学 |
| 7月6日 | 静岡県社会福祉施設経営協議会総会(理事長の代理出席) | 静岡商工会議所 |
| 7月10日 | 県養協の静雄家県への意見要望書提出 | 静岡県庁 |
| 7月20日 | 北里コーポレーション寄付贈呈式(県養協) | 静岡県庁 |
| 8月31日 | 静岡県司法書士会との意見交換(県養協) | ZOOM |
| 9月4日 | 静岡県副支部長との懇談会(県養協) | グランシップ |
| 10月26日 | 自民党厚生部協議会(県養協) | 静岡県庁 |
| 11月30日 | トヨタユナイテッド静岡 寄付打合せ(県養協) | 春風寮 |
| 12月13日 | 富士市議会議員と民間社会福祉施設長会との意見交換 | 富士市役所 |
| 1月10日 | 静岡県知事への新年挨拶(県養協) | 静岡県庁 |
| 2月15日 | トヨタユナイテッド静岡 寄贈式 | トヨタユナイテッド静岡本社 |
| 2月17日 | ABC基金、夢みらい応援資金 寄贈式 | シズウェル |

職員

①県養協 指導員保育士部会代表者会(手川)

| | | | | | |
|-------|-------|-------|------|--------|--------|
| 4月27日 | 5月16日 | 7月18日 | 9月9日 | 10月17日 | 12月19日 |
| 1月25日 | 2月8日 | | | | |

②県養協 福祉研究会(宮里)

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 4月18日 | 5月16日 | 7月18日 | 9月19日 | 10月17日 | 12月19日 |
| 1月16日 | 2月20日 | | | | |

③県養協 家庭支援専門相談員部会(持田)

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 5月11日 | 7月13日 | 9月14日 | 11月7日 | 2月15日 |
|-------|-------|-------|-------|-------|

④県養協 里親支援専門相談員部会(田中美香)

| | | | | |
|-------|-------|------|--------|------|
| 5月12日 | 7月16日 | 9月8日 | 11月10日 | 2月2日 |
|-------|-------|------|--------|------|

⑤県養協 心理職員部会(近藤)

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 5月26日 | 9月8日 | 12月8日 | 2月9日 |
|-------|------|-------|------|

⑥県養協 栄養士調理員部会(秋山)

| | | |
|-------|--------|-------|
| 5月10日 | 10月18日 | 1月10日 |
|-------|--------|-------|

⑦県養協 事務職員部会(山本)

| | | |
|-------|-------|------|
| 6月27日 | 1月15日 | 2月6日 |
|-------|-------|------|



【児童虐待防止静岡の集い】



【県養協主催 権利擁護研修】

(資料10) 研修記録

①外部研修

| 期 日 | 内 容 | 会 場 | 人数 |
|--------|-----------------------------------|---------------|----|
| 5月28日 | 箱庭療法オンライン研修会 | ZOOM | 1 |
| 6月2日 | 社会的養護自立支援研修 | あざれあ | 1 |
| 6月13日 | 県養協新任職員研修 | あざれあ | 3 |
| 6月13日 | 社会福祉法人簿記入門講座（～6/29） | 動画視聴研修 | 1 |
| 6月15日 | 衛生・栄養管理講習会 | 富士総合庁舎 | 1 |
| 6月29日 | こども病院アレルギー研修 | オンライン研修 | 1 |
| 6月30日 | 指保部会研修「地域小規模児童養護施設の現状と課題」 | 川奈臨海学園 | 3 |
| 7月2日 | Food Allergyセミナー | ZOOM | 1 |
| 7月13日 | 社会福祉法人会計実務入門（～7月31日） | 動画視聴研修 | 1 |
| 7月16日 | 関東甲信越静里親協議会浜松大会 | オンライン研修 | 1 |
| 8月7日 | 避難所派遣職員研修会 | 富士市防災庁舎 | 2 |
| 8月16日 | 社会福祉法人の会計実務マニュアル（～9月6日） | 動画視聴研修 | 1 |
| 10月3日 | 静岡県児童相談所児童心理司等研修会 | あざれあ | 1 |
| 10月5日 | 富士圏域初任者研修 | フォレストヒルズ | 3 |
| 10月10日 | 指保部会研修「改めて考える発達障害を抱える子どもへの日常的な支援」 | 岩倉学園 | 7 |
| 10月11日 | 関東ブロック児童養護施設職員研修会 | 川崎市コンベンションホール | 2 |
| 10月13日 | 引当金と引当金の目的外取り崩しについて（～10月29日） | 動画視聴研修 | 1 |
| 10月26日 | 被虐待児直接支援職員等研修（～10月27日） | 吉原林間学園 | 1 |
| 11月10日 | 静岡DWATフォローアップ研修会 | 札の辻クロスホール | 1 |
| 11月17日 | 社会福祉法人における税務実務マニュアル（12月3日） | 動画配信 | 1 |
| 11月18日 | 児童虐待防止静岡の集い | 静岡市民文化会館 | 7 |
| 11月20日 | 磐田学園心理発達支援研修会 | 磐田学園 | 1 |
| 11月20日 | 全国退所児童等支援事業連絡会① | オンライン | 1 |
| 11月27日 | 児童福祉分野における心理職のグループスーパービジョン | 静岡労政会館 | 1 |
| 12月8日 | 全国退所児童等支援事業連絡会② | オンライン | 1 |
| 12月12日 | 指導員保育士部会12月定例会「不登校傾向のある児童の対応について」 | わこう | 5 |
| 1月3日 | 社会福祉法人財務管理講座 | 動画配信 | 1 |
| 1月18日 | 児童権利擁護推進研修会 | 静岡労政会館 | 3 |
| 1月18日 | 全国退所児童等支援事業連絡会③ | オンライン | 1 |
| 1月14日 | 関東ブロック事務・運営委管理者研修会（～1月25日） | アートホテル成田 | 2 |
| 1月25日 | 調理技術研修会 | ふじさんエコトピア | 1 |
| 2月11日 | 日本箱庭療法学会 第2回全国研修会 | ZOOM | 1 |
| 2月16日 | 社会福祉研究会（基調講演） | WEB研修 | 2 |
| 2月19日 | 静岡県基幹的職員研修① | あざれあ | 2 |
| 3月4日 | 静岡県基幹的職員研修② | あざれあ | 2 |
| 2月26日 | 社愛福祉法人決算実務講座（3月17日まで） | 動画視聴研修 | 1 |
| 3月24日 | 箱庭制作実習 | 三河箱庭研究所 | 1 |

延べ人数 67

②園内職員研修会

| 期 日 | 研 修 内 容 | 担当・発題 |
|--------|--------------------|-------------------|
| 5月30日 | 感情制御 | 田中美 近藤 |
| 6月28日 | ロールプレイ | 田中美 近藤 |
| 7月19日 | 県立こども病院巡回相談 | 県立こども病院 渥美医師 |
| 9月11日 | 記録の書き方 | 静岡福祉大学 檜木教授 |
| 10月23日 | グループワーク処遇検討会 | 田中美 近藤 |
| 11月21日 | 吉原林間学園訪問ケースカンファレンス | 県立吉原林間学園 |
| 1月19日 | 養育者が気を付けたい思い込み | 子どもの虹情報研修センター 中垣氏 |
| 2月22日 | 新任職員1年の振り返り | 岡本 渡邊 前林 |

③園内新任職員研修

| 期 日 | 研 修 内 容 | 担当 |
|--------|-----------------|-----------|
| 6月9日 | 養育の基本 | 田中美 近藤 |
| 7月10日 | 感染症、アレルギーに関する研修 | 佐野 秋山有 |
| 10月16日 | 事故・制問題研修 | 大原 田中美 近藤 |
| 1月10日 | 処遇研修 | 田中美 近藤 |



【ひまわり幼稚園卒園式】



【富士急ハイランド】



【小西様 芋ほり招待】

(資料11) 地域社会活動

①ボーイスカウト活動(富士一団)登録人数4名

| 期日 | 活動内容 | 活動場所 |
|--------|-----------|----------|
| 4月28日 | ブナの木植樹 | 富士市市有林 |
| 5月5日 | たけのこ堀 | 十里木 |
| 5月28日 | みどりの羽根の募金 | ドンキホーテ |
| 6月25日 | 基本訓練 | 芙蓉会 |
| 7月9日 | 水遊び | 田宿川 |
| 9月24日 | 家畜体験 | 朝霧 |
| 10月8日 | 運動会 | 富士西公園 |
| 10月29日 | ハイキング | 大淵 |
| 11月26日 | 自然遊び | 広見公園 |
| 2月19日 | 自然体験 | 富士山エコトピア |

②芙蓉会フットボールクラブ(通称:FFC)登録選手9名

| 期日 | 活動内容 | 結果・備考 |
|---|----------------|----------------|
| 6月24日 | 神戸小30周年記念試合 | 2勝1敗 |
| 10月21日 | 富士市サッカーフェスティバル | 5年生1人・4年生3人参加 |
| 12月2日 | 練習試合 | 2勝1敗1引き分け |
| 1月27・28日 | 富士タカオカライオンズ杯 | 2位リーグ1勝2敗1分 3位 |
| 芙蓉会フットボールクラブ登録者数 5年1人 4年4人 3年2人 2年2人 1年2人 | | |

③地域貢献活動(買物支援プロジェクト)

総実施回数 87回

ひまわり園職員参加 78回 延べ119名



【FFCの試合風景】

(資料12) 児童処遇について

①性教育学習会実施状況

| 対 象 | 期 日 | テ ー マ | 目 的 ・ 内 容 |
|----------|-----|-----------------------|---|
| 幼児 | 3月 | 男女の身体の違い プライベートゾーン | 男女の身体の違いを学ぶ。それぞれのプライベートゾーンを確認する。 自分の身体が守るべき大切なものである事を学ぶ。 |
| 小学生高学年男子 | 3月 | 適切な距離について | 新入所した小学生男子を中心に、子どもたちの距離感が不安定になったので、人との適切な距離について、職員との対話形式で話をして考えてもらう。 |
| 高校生男子 | 3月 | 交際 | 園内で交際を始めた高校生男女がいる。その周りに親密な空気にひかれた高齢児たちが集まりだしたので、男女交際を考える契機として対話形式で話をした。 心身が負うリスクは、女性の方が大きいことを理解し、女性当人だけではなくその子を大切に思っている人たちにも安心してもらえる溶暗付き合い方はどんなものなのか考えてもらった。 |
| 高校生女子 | 3月 | 交際 | 園内で交際を始めた高校生男女がいる。その周りに親密な空気にひかれた高齢児たちが集まりだしたので、男女交際を考える契機として対話形式で話をした。 自分を守ることが相手をも守ることになることを考えてもらった。 |

②セカンドステップ

| グループ | 対象人数 | 実施回数 |
|------|------|------|
| A | 7 | 10 |

③個別心理対応

| 氏名 | 年齢 | 性別 | 実施回数 |
|-----|----|----|------|
| H.Y | 小1 | 女 | 25 |
| T.T | 小3 | 男 | 23 |
| Y.I | 小3 | 男 | 20 |
| K.H | 小5 | 女 | 23 |
| R.K | 小5 | 男 | 17 |
| N.I | 小5 | 男 | 23 |
| R.K | 中1 | 女 | 23 |
| S.M | 中3 | 女 | 22 |
| R.I | 中3 | 男 | 13 |

④心理ケア事業

| グループ | 実施回数 |
|---------|------|
| 中高生女子3名 | 5 |

(資料13) 幼稚園・学校・地域との連携

①学校等との連携

| 期 日 | 関 係 機 関 | 内 容 |
|-------|--------------|-------------------|
| 4月25日 | 吉原小学校との連絡会 | 施設概要説明 見学 意見交換 面談 |
| 4月26日 | 吉原第一中学校との連絡会 | 施設概要説明 見学 意見交換 |
| 11月1日 | 吉原第一中学校との連絡会 | 近況報告 意見交換 面談 |

②地域防災訓練への参加

| | |
|--|-----|
| | 未実施 |
|--|-----|

③地域交流

| | |
|--------|------------|
| 10月14日 | 緑が丘夏祭り お神輿 |
|--------|------------|

⑤ボランティア、寄付協力

- ・学習ボランティア 赤渕成彦様
- ・散髪 サントゴエイト様・Bela Hair Design様
- ・ボーイスカウト 川島泰彦様 近藤総一郎様 布田保孝様 須藤和夫様
佐藤昌之様
- ・サッカー 小西徳三様
- ・ピアノ 中村由実子様
- ・慰問 ADEKA労組様、フロンティアジャパン様 ワンダーラビット様
- ・クリスマスプレゼント
山田様、富士中央ライオンズクラブ様、ワールドメイト様
- ・バレンタイン 山清倉庫様
- ・自立支援金 ABC基金様 富士豪傑フォーラム様 富士中央ライオンズクラブ様
- ・その他、寄付金や寄付物品などを多くの皆様よりいただきました（詳細はHP参照）

⑥施設開放

| 期 日 | 団 体 | 内 容 | 施設 |
|--------|-------------|-------|----|
| 4月17日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 5月15日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 6月12日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 7月10日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 8月21日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 9月11日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 10月16日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 11月13日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 12月11日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 1月15日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 2月19日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |
| 3月18日 | サッカー協会4種委員会 | 指導者会議 | 食堂 |

⑤予防接種記録

| No. | 予防接種 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 1 | 四種混合Ⅰ期初回 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 四種混合Ⅰ期追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 三種混合Ⅰ期初回 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 | 三種混合Ⅰ期追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 二種混合Ⅱ期 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 6 | 生ポリオ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 不活化ポリオ初回 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 | 不活化ポリオ追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 | 麻しん風しん | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 10 | 麻しん | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 | 風しん | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12 | BCG | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 13 | 日本脳炎Ⅰ期初回 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 14 | 日本脳炎Ⅰ期追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 15 | 日本脳炎Ⅱ期 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 16 | 肺炎球菌初回 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 17 | 肺炎球菌追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 18 | ヒブ初回 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 19 | ヒブ追加 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 | 子宮頸がん | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 21 | B型肝炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 22 | ロタウイルス(1価) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 23 | ロタウイルス(5価) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 24 | 水痘 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 25 | おたふくかぜ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 26 | インフルエンザ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 6 |
| 27 | 新型インフルエンザ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 28 | 新型コロナウイルス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| | 計 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 1 | 15 | 0 | 2 | 7 | 1 | 1 | 33 |



【夏まつり】



【ひまわり幼稚園卒園式】

(資料15) 令和5年度 行事食の献立

① 季節ごとの行事食

| 月日 | 行事名 | 献立 |
|-----------|------------|--|
| 4月2日(日) | お花見 | 花おにぎり・鶏の唐揚げ・厚焼き五子・ケチャップパスタ・フライドポテト・ブロッコリー・ミニトマト・ジュース |
| 5月5日(金) | こどもの日 | お赤飯・チーズハンバーグ・ブロッコリー・人参・ポテトサラダ・フルーツポンチ・すまし汁 |
| 6月8日(木) | 芙蓉会創立記念式典 | お赤飯・ヒレカツ・キャベツ・ポテトサラダ・あじさいゼリー・すまし汁 |
| 7月7日(金) | 七夕 | ネギトロ丼・筑前煮・キャベツの塩昆布和え・七夕ゼリー・とろろ昆布汁 |
| 9月29日(金) | 十五夜 | 秋の実りおこわ・さんまの塩焼き・なすの揚げびたし・お月見抹茶プリン・そうめん汁 |
| 10月31日(火) | ハロウィン | おやつ:ハロウィンカップケーキ |
| 12月4日(月) | 七五三 | お赤飯・クリームコロッケ・付け合わせサラダ・パスタのケチャップ炒め・白玉フルーツポンチ・すまし汁 |
| 12月25日(月) | クリスマス | 寿司・オードブル・サンドイッチ・フルーツ盛り合わせ・プリン・ジュース |
| 12月30日(土) | もちつき | 磯辺もち・あんこもち・おろしもち・きなこもち |
| 1月1日(月) | おせち料理 | ご飯・八幡巻き・日の出えび・吹き寄せ煮・昆布巻き・栗きんとん・かずのこ 伊達巻・紅白かまぼこ・紅白なます・黒豆・田作り・いちご |
| 2月3日(金) | 節分 | ベーコン巻きおにぎり・たららのホイル蒸し・大豆とじゃこの甘辛煮・ヨーグルト・とろろ昆布汁 |
| 3月3日(水) | ひなまつり | カップ散らし寿司・鶏肉のチューリップ揚げ・サニーレタス・ほうれん草のナッツ和え・いちごミルク・つみれ汁 |
| 3月20日(土) | 卒業・旅たちを祝う会 | |



【 こどもの日 】



【 十五夜 】



【 七五三 】



【 お花見 】

②誕生会献立

| 月日 | 献立 |
|-----------|---|
| 4月22日(土) | ピザ・チキンナゲット&ポテト・彩サラダ・カルピスマース |
| 5月27日(土) | 寿司・やきとり・チップスサラダ・白玉フルーツポンチ |
| 6月24日(土) | サンドイッチ・マカロニグラタン・チップスサラダ・すいか・ハムと野菜のスープ |
| 7月22日(土) | オムライス・鶏肉のチュールップ揚げ・彩りサラダ・抹茶プリン・コーンポタージュ |
| 8月26日(土) | ピザ・やきとり・シャカシャカポテト・小エビのカクテルサラダ・巨峰 |
| 9月23日(土) | カップ散らし寿司・エビフライ・付け合わせサラダ・フライドポテト・サーティーワンアイス・白はんぺんと貝割れのすまし汁 |
| 10月28日(土) | 寿司・ミニアメリカンドック・シャカシャカポテト・グリーンサラダ・サーティーワンアイス |
| 11月25日(土) | バターロール・煮込みハンバーグ・イタリアンサラダ・カップレアチーズケーキ |
| 12月2日(土) | サラダ巻き・エビフライ・キャベツ・ポテトサラダ・フルーチェ・白はんぺんと貝割れのすまし汁 |
| 1月22日(土) | カラフルピラフ・ポットパイ・小えびのカクテルサラダ・カルピスマース |
| 2月26日(土) | サラダ巻き・エビフライ・付け合わせサラダ・シャカシャカポテト・いちごミルク・とろろ昆布汁 |
| 3月26日(土) | ピザ・ミニアメリカンドック・フライドポテト・小えびのカクテルサラダ・フルーチェ |



【 7月誕生会 】



【 8月誕生会 】



【 10月誕生会 】



【 11月誕生会 】

③個別誕生日リクエスト献立

| 月日 | 年齢 | 性別 | リクエスト | 献立 |
|--------|----|----|-------------|---|
| 4月12日 | 5 | 女 | いちごアイス | おやつ→いちごアイス |
| 4月21日 | 5 | 男 | グミ | おやつ→ピュレグミ |
| 5月9日 | 14 | 女 | 鉄火丼 | 鉄火丼・凍り豆腐チャンプルー・千切り野菜の塩昆布和え・グレープフルーツ・すまし汁 |
| 5月13日 | 6 | 女 | クリームパン | クリームパン・ウインナー・レタス・ミニトマト・バナナ・牛乳 |
| 5月31日 | 4 | 男 | メンチカツ | ご飯・メンチカツ・サニーレタス・いかと胡瓜の酢の物・ゼリー・味噌汁 |
| 6月1日 | 14 | 女 | キンパ | キンパ・魚のアーモンドフライ・サニーレタス・豆もやしナムル・りんご・わかめスープ |
| 6月22日 | 13 | 男 | かまたまうどん | かまたまうどん・かき揚げ・千切り野菜の塩昆布和え・パイナップル |
| 6月25日 | 8 | 女 | チーズハンバーグ | ご飯・チーズハンバーグ・ブロッコリー・人参・グリーンサラダ・オレンジ・貝割れと卵のスープ |
| 7月7日 | 15 | 男 | ネギとろ丼 | ネギとろ丼・筑前煮・キャベツの塩昆布和え・七夕ゼリー・とろろ昆布汁 |
| 7月22日 | 17 | 男 | 抹茶プリン | オムライス・鶏肉のチュールリッ揚げ・彩サラダ・抹茶プリン・コーンポタージュ |
| 7月29日 | 10 | 女 | かりんとう | おやつ→かりんとう |
| 7月31日 | 10 | 男 | 天ぷらそば | 天ぷらそば・里芋と鶏肉の煮ころがし・ゆかり和え・オレンジ |
| 8月11日 | 18 | 女 | まぐろ丼 | まぐろ丼・厚揚げのそぼろあんかけ・小松菜とじゃこのゆかり和え・パイナップル・とろろ昆布汁 |
| 8月16日 | 9 | 男 | タピオカミルクティー | おやつ→タピオカミルクティー |
| 8月17日 | 12 | 女 | すいか | ご飯・鶏肉のレモンニンニク焼き・ブロッコリー・胡瓜のごま味噌ヨーグルト和え・すいか・ジュリアンスープ |
| 9月17日 | 4 | 男 | フルーツ盛り合わせ | ご飯・鶏肉の照り焼き・サラダ菜・ミニトマト・マカロニサラダ・フルーツカップ・ジュリアンスープ |
| 9月18日 | 11 | 女 | ガバオ風ライス | ガバオ風ライス・カルシウムサラダ・梨・ビーフンスープ |
| 10月8日 | 8 | 男 | チャーハン | チャーハン・判三条・オレンジ・ワンタンスープ |
| 10月11日 | 18 | 男 | オムハヤシ | オムハヤシ・チップスサラダ・りんご・白菜とコーンのスープ |
| 10月25日 | 11 | 女 | ピーマンの肉詰め | ご飯・ピーマンの肉詰め・サニーレタス・小松菜とじゃこのゆかり和え・グレープフルーツ・豆腐のかきたまスープ |
| 11月2日 | 7 | 女 | カラフルフルーツゼリー | ご飯・ポークステーキ・サニーレタス・トマト・白菜のおかかマヨ和え・カラフルフルーツゼリー・しめじとハムのスープ |
| 11月25日 | 10 | 女 | カレーうどん | カレーうどん・チップスサラダ・パイナップル |
| 12月5日 | 8 | 女 | ピーマンの肉詰め | ご飯・ピーマンの肉詰め・サニーレタス・白菜の甘酢和え・パイナップル・味噌汁 |
| 12月25日 | 16 | 女 | フルーツサンド | おやつ→フルーツサンド |
| 12月28日 | 11 | 女 | ベーコングラタン | バターロール・ベーコングラタン・ナッツサラダ・りんご・ほうれん草のスープ |
| 1月11日 | 10 | 男 | 肉まん | おやつ→肉まん |
| 1月16日 | 16 | 女 | シュークリーム | おやつ→シュークリーム |
| 1月19日 | 8 | 男 | サンドイッチ | サンドイッチ・肉団子のコーンクリーム煮・オニオンチップスサラダ・オレンジ |
| 1月23日 | 5 | 男 | ちらし寿司 | ちらし寿司・さばの照り焼き・ブロッコリー・青菜のなめたけ和え・パイナップル・すまし汁 |
| 1月31日 | 4 | 女 | 冷たいうどん | かき揚げうどん・大根のそぼろ煮・いちご |
| 2月1日 | 14 | 男 | ティラミス | おやつ→ティラミス |
| 2月3日 | 15 | 男 | ベーコン巻きおにぎり | ベーコン巻きおにぎり・たらのホイル蒸し・大豆とじゃこの甘辛煮・ヨーグルト・とろろ昆布汁 |
| 2月5日 | 10 | 男 | 焼きそば | 焼きそば・ほうれん草のごま和え・りんご・チンゲンサイとえのきの中華風スープ |
| | 8 | 男 | おでん | わかめごはん・おでん・ゆかり和え・クレープ |
| 2月17日 | 7 | 男 | 焼きそば | 焼きそば・ひじきと大豆のサラダ・ジョア |
| 3月17日 | 7 | 男 | 天ぷらそば | 天ぷらそば・里芋の含め煮・いちご |
| 3月19日 | 9 | 女 | スーパーカップ抹茶 | おやつ→スーパーカップ抹茶 |
| 3月23日 | 6 | 男 | ベーコン巻きおにぎり | ベーコン巻きおにぎり・ポテトサラダ・りんご・マッシュルームとレタスのスープ |
| 3月24日 | 10 | 男 | から揚げ | ご飯・鶏のから揚げ・サニーレタス・キャベツとちくわの甘酢和え・グレープフルーツ・味噌汁 |
| 3月28日 | 16 | 男 | スーパーカップ抹茶 | おやつ→スーパーカップ抹茶 |



【 中2女子リクエスト:鉄火丼 】



【 中3男子リクエスト:ベーコン巻きおにぎり 】



【 小3男子リクエスト:タピオカミルクティー 】



【 小4男子リクエスト:天ぷらそば 】



【 中2男子リクエスト:ティラミス 】



【 小4女子リクエスト:カレーうどん 】

④調理実習献立

| 月日 | 献立 |
|------------------|--|
| 4月23日(日) さくら | ・チャーハン ・チョレギサラダ ・フルーツヨーグルト |
| 5月14日(日) けやき | ・希望カレー ・トッピングアイス |
| 6月18日(日) 大地 | ・オムライス ・チキンナゲット ・フライドポテト ・こんにゃくゼリー ・わかめスープ |
| 7月16日(日) もみの木 | ・ホットドック ・チップスサラダ ・フルーツヨーグルト |

| | |
|-------------------|---|
| 8月13日(日)~15日(火) | 規制期間中の為、各部屋で調理実習 |
| 各部屋 | |
| 9月17日(日) | ・麻婆麺 ・グリーンサラダ ・ゼリー ・わかめスープ |
| かえで | |
| 10月15日(日) | ・ご飯 ・ハンバーグ ・サニーレタス、コーン ・フルーツヨーグルト ・たまごスープ |
| さくら | |
| 11月20日(日) | ・ふりかけご飯 ・焼き餃子 ・ぶどうゼリー ・味噌汁 |
| けやき | |
| 12月31日(土)~1月2日(月) | 規制期間中の為、各部屋で調理実習 |
| 各部屋 | |
| 2月12日(日) | ・バレンタインの為、各部屋でチョコレート作り |
| 各部屋 | |
| 3月10日(日) | ・中華丼 ・和風サラダ ・りんご ・わかめスープ |
| もみの木 | |



【 10月調理実習 】



【 11月調理実習 】



【 卒業・旅立ちを祝う会 】

(資料16) 防災訓練実施報告

| 月 日 | 訓 練 内 容 | 参加児童数 | 参加職員数 |
|-------|-------------------------|-------|-------|
| 4月30日 | 火災発生想定での避難訓練 | 39 | 12 |
| 5月27日 | 地震発生想定での避難訓練 | 36 | 11 |
| 6月4日 | 土砂災害対策の避難訓練 | 38 | 12 |
| 7月9日 | 火災発生想定での避難訓練 | 38 | 12 |
| 8月24日 | 火災発生想定での避難訓練（夜間訓練） | 35 | 8 |
| 9月1日 | 富士市総合防災訓練→地震発生想定での避難訓練 | 5 | 12 |
| 10月8日 | 火災発生想定での避難訓練（消防署通報訓練） | 33 | 11 |
| 11月4日 | 施設防災訓練（地震）施設防災 | 33 | 7 |
| 12月3日 | 火災発生想定での避難訓練（地域防災訓練は中止） | 41 | 12 |
| 1月7日 | 火災発生想定での避難訓練（消防署通報訓練） | 40 | 7 |
| 2月23日 | 火災発生想定での避難訓練 | 37 | 12 |
| 3月16日 | 地震発生想定での避難訓練 | 38 | 11 |



【防災訓練】

(資料17) 実習生受入状況

①保育士実習

| | 期 間 | 養 成 校 | 人数 | 日数 | 備考 |
|----|---------------|-----------------|----|----|--------|
| 1 | 5月22日～6月1日 | 常葉大学保育学部（保育実習Ⅲ） | 2 | 22 | 11日×2人 |
| 3 | 6月19日～6月29日 | 常葉大学浜松キャンパス | 2 | 22 | 11日×2人 |
| 5 | 7月3日～7月15日 | 浜松学院大学短期大学部 | 2 | 22 | 12日×2人 |
| 6 | 7月17日～7月27日 | 横浜こども専門学校 | 2 | 22 | 11日×2人 |
| 7 | 7月31日～8月11日 | 鶴見大学短期大学部 | 1 | 11 | 11日×1人 |
| 8 | 8月21日～8月31日 | 常葉大学保育学部（保育実習Ⅰ） | 3 | 33 | 11日×3人 |
| 9 | 8月31日～9月12日 | 白梅学園短期大学 | 2 | 24 | 12日×2人 |
| 10 | 9月4日～9月16日 | 鎌倉女子短大 | 1 | 13 | 13日×1人 |
| 11 | 9月5日～9月16日 | 小田原短期大学 | 2 | 24 | 12日×2人 |
| 12 | 9月13日～9月25日 | 浜松学院大学 | 1 | 13 | 13日×1人 |
| 13 | 10月2日～10月12日 | 常葉大学短期大学部保育科 | 3 | 33 | 11日×3人 |
| 14 | 10月13日～10月23日 | 沼津情報ビジネス専門学校 | 2 | 22 | 11日×2人 |
| 15 | 11月1日～11月11日 | 横浜こども専門学校 | 2 | 22 | 11日×2人 |
| 16 | 11月15日～11月25日 | 常葉大学短期大学部保育科 | 3 | 33 | 11日×3人 |
| 17 | 3月1日～3月11日 | 常葉大学短期大学部保育科 | 2 | 22 | 11日×2人 |

30 338

人数 延べ日数



【ベルテックス静岡 岡田様と】



【ハイキング】

(資料18) 設備保守・安全点検

| 点検項目 | 業者名 | 点検年月日 | 備考 | |
|-----------------|----------------|---------------|--------|-----|
| 電気設備 | 関東電気保安協会 | 5月11日 | 年6回 | |
| | | 7月5日 | | |
| | | 9月19日 | | |
| | | 11月17日 | | |
| | | 1月16日 | | |
| | | 3月11日 | | |
| 消防設備 | サンコー防災（消防設備） | 5月12日・26日 | 年2回 | |
| | | 11月1日・2日 | | |
| | 富士消防用品商会（消火器） | 5月25日 | 年2回 | |
| | | 11月2日 | | |
| 消防立ち入り検査 | 富士市消防本部 | なし | 年1回 | |
| 厨房リフト | (株) 一厨 法定点検 | 3月22日 | 年1回 | |
| | (株) 一厨 | 4月19日 | 10月13日 | 月1回 |
| | | 5月15日 | 11月6日 | |
| | | 6月5日 | 12月5日 | |
| | | 7月4日 | 1月16日 | |
| | | 8月7日 | 2月6日 | |
| | | 9月6日 | 3月1日 | |
| 建築設備 | (株) ゆたか建築設計事務所 | 11月8日 | 年1回 | |
| 特殊建物等定期検査 | (株) ゆたか建築設計事務所 | 11月8日 | 2年に1回 | |
| 児童遊具点検・修理 | 合同会社アプト | 3月18日 | 2年に1回 | |
| 害虫駆除・トラップ点検（厨房） | (株) 大富士ダスターミック | 5月26日 | 年2回 | |
| トラップ点検（全体） | | 11月10日 | | |
| 害虫駆除（居室） | | 7月13日 | 年1回 | |
| 害虫駆除（もみの木） | | 7月13日 | | |
| 害虫駆除（ひまわり幼稚園） | | 7月13日 | 年1回 | |
| 水質検査 | | 静岡県生活化学検査センター | 11月21日 | 年1回 |
| 貯水槽清掃 | (株) 富士クリーンサービス | 3月16日 | 年1回 | |

地域小規模児童養護施設ひろみ（ひまわり園加算事業）

事業概要報告

令和5年度、「ひろみ」は地域小規模児童養護施設の指定を受け（承認年月日：令和5年4月1日）、本体施設の支援のもと、24時間体制で入所児童の安全・安心の確保に努めました。

令和5年度は、小学生1名、中学生1名、高校生2名の4名でスタートとなりました。

小学1年生の児童が本園から移行してきましたので、ひろみでの生活や学校生活を落ち着いて送れるように、児童相談所や学校と連携し支援してきました。

ひろみでは地域の中での生活体験を基盤に、家庭的な環境の中で、より個別的な支援が出来るように努めました。

また出来る限り子どもが日常生活において主体的に考え、取り組むことが出来るよう心掛けて支援しました。

昨年度も地域との関係を大切にすることを常に心がけて生活しました。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、地域の行事や活動が少しずつ元通りになり、参加することが出来ました。職員子ども共に、日常の中での地域住民の方々との交流を大切に、地域の方々と協力していく意識を持つよう努めました。

居室担当職員が4人体制になり2年目となりましたが、未だ単独で勤務する時間は多くある状態です。どういった勤務体制で児童を養育していくのが良いのか、未だ定まっておらず、事業を進めながら、より良い養育環境、勤務体制を整えている状況です。



重要事項報告

ひろみから自立した卒園生へのアフターケアに課題があります。

自立後、様々な理由で生活が落ち着かないことが多くあり、本園職員や社会的養護自立支援事業が県から委託されている児童家庭支援センターパラソルと連携してアフターケアを行っておりますが、定期的な卒園生の

状況確認が出来ておらず、連絡が途絶えてしまい、問題が深刻化してからの対応になってしまうことがありました。予防的な支援が出来ていないのが大きな課題であります。



基本目標 1

家族と離れて生活する子どもたちが、安心・安全に生活できる環境を保障し、権利擁護意識の向上に努めます。（資料 2. 6）

日常生活において、個々が意見を言いやすい環境や雰囲気を作ること意識して支援しました。子どもへの支援では児童相談所や学校と連携することに努めました。担当の児童福祉士、心理士に定期的な面接をお願いし、全員の児童が定期的実施出来ていました。学校生活において課題がある子どもに対しては、日々の電話でのやりとりや、定期的に学校で関係者会議を実施する中で、情報共有に努めました。外部研修は参集型のものが増え、それぞれが興味のある研修に積極的に参加することが出来ました。

基本目標 2

生活を営む主役は子どもであり、日常生活において主体的に考え、取り組むことができるように支援します。（資料 3. 4）

「キンモクセイの会」(児童会)の充実を図り、個々の意思を尊重すると共に、自らの意見や行動でひろみの生活を改善、向上することを促しました。行事については、全体行事も個別行事も行い、一人ひとりの希望に沿うことが出来ました。また子ども達には一般的な生活における経済観念を養う為に、毎月の電気、水道、ガスなどの料金の掲示を行い、予算を意識して実施出来るように支援してきました。

基本目標 3

子どもが、地域を含めてひろみを「故郷」と思えるような施設を目指します。職員、子ども共に地域との関わりを深め、地域住民と良好な関係が築けるように配慮します。また地域小規模児童養護施設が地域において理解されるよう努めていきます。（資料 5）

日常生活の中で近隣住民との関わりを大切にし、良好な関係をもてるよう努めました。小学生は子ども会に入会し、近隣住民との交流を深めました。例年実施している地域の行事や活動などは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で縮小されましたが、子ども会として、夏のおみこし練り歩きやクリスマス会等に参加させていただきました。日常の中での交流を大切にし、地域で支え合う意識を持つよう努めました。そういった日常の関わりの中で、地域において施設や子どもへの理解が広がっていることを実感することが多くありました。



【子ども会行事に参加】

基本目標 4

社会的自立を目標とする子どもたちの自立支援を実施します。

自立後、生活が落ち着かない卒園生がおり、対応する機会がありました。そういった卒園生に対しては、社会的養護自立支援事業が県から委託されている児童家庭支援センターパラソルと連携してアフターケアを行っておりますが、問題が深刻化してからの対応になってしまい、予防的な支援が出来ていないのが大きな課題であります。

基本目標 5

家族再統合のための保護者との関係強化および児童相談所、学校、施設など社会的養護の連携に努めます。(資料 6)

面会が実施出来るケースにつきましては、定期的にも実施できるよう支援しました。児童相談所との連携が不十分で、進展していないケースもありますので、そういったケースにつきましては家庭支援の見直しが必要です。

基本目標 6

子どもの健康に配慮すると共に、環境の整備、防災教育を推進し、安全な生活を支援します。(資料 7, 8)

子どもの健康に配慮し年 1 回の健康診断、インフルエンザの予防接種を実施しました。

防災訓練を月 1 回実施し、児童ならびに職員の防災意識の向上に努めました。また非常時に必要な物品を確認し、不足している物を揃えました。

ひろみ職員が地域の防災倉庫の定期点検、整理に携わらせて頂き、近隣住民と災害時の地域の連携について話をしています。近隣住民は高齢の方が多いので、ひろみ職員を頼りにしている現状があります。地域の中にある福祉施設が、地域防災や福祉にどう関わっていくのか職員で考えています。

基本目標 7

実習生の受入を検討して児童養護施設の理解を広げ、後進の指導に努力します。(資料 9)

長期休みに保育実習生を 1 名受け入れました。

地域小規模施設の実習は本体施設との内容が異なりますので、他施設では地域小規模施設での実習を受け容れているところは少ない現状があります。一方で地域小規模施設での実習にニーズがあるということも聞きます。今後は、実習生の希望を聞いたり、実習目標と照らし合わせるなど、事前に養成校との調整が必要になってくると思われま

資料1 入退所状況

① 令和5年度 月別児童在所状況 (初日在籍)

| 月別 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 平均 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|
| 実人員 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 48 | 4 |

②理由別入退所児童一覧

| 入 所 児 童 | | | | |
|---------|----|----|------|--------------------|
| 氏 名 | 性別 | 学年 | 入所日 | 入 所 理 由 |
| H. Y | 女 | 小1 | 4月1日 | 乳児院からの措置変更(本園から移行) |
| 退 所 児 童 | | | | |
| 氏 名 | 性別 | 学年 | 入所日 | 入 所 理 由 |
| なし | | | | |

資料2 外部研修報告

| 年月日 | 主催者 | 研修内容 | 参加人数 |
|--------|------------------------------------|--|------|
| 6月13日 | 静岡県児童養護施設協議会 静岡県乳児院協議会 | 令和5年度新任職員研修 | 1 |
| 6月20日 | 静岡県立こども病院 地域医療連携室 | 予防接種 Web 講演会 「進化する予防接種制度を理解し、推進しよう！」 | 1 |
| 6月29日 | 静岡県立こども病院 免疫アレルギー科 看護部 栄養管理室 | 小児アレルギー教室 食物アレルギーについて | 1 |
| 6月30日 | 静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会 | 6月定例研修会 『地域小規模児童養護施設の現状と課題』 | 2 |
| 7月11日 | 静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会 | 7月定例研修会 『アフターケアの現状と課題』 | 2 |
| 10月2日 | 静岡県健康福祉部感染症対策局 感染症対策課 | 令和5年度 福祉・介護施設職員向け感染症対策研修 『感染対策担当者向け研修』 | 1 |
| 10月10日 | 静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会 | 10月定例研修会 『改めて考える、発達障害を抱える子どもへの日常的な支援』 | 2 |

| | | | |
|--------|--------------------------|---------------------------------|---|
| 12月12日 | 静岡県児童養護施設協議会 指導員保育士部会 | 12月定例研修会 『不登校傾向がある児童の対応について』 | 1 |
| 12月25日 | 静岡県社会福祉協議会 福祉企画部地域福祉課 | しずおか地域共生フォーラム | 1 |

資料3 児童会「キンモクセイの会」の実施状況

| 日付 | 主な内容 |
|--------|------------------------------------|
| 4月29日 | 生活の振り返り |
| 6月4日 | 生活の振り返り |
| 6月25日 | 生活の振り返り 夏休みの行事、調理実習について |
| 7月22日 | 生活の振り返り 調理実習の日程について |
| 9月2日 | 生活の振り返り 夏休みの振り返り |
| 9月25日 | 生活の振り返り |
| 10月31日 | 生活の振り返り |
| 11月25日 | 生活の振り返り カイロの使い方、大掃除、アドベント礼拝、外食について |
| 12月30日 | 生活の振り返り 昨年の振り返り |
| 1月27日 | 生活の振り返り |
| 3月2日 | 生活の振り返り 職員歓送迎会時のDVDレンタルについて |
| 3月30日 | 生活の振り返り 新年度の目標、GWの行事について |

資料4 行事報告

①静岡県児童養護施設協議会行事

| 年月日 | 行事内容 | 参加児童数 | 引率職員数 |
|--------|-----------------|-------|-------|
| 5月13日 | 絵画展表彰式 | 1 | 1 |
| 8月17日 | 夏季球技大会（ボーリング大会） | 1 | 1 |
| 10月17日 | 2県1市野球大会 | 0 | 2 |
| 11月25日 | オセロ大会 | 2 | 1 |
| 1月14日 | 冬季スポーツ交流会 | 3 | 2 |

②施設内行事

| 年月日 | 行事内容 | 参加児童数 | 引率職員数 |
|------|------|-------|-------|
| 5月5日 | カラオケ | 4 | 3 |
| 8月4日 | 滝、外食 | 4 | 3 |
| 8月8日 | カラオケ | 1 | 1 |

| | | | |
|--------|---------------------|---|---|
| 8月19日 | 夏祭り ※本園行事 | 4 | 2 |
| 8月21日 | 奇石博物館、いでぼく | 2 | 1 |
| 9月9日 | カラオケ | 1 | 1 |
| 10月1日 | 映画鑑賞 | 3 | 1 |
| 10月29日 | 招待行事 バスケットボール観戦 | 4 | 1 |
| 11月23日 | 招待行事 ディズニーランド ※本園行事 | 4 | 3 |
| 12月25日 | クリスマス会 ※本園行事 | 4 | 2 |
| 12月27日 | 映画鑑賞 | 3 | 1 |
| 1月2日 | 初詣 | 4 | 1 |
| 1月4日 | 外食 | 4 | 3 |
| 3月20日 | 卒業旅立ちを祝う会 ※本園行事 | 4 | 3 |
| 3月25日 | カラオケ | 1 | 1 |
| 3月26日 | 外食 | 4 | 4 |

資料5 地域活動への参加状況について

| 日付 | 内 容 | 参加児童数 | 職員数 |
|--------|-----------------------|-------|-----|
| 4月10日 | 集団登校（子ども会） | 1 | 1 |
| 4月11日 | 集団登校（子ども会） | 1 | 1 |
| 5月25日 | あおば五輪ちっく | 1 | 1 |
| 8月5日 | 青葉台夏祭り（子ども会：おみこし練り歩き） | 1 | 1 |
| 8月26日 | 地区BBQ | 0 | 1 |
| 10月15日 | 焼き芋 | 1 | 1 |
| 10月22日 | さつまいも掘り（子ども会） | 1 | 1 |
| 11月18日 | 子ども会役員選出 | 0 | 1 |
| 12月3日 | 地域防災訓練 | 4 | 1 |
| 12月10日 | クリスマス会（子ども会） | 1 | 1 |
| 12月17日 | 餅つき | 3 | 1 |
| 12月30日 | 富士山女子駅伝スタッフ | 0 | 1 |
| 3月3日 | 歓送迎会、進級祝い（子ども会） | 1 | 1 |
| 3月23日 | 茶ノ木平町3組 会合 | 0 | 1 |

資料6 家庭支援、児童相談所、学校との連携、心理的対応等について

| 日付 | 対象児童 | 内 容 |
|--------|-------------------------|------------------------------------|
| 4月6日 | 高2女子M | 実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 4月10日 | 中2女子K | 吉原二中にてアレルギー面談 |
| 4月19日 | 高2女子M | 静岡市児相 担当児童心理司と面接 |
| 4月21日 | 中2女子K | 嘱託医受診 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 5月15日 | 高2女子M | 静岡市児相 担当児童福祉司と面接、相続放棄書類記入 |
| 5月24日 | 中2女子K | 吉原二中にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席 |
| 5月26日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 5月30日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童福祉司と面接 |
| 6月6日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 6月20日 | 小1女子Y 中2女子K 高2女子M | 富士児相との連絡会 担当児童福祉司、担当児童心理司参加 |
| 6月22日 | 高2女子M | 実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 6月28日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 6月28日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 7月24日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 7月24日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 8月7日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童福祉司と面接 |
| 8月7日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童福祉司と面接 |
| 8月9日 | 中2女子K | ケース会議 富士児相 課長、担当児童福祉司同席 |
| 8月18日 | 中2女子K | 富士児相 課長と面接 |
| 8月21日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童福祉司と面接 |
| 9月6日 | 中2女子K | 兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 10月13日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 10月13日 | 中2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 10月13日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 10月16日 | 中2女子K | 吉原二中にてアレルギー面談 |
| 10月24日 | 中2女子K | 実父、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 11月2日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童福祉司と面接 |
| 11月9日 | 中2女子K | 吉原二中にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司同席 |

| | | |
|--------|-------|------------------------------------|
| 12月7日 | 小1女子Y | 青葉台小にて関係者会議 富士児相 担当児童福祉司、担当児童心理司同席 |
| 12月8日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 12月8日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 12月8日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 12月19日 | 小1女子Y | ショートルフラン先選定会議 パラソル同席 |
| 1月12日 | 高2女子M | 実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 1月26日 | 中2女子K | 実父、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 3月7日 | 小1女子Y | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 3月7日 | 中2女子K | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 3月7日 | 高2女子M | 富士児相 担当児童心理司と面接 |
| 3月22日 | 高2女子M | 実母、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 3月25日 | 中2女子K | 実父、兄と面会 富士児相 担当児童福祉司同席 |
| 3月28日 | 高2女子M | 静岡市児相 担当児童心理司と面接 |

資料7 児童の健康管理

① 受診状況（治療・検査）

| 医療機関 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 佐野胃腸科外科医院 | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| コスモ歯科 | | | | | | | | 1 | 1 | | | | 2 |
| いわずみファミリークリニック | | | | | 1 | | | | | | 1 | | 2 |
| 小川小児科内科医院 | | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 7 |
| 土屋医院 | | | | | | 2 | 1 | | 1 | | 3 | | 7 |
| 片岡歯科 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 12 |
| 富士市立中央病院 | | | | | | | 1 | | | | | | 1 |
| 鈴木整形外科 | | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 前田整形外科 | | | | | 2 | | | | | | | | 2 |
| 合計 | 1 | 2 | 2 | 2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 2 | 5 | 2 | 35 |

② 健康診断

10月11日 全児童 実施。(土屋医院)

③ 予防接種

| | |
|-------------|-------------|
| インフルエンザ予防接種 | 1回目4名 2回目1名 |
|-------------|-------------|

資料8 防災訓練報告

| 年月日 | 訓練内容 | | | | | | 参加人数 | |
|-------|------|----|----|----|------|------|------|----|
| | 避難訓練 | 夜間 | 火災 | 地震 | 消火訓練 | 自主点検 | 児童 | 職員 |
| 4月4日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 3 | 1 |
| 5月7日 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 6月4日 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | 4 | 2 |
| 7月2日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 4 | 2 |
| 8月6日 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 9月1日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 10月3日 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 11月1日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 4 | 2 |
| 12月3日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 1月7日 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | 4 | 2 |
| 2月4日 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | 4 | 1 |
| 3月3日 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | 4 | 1 |

資料9 実習生の受け入れ状況

| | |
|-------------|--------------------|
| 常葉大学保育学部 1名 | 期間：8月21日～8月31日 10日 |
|-------------|--------------------|

資料10 事故・ヒヤリハット報告

事故報告 8件

| 日付 | 児童 | 内容 |
|--------|------|---|
| 8月21日 | O. K | 部活中に手の指を骨折。 |
| 9月10日 | H. Y | 調理中にスライサーで怪我。 |
| 10月23日 | H. Y | 配膳中に加熱後の鍋と手が接触。 |
| 11月10日 | H. Y | キャスター付きの椅子で足を轢かれる。 |
| 11月10日 | K. M | 球技大会で手の怪我。 |
| 11月26日 | H. Y | 部活への登校中に自転車で転倒。 |
| 1月7日 | H. Y | 公用車のスライドドアを勢いよく開けて腰をぶつける。 |
| 3月25日 | H. Y | 裾の長いパジャマでスリッパも履かずに廊下を走り、滑って転んでプラスチック製の棚に頭をぶつける。 |

ヒヤリハット報告 2件

| 日付 | 児童 | 内容 |
|-------|------|--|
| 5月9日 | H. Y | 本園駐車場で飛び出し。車が止まってくれる。 |
| 10月5日 | H. Y | オンライン授業のダンスでふざけ、壁に立てかけていた机が落下。床に傷ができる。 |

資料11 苦情・要望報告

※R5年度はありませんでした。

恩賜記念みどり園

I. 主要事業報告

令和5年度当園は定員の25名で事業を実施することができました。静岡県との協定定員は静岡県枠が21名、静岡市枠が4名に見直されました。

令和5年度中の新規入所児童は7名、一時保護児童は14名で、年度内に一時保護児童4名が措置入所となりました。退所児童は5名で、児童養護施設に措置変更された子どもが3名、里親委託された子どもが2名、一時保護児童の4名が家庭引き取りになりましたが、残念ながら措置児童で家庭に引き取られた子どもはいませんでした。

里親委託後のレスパイトは1名、延べ日数2日、富士市のショートステイは0～1歳5ヵ月の乳幼児11名を延べ34日間お預かりしています。

令和6年になり、新生児の一時保護が増え、一時5名の新生児を観察室で安静隔離することもありました。また、児童養護施設が小規模化を進め、定員を減らす状況の余波を受けて、児童養護施設に入れられない2歳の健常児を減収覚悟で受け入れを行いました。この他、みどり園には発達の違いや、障がいがあるため他の施設で受け入れが難しい子ども達を病院からの打診を受けて、受け入れている現状があります。

以前からご報告していました、静岡県独自の耐震基準を満たさない老朽化した園舎の改築について、令和6年度～7年度事業として実施できるように、令和5年6月30日に静岡県に対してエントリーを行いました。改築に関する補助金である「次世代育成支援対策施設整備交付金」の要綱の発出が、こども家庭庁より令和5年8月22日に示され令和5年4月1日に遡って適用されることになりました。みどり園の改築に関して、昨年度実施したひまわり園の大規模修繕時の交付要綱で計画を進めていましたが、補助率等の見直しが行われており、当初借入をしない予定で計画を進めておりましたが、借入をしないと改築ができないため、急遽第189回理事会を臨時開催していただき、借入等の審議をしていただくなどの対応に迫られました。園舎の改築については、令和6年4月上旬にこども家庭庁に送られ現在審議されています。

令和5年度は安全計画を作成する上での猶予期間とされておりましたので、園内の規定やマニュアルに分散されていた子ども達の安全に配慮するための事項や、事業継続計画（BCP）を基に安全計画の作成を行いました。完成が年度末になってしまったので、令和6年度中に職員への訓練等による計画内容の周知や、育成計画を進め、子ども達にとってより安心・安全が守れる支援の構築を目指す取組を心掛けています。



Ⅱ. 重要事項報告

1. 感染症について

令和5年度中に以下5種類の感染症が園内に入り対策を行いました。

既往症のある子が入院しましたが、重症化せずに退院できました。

① RSウイルス感染症

感染症対策期間：令和5年9月15日～10月4日

RSウイルス感染者数：児童11名・職員0名 計11名

※心臓疾患のある1歳2ヶ月児が11日間入院（血中酸素濃度の低下）

② コロナウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年2月21日～2月27日

コロナウイルス感染者数：児童1名（入院中に診断）・職員3名 計4名

③ 胃腸炎

感染症対策期間：令和6年3月5日～3月13日

胃腸炎感染者数：児童6名・職員0名 計6名

④ ノロウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年3月12日～3月15日

ノロウイルス感染者数：児童1名・職員0名 計1名

⑤ アデノウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年3月15日～3月28日

アデノウイルス感染者数：児童8名・職員0名 計8名

2. 夜間勤務職員の増員について

新型コロナウイルスの施設内感染時の隔離対応期間中に夜間勤務者を緊急配置しました。当時、新生児3名の安静隔離を行っている状況があり、乳児室の乳児の感染診断があったため、感染症対策上、乳児室勤務の職員が診察室に入ることができず、乳児室の子ども達の夜間の養育支援をする職員が不足していたので、夜間勤務職員の増員を図りました。

- ・配置期間：令和6年2月21日～令和6年2月26日
- ・勤務時間：19時00分～翌朝7時00分迄（3時間の超過勤務を含）
- ・深夜勤務手当：5,000円支給

3. 静岡県指導監査について

令和5年7月4日（火）に静岡県指導監査を受けました。

監査では改善指導事項はありませんでしたが、助言指導事項として、下記の助言をいただきましたので、改善するように努力しました。

○助言指導事項

- ア 児童の安全を守るため、施設における安全に関する事項についての計画(安全計画)を策定し、職員に対して共有すること。また、安全計画で定めた研修等を定期的実施すること。
- イ 建物の耐震性能が劣っているため、予定されている改築が実現されるまでの間は児童の安全を図るため、必要な措置を講ずること。
- ウ 児童が退所する場合に、管理者の指定を解除し、親権を行う父若しくは母、若しくは他の適当なものを適当な者を新たに管理者として指定する旨を記載した書面を児童又は父若しくは母に交付すること。

○改善状況

- ア 令和5年度は安全計画作成に関し努力義務とされていましたが、令和5年度末に完成しましたので計画に沿って職員への周知及び定着に向けて実行します。
- イ 園舎の改築について令和6年度～7年度の事業として実施できるように計画を作成し、令和5年6月30日、静岡県に改築のためのエントリーを行いました。
改築が終わるまでは子ども達の安全確保できるよう注意を払います。
- ウ 令和5年7月4日指導監査以降の退所児童に対して書面の交付を行うように改善致しました。

4. 事故報告について

令和5年度は一般事故が92件と、児童間の事故が212件ありました。

通院した児童は7名でした。その他に原因がわからない「肘内障」が3件あり、通院して整復していただきました。誤投薬で通院していますが、異常ないと診断されておりますが、より一層の注意を徹底したいと思います。インシデントは46件の報告がありました。

① 一般事故 事故総数 92件 (対象児童 92名) 通院児童 7名

事故の内訳

| No. | 事故内容 | 件数 | 通院数 | 事故・通院状況・診断等 |
|-----|--------|----|-----|--------------------------------|
| 1 | はさみこみ等 | 3 | 1 | ドアが児童になっており、ドアに手を挟む |
| 2 | 転落 | 0 | 0 | |
| 3 | 衝突・転倒 | 32 | 0 | 子どもを縦抱きしているときに職員の肩がぶつかり右鼻孔より出血 |
| 4 | 創傷・裂傷 | 25 | 0 | 子どもの訴えにより、指に切り傷を発見する |
| 5 | 誤飲・誤食 | 4 | 0 | 食事中に椅子のカバー(発泡スチロール)を口にする |
| 6 | 誤配食 | 0 | 0 | |
| 7 | 誤投薬 | 3 | 1 | 他児の内服薬を投薬する |
| 8 | 不投薬 | 0 | 0 | |
| 9 | その他 | 25 | 5 | 肘内障(3件)・打撲・口唇口蓋裂用のレ付けがとれなくなる等 |
| | 合計 | 92 | 7 | |

② 児童間の事故 事故総数 212件 通院児童 0名

事故の内訳

| No. | 事故内容 | 件数 | 通院数 | 事故・通院状況・診断等 |
|-----|------|----|-----|-------------|
|-----|------|----|-----|-------------|

| | | | | |
|----|--------------|-----|---|------------------|
| 1 | 噛みつき | 163 | 0 | 相手、状況不明の噛み傷あり |
| 2 | ひっかき(創傷)・つねる | 41 | 0 | 相手、状況不明のひっかき傷あり |
| 3 | 自傷等 | 0 | 0 | |
| 4 | その他 | 8 | 0 | 他児に押されて転倒し、下唇を切る |
| 合計 | | 212 | 0 | |

③ インシデントレポート（ヒヤリハット） 総数 46 件

※インシデントの詳細は附属明細書参照

5. 苦情・要望について

令和 5 年度は苦情 3 件、要望を 0 件受けました。

苦情は 3 件とも一時保護中の子ども達に対する誤投薬や、面会中に打撲痕があることがわかり、児童相談所を通じての苦情でした。児童相談所を通じて謝罪させていただき、措置入所・一時保護にかかわらず、子ども達への支援方法について見直したいと思えます。

| 区分 | 内容 | 件数 | |
|------|---------|----|---|
| 苦情対応 | 誤投薬について | 2 | 3 |
| | 打撲痕について | 1 | |

※詳細については附属明細書参照

6. 園舎の改築について

※第 189 回～第 191 回理事会での承認事項（最終：令和 6 年 3 月 27 日承認済）

(1) 園舎改築に関する費用について

令和 5 年度よりこども家庭庁が発足し、厚生労働省の所管であった「次世代育成支援対策施設整備交付金」に関する事項もこども家庭庁の所管となりました。

こども家庭庁より令和 5 年 8 月 22 日に新しい次世代育成支援対策施設整備交付金要綱が示され、補助率等の変更があり事業計画の修正が必要となりました。

このため以下の①～⑤について、令和 5 年 9 月 19 日に臨時開催した第 189 回理事会～令和 6 年 3 月 22 日開催の第 191 回理事会で承認していただきました。

① 福祉医療機構からの借入金について

当初借入を行わずに改築を計画していましたが、物価や、働き方改革施行の結果人件費等の高騰で、基本設計に於ける建設費が 6 億円を越えることになりました。国県の補助金の総額は 2 億 1,600 万円程度のため、自己資金が 4 億 2,000 万円程必要となりました。このため静岡県に相談し、福祉医療機構より借入を検討することとなりました。2 億 2,000 万円の借入金ですが、老朽改築のため、無利子で借入ができることその他、毎年 1,100 万円で 20 年の償還計画を立てていますが、毎年元金補給として 550 万円の補助金が県から貰えるため、実質の返済額は

1億1,000万円となります。

静岡県は元金補給について廃止する方向で話を進めていましたが、令和5年度申請分までを対象としてくれることとなりました。

② みどり園人件費積立金の目的外使用について

恩賜記念みどり園には人件費積立金が約5,800万円の人件費積立金があります。その内約3,400万円を施設整備積立金として目的外使用することの承認をいただきました。

③ 法人本部からの繰入金について

平成7年の児童養護施設ひまわり園の改築や、平成15年の特別養護老人ホームみぎわ園の新築時に法人本部より繰入金を行っております。みどり園の改築に際しても繰入金をしていただきたと考えています。基本設計時の工事費は坪単価で設定がされており、この位あれば工事可能である(資金が不足することはない)概算設定であるため、実施設計後の入札時には工事金額が増減することが考えられます。その際には法人からの繰入金の操作で繰入金額の修正をさせていただきたいと考えています。

④ 基本設計費用の補正について

みどり園の改築に関する予算を当初400万円としていましたが、園舎の基本設計の他、仮園舎に使用するひまわり園1階のふようデイサービス跡の仮設に関する設計や、測量費用等が必要となりましたので、改築に関する費用を400万円補正し、800万円としました。

(2) ふようデイサービスセンター跡施設へのスプリンクラー設置費用について

仮施設へのスプリンクラーの設置に対して補助金を申請すると仮設終了後はスプリンクラーを撤去しなければならないので、補助金申請をせずに自費で設置することとしました。このためスプリンクラー設置費用を補正予算として計上しました。

なお、3月末日迄に事業を完了する必要がありましたので、時間的な関係で業者選定については随意契約としました。

- ・スプリンクラー設置費用(上限予算9,990,000円)
- ・落札業者:(株)石井組 落札価格:9,700,000円(税込価格)

(3) 園舎改築後の登記について

第189回理事会で承認していただいたひまわり園の接道に関する登記について、

その後の建築士の調査で、ひまわり園の延べ床面積が、本体施設+集会室棟+学習室棟+ステップルームを合わせると 2,000 m²を超えており、3,000 m²近くあることが判明しました。接道要件は 2,000 m²までは幅 8mとなっていますが、2,000 m²を超えて 3,000 m²までは幅 10mの接道が必要なので、みどり園舎改築後の登記時には幅 10mの接道を考慮した外構工事を行い、接道を抜いた面積での登記を行うように修正することを第 190 回理事会で報告し承認していただきました。

(4)園舎改築に関する事業の進捗について

- ・令和 6 年度社会福祉施設整備調整会議のエントリーシート提出：（静岡県）
（令和 5 年 6 月 30 日）
- ・基本設計業者の選定・契約：（令和 5 年 7 月 31 日）（株）平柳建築設計事務所
- ・令和 6 年度社会福祉施設整備に係る概要調書等の提出：（静岡県）
（令和 5 年 8 月 24 日）
- ・静岡県による基本設計審査受審：（令和 6 年 1 月 10 日）
※こども家庭庁への協議書提出は令和 6 年 4 月期となる。
- ・恩賜記念みどり園及びふようデイサービス跡地のアスベスト調査
（令和 6 年 1 月 26 日：株式会社 EC センター）
- ・恩賜記念みどり園敷地のボーリング調査：（令和 6 年 2 月 26 日～3 月 1 日）
- ・ふようデイサービス跡地へのスプリンクラー設置に関する業者選定と契約
（令和 6 年 2 月 29 日）
- ・ふようデイサービス跡地へのスプリンクラー設置完了（令和 6 年 3 月 31 日）
※消防署による完成検査については現在申請中
- ・実施設計に関する指名競争入札の実施（令和 6 年 4 月 30 日）
実施設計落札業者：（株）平柳建築設計事務所

7. 保護単価の改正等に伴う補正予算について

①措置費等の修正

厚労省より保護単価の改正等の文書が発出されました。
静岡県からの正式通知はまだありませんが、保護単価等の改正が行われるようですので、措置費収入等の修正を行い、予算の補正を行いました。

②施設整備積立金の積み立てについて

保護単価の改正により措置費の修正により増収が見込まれたため、第 191 回理事会において施設整備積立金として 2,000 万円の補正予算を計上し承認を受けましたが、保護単価の改正通知が届いたのが令和 6 年 3 月 29 日で、精算分の措置費の入金は令和 6 年 4 月 19 日でした。このため 2,000 万円の施設整備積立金が実行でき

なかったので、令和6年度に積み立てることにします。

③人事院勧告に基づく給与の差額支給について

令和5年8月7日に人事院勧告が発出され、賞与を含む職員給与が見直され、措置費に反映されることになりましたので、差額分を一時金として支給しました。

支給日：令和6年3月31日(木) 支給総額：772,553円

8. 社会的養護処遇改善費の支給について

社会的養護処遇改善加算が本年度も支給されることになりました。

本年度分の支給金額の概算が出ましたので、一時金として本年度中に全職員を対象に支給しました。

支給日：令和6年3月31日(木)

支給総額：7,028,750円

(補助金支給額内訳) 民間給与改善費の3%：4,605,700円

処遇改善加算Ⅰ～Ⅴ：2,171,800円

施設負担支給調整額：251,250円

9. 固定資産の取得・廃棄について

(1) 固定資産の取得 なし

(2) 固定資産の廃棄

①科目 0090 ソフトウエア 0090-04002 給食ソフト

取得価格 672,000円 減価償却累計額 672,000円 期末帳簿価格 0円



IV. 基本目標の達成状況

基本目標 1

乳幼児の愛着形成を重視し、よりよい関係作りを心掛けた心身の発達支援を行います。また、より家庭的な養育環境構築のための施策を実施します。

(1) 小規模グループケアの実施について（基本目標1実施目標①）

2歳～3歳迄の幼児を対象に、1グループ5名の小規模グループケアを園舎2階で実施しました。その他の子ども達についても分散保育を導入するなど、養育形態の小規模化に取り組みました。退所による子どもの入れ替えがありましたが、年間では8名の子どもが小規模グループケアを体験することができました。

(2) 小児精神科医師による診察とビデオカンファレンス（基本目標1実施目標②）

講師：山崎知克氏（浜松市こどもの心の診療所々長：小児精神科医師）

岩崎美奈子氏（桜美林大学総合研究機構研究員：臨床心理士・公認心理師）

開催期日：令和5年8月10日 9:30～15:30

開催場所：恩賜記念みどり園 児童居室・応接室及び2階会議室

「社会的養護下の乳幼児の心理社会的発達の特徴」を研究されている講師2名を招き子どもの視線の動きを可視化することで、その子どもの特徴等についての考察や情報共有を行うと共に子どもの診察後に気になる行動についての助言を貰いました



(3) 発達の遅れた乳幼児の支援の充実に関する取組について（基本目標1実施目標③）

① 整形外科医師による身体・発達等の診断

本年度から整形外科医師による入所児の身体発達の診察・評価を行い、適切な治療や支援が提供できるように、市内に開業されている田辺整形外科医院田邊登崇院長に診察・評価をしていただきました。この結果、外科的に経過をおっていく必要がある子どもが6名いることが分かり定期的な評価を受けることとなりました。

・診察実施日と受診者数

| 診察実施日時 | 対象児童 | 受診者数 |
|-----------------------|-------------|----------|
| 令和5年 5月10日(水) 14:00～ | 前年度から継続及び初診 | 5名 |
| 令和5年 7月12日(水) 14:00～ | 経過観察 | 4名 |
| 令和5年 10月11日(水) 14:00～ | 経過観察及び初診 | 6名 |
| 令和6年 1月10日(水) 14:00～ | 経過観察及び初診 | 6名 |
| | | 計21名(延べ) |

② リトミック

平成24年の静岡県のモデル事業がきっかけで始めたリトミックも12年目を迎え、令和5年度も1回60分ずつ、幼児を対象に17回実施することができました。昨年までは新型コロナウイルス感染症の対策で開催回数が減っておりましたが、徐々に開催回数が増えてきました。

開催場所：みどり園1階プレイルーム

| 回数 | 開催日 | 開催時間 | 子ども人数 | 職員人数 |
|---------|----------------|------------|-------|------|
| 1 | 令和5年 4月26日(水) | 9:30～10:45 | 10 | 9 |
| 2 | 令和5年 5月10日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 8 |
| 3 | 令和5年 5月24日(水) | 9:30～10:45 | 10 | 9 |
| 4 | 令和5年 6月28日(水) | 9:30～10:45 | 10 | 8 |
| 5 | 令和5年 7月12日(水) | 9:30～10:45 | 9 | 7 |
| 6 | 令和5年 7月19日(水) | 9:30～10:45 | 9 | 7 |
| 7 | 令和5年 8月28日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 11 |
| 8 | 令和5年 9月13日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 11 |
| 9 | 令和5年 10月11日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 8 |
| 10 | 令和5年 10月25日(水) | 9:30～10:45 | 9 | 7 |
| 11 | 令和5年 11月 8日(水) | 9:30～10:45 | 12 | 8 |
| 12 | 令和5年 11月22日(水) | 9:30～10:45 | 12 | 8 |
| 13 | 令和5年 12月27日(水) | 9:30～10:45 | 13 | 7 |
| 14 | 令和6年 1月10日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 9 |
| 15 | 令和6年 1月24日(水) | 9:30～10:45 | 15 | 8 |
| 16 | 令和6年 2月14日(水) | 9:30～10:45 | 11 | 9 |
| 17 | 令和6年 3月27日(水) | 9:30～10:45 | 8 | 5 |
| 合計(延人数) | | | 183 | 139 |



③ プレイセラピー（心理療法・発達支援等）

平成 27 年度から園独自の事業となったプレイセラピーについては、心理療法担当職員の採用ができなかったため、令和 4 年度よりプレイセラピーを実施していません。

現在次年度に向けて心理療法担当職員の求人募集を行っています。

(4) 職員の養成に関する取組について（基本目標 1 実施目標④）

コロナウイルス感染症の影響も少しずつ緩和され、対面で行う研修会や、対面とアーカイブ配信のハイブリット研修も増えてきました。例年では 1～2 名しか参加できない業界のブロックや全国研修会に多くの職員を参加させることができました。外部研修 40 企画に延 73 名の職員、法人内研修には 8 企画に 32 名、施設独自研修や勉強会については 12 の企画を開催し、154 名の職員が参加して自己研鑽に努めました。

| 研修主催者・研修区分 | 企画数 | 参加人数 |
|---------------------|-----|------|
| (1) 業界関連団体等主催の県外研修会 | 5 | 9 |
| (2) その他の団体主催の県外研修会 | 3 | 7 |
| (3) 県内研修会 | 32 | 57 |
| (4) 法人内研修会 | 8 | 32 |
| (5) 施設内研修会・勉強会 | 12 | 154 |
| 合 計 | 60 | 259 |

(詳細は別添資料参照)

(5) 「わらべ唄を使った遊び」と小道具の使い方（基本目標 1 実施目標⑤）

富士市の公立保育園の退職職員の方を講師に招き、「わらべ唄」を使った遊びの展開方法や、手遊び等に使用する小道具の使用方法を職員に学ばせるための研修を児童養育中に同時開催しました。

講 師： 田畑静代氏 畔高京子氏

開催場所：みどり園 1 階乳児室・プレイルーム

| 回数 | 開 催 日 | 開催時間 | 子ども人数 | 職員人数 |
|----------|--------------------|------------|-------|------|
| 1 | 令和 5 年 5 月 25 日(木) | 9:30～10:45 | 11 | 10 |
| 2 | 令和 5 年 6 月 22 日(木) | 9:30～10:45 | 10 | 9 |
| 3 | 令和 5 年 7 月 27 日(木) | 9:30～10:45 | 10 | 8 |
| 4 | 令和 5 年 11 月 9 日(木) | 9:30～10:45 | 11 | 10 |
| 5 | 令和 5 年 12 月 7 日(木) | 9:30～10:45 | 13 | 9 |
| 6 | 令和 6 年 1 月 11 日(木) | 9:30～10:45 | 13 | 9 |
| 合 計（延人数） | | | 68 | 55 |



(6) 園外保育の実施について (基本目標1 実施目標⑤)

入所児と担当養育者の関係を深めることを目的とした日帰りの社会体験を計画していましたが、新任職員6名を迎え、子ども達との関係を深めることに時間を要したことや、夏の厳しい暑さのため外出を控えたため、公用車で行ける範囲でお弁当を持って公園へ行ったり、おやつを買いに行くことを目的とした外出が4回、動物園などに3回、計7回の園外保育を行い、延べ50名の子どもが参加しました。

(6)-①園外保育の実績

| 年月日 | 行き先・目的等 | 児童数 | 職員数 | 備考 |
|-------------|-----------|-----|-----|-------|
| 令和5年 5月18日 | 吉原公園 | 8 | 9 | 徒歩 |
| 令和5年 9月22日 | ドンキホーテ | 6 | 6 | 公用車使用 |
| 令和5年 10月10日 | 富士サファリパーク | 8 | 9 | 公用車使用 |
| 令和5年 10月18日 | 日本平動物園 | 8 | 8 | 公用車使用 |
| 令和5年 12月18日 | イオン | 8 | 9 | 公用車使用 |
| 令和6年 1月15日 | 原田公園 | 8 | 8 | 公用車使用 |
| 令和6年 3月11日 | 富士サファリパーク | 4 | 4 | 公用車使用 |
| 延人数 | | 50 | 53 | |

日本平動物園 (R5. 10. 18)



(7) ホームカミングデー (基本目標 1 実施目標⑥)

乳児院や児童養護施設を利用した子どもたちとの繋がりを継続するために、施設出身者や退職職員を招きホームカミングデーを開催しました。コロナウイルス感染症の対策を講じながらでしたが、多くの卒園生の参加が得られました。

開催日：令和5年11月3日(金)

開催場所：恩賜記念みどり園芝生園庭



基本目標 2

改正児童虐待防止法の趣旨を理解し、乳幼児の権利擁護について職員に徹底します。
また、福祉サービス第三者評価の受審結果を基に、充実した支援を心掛けます。

(1) 全国乳児福祉協議会倫理綱領や、国が示した「体罰によらない子育て」等の活用等による養育の振り返りについて (基本目標 2 実施目標①・②)

全国乳児福祉協議会が作成した「倫理綱領」や「より適切な関わりをするためのチェックリスト」を会議開始前に全員で読みながら確認を行い、職員各自の行動を振り返る機会を設け、子ども達の権利擁護に努めました。

児童施設で行われた不適切な関わりについて報道を受け、月例会やケース会議時に全国の乳児院や児童養護施設で起こっている施設内虐待や、養育不全状況についての事例を報告しながら、園内の養育について検証する時間を設けました。

(2) 自己評価委員会における、令和5年度の自己評価等の実施について

(基本目標 2 実施目標③)

令和5年度も自己評価・第三者評価委員会のメンバーを中心に自己評価を実施し、評価結果の集計を行い、前年度に受審した福祉サービス第三者評価との比較や、ユニット会議時に職員による状況の確認と、情報共有による見識の修正を行うと共に、短期目標や中長期目標の達成状況を確認し、令和6年度に向けた短期目標や中長期目標を作成しました。
自己評価委員会開催回数：15回(全体会)

(3) リスクマネジメント委員会の開催について (基本目標2 実施目標④)

代表者会議のメンバーで事故報告の検証や、インシデントレポートを確認し事故防止への改善点について検討し、養育上や運営上での改善をはかりケース会議や月例会時に注意喚起や改善点の報告を行い、職員への徹底を図りました。

リスクマネジメント委員会開催回数：12回

基本目標3

感染症発症時の対応及び、緊急事態等への対応の強化を図ります。

(1) 夜間勤務職員や朝夕の職員を増員しました。 (基本目標3 実施目標①)

新型コロナウイルスの施設内感染時の隔離対応期間中に夜間勤務者を緊急配置しました。当時、新生児3名一時保護され安静隔離を行っている状況に加え、心臓中隔欠損の修復手術を行い、病院から退院直後の障害児もいたため、その子ども達の夜間の養育支援をする職員が不足していたため、夜間勤務職員の増員を図りました。

(2) 起床時や就寝時間帯の職員配置を増やしました。 (基本目標3 実施目標①)

令和5年度より6名の保育士を新卒採用し、起床時や就寝時の職員配置の増員を図り、子ども達の要望に応えられる体制の整備を図りました。これにより令和5年度より早番と遅番の各2名配置が可能になりました。

(3) 入所児の体調急変時の緊急対応や、感染症発症時の初期対策などができるよう、園内研修の反復練習を通して対応の強化を図りました。 (基本目標3 実施目標⑤)

入所児童の体調急変時の対応や機器の取り扱い、コロナウイルス等の園内感染者発生を想定した防護服の着脱等に関する勉強会や新任職員への講習を実施しました。

基本目標4

求められる乳児院の将来像を考慮し、地域ニーズに応えられるような新規事業や、園舎の建て替えの申請を進めます。

(1) 本体施設改築計画に着手し、新園舎建設計画を進めました。

(基本目標4 実施目標①)

本体施設の改築が必要となったため、本体施設内の完全小規模化グループ化と、発達が遅れや障がいを持つ子ども達への支援を充実させる治療養育ができる機能を持ち、合わせて母子の一時保護や母子のデイサービスなどの在宅支援を可能にする、乳幼児総合支援センター化への建設計画を作成しました。

令和5年6月30日静岡県に老朽改築のエントリーシートを提出、静岡県による基

本設計審査を令和 6 年 1 月 10 日に受審しました。現在協議書が国（こども家庭庁）に送られ、審査中です。

(2)地域ニーズに応えるべくショートステイ事業や、赤ちゃん 110 番の継続と、買い物送迎プロジェクトへ職員の派遣を行いました。（基本目標 3 実施目標③）

富士市からのショートステイの依頼は、可能な限り受け入れました。入所や、緊急一時保護と日程が重なり受け入れができなかったこともあります。実際に受け入れた件数は 11 件でした。内訳は、乳児 11 名の委託を受け入れ、受け入れ延べ日数は 34 日です。赤ちゃん 110 番は通話録音装置をつけた関係や、インターネットの無料相談などの普及からか、相談件数の減少傾向が続いており、残念ながら令和 5 年度も相談がありませんでした。

また、買い物送迎プロジェクトには開催回 87 回、全てに職員延べ 296 名と、車輛延べ 99 台を派遣しました。

基本目標 5

小規模化や機能強化等に対応できる人材の獲得や養成をめざします。

(1)保育を学ぶ大学生アルバイトの雇用について

富士市から他県の大学に進学し福祉の仕事を目指している学生を、長期休業時にアルバイト採用し、乳児院への理解を深めて貰いました。令和 3 年度から継続して雇用しています。

(2)人材獲得への取り組み（基本目標 5 実施目標②）

静岡県からの依頼による「児童福祉のしごと」の就職相談会や、静岡県社会福祉協議会人材センター主催の就職相談会「保育のお仕事フェア」への参加依頼があり、ひまわり園と共に参加しました。



保育のお仕事フェア（R6. 2. 4）

(3) 保育士養成校実習生の受入れについて（基本目標 5 実施目標②）

未来の後継者を育成するべく保育士養成校の実習生の受入れを行いました。

実習前 2 週間の健康調査を依頼し、当園看護師による受け入れ直前の抗原検査の実施など、コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策を行いながら受け入れを行いました。県内・県外の養成校 3 校 16 名の受け入を行いました。

(4) 園内の職員研修の充実について（基本目標 5 実施目標②）

職員のスキルアップを目的とした園内研修や、勉強会を 12 回企画しました。特に感染症対策や救急蘇生法には力を入れて、直接処遇職員や新任職員は全員受講できるように対応しました。

園内研修会・勉強会への参加人数は延べ 154 名になりました。

令和5年度事業報告の附属明細書

資料1 令和5年度入所実績表・入退所理由別表等

(1) 令和5年度入所実績表

定員25名

| 区分 | | 実人員 | | | | 初日 充足率 | 一時保護 | 途中入退所 | | | 総計 | 定員25名 充足率 | 暫定25名 充足率 |
|------|-----|-----|----|-----|-----------------|-----------|------|-------|-----|-----|-------|--------------|--------------|
| 月別 | 性別 | 男子 | 女子 | 計 | 初日 在籍 延べ数 | % | 延人数 | 延人数 | 内訳 | | | % | % |
| | | | | | | | | | 男子 | 女子 | | | |
| 令和5年 | 4月 | 6 | 6 | 12 | 360 | 48% | 92 | -6 | 60 | 27 | 446 | 59% | 59% |
| | 5月 | 6 | 5 | 11 | 341 | 44% | 83 | -23 | 31 | 31 | 401 | 52% | 52% |
| | 6月 | 5 | 6 | 11 | 330 | 44% | 5 | 0 | 6 | 0 | 335 | 45% | 45% |
| | 7月 | 5 | 6 | 11 | 341 | 44% | 0 | 0 | 0 | 0 | 341 | 44% | 44% |
| | 8月 | 5 | 7 | 12 | 372 | 48% | 4 | -13 | 4 | -13 | 363 | 47% | 47% |
| | 9月 | 5 | 6 | 11 | 330 | 44% | 30 | 0 | 30 | 0 | 360 | 48% | 48% |
| | 10月 | 5 | 7 | 12 | 372 | 48% | 50 | 0 | 31 | 20 | 422 | 54% | 54% |
| | 11月 | 6 | 7 | 13 | 390 | 52% | 30 | -10 | 0 | 20 | 410 | 55% | 55% |
| | 12月 | 6 | 7 | 13 | 403 | 52% | 44 | 0 | 0 | 44 | 447 | 58% | 58% |
| 令和6年 | 1月 | 6 | 7 | 13 | 403 | 52% | 133 | 0 | 44 | 92 | 536 | 69% | 69% |
| | 2月 | 7 | 8 | 15 | 435 | 60% | 101 | -23 | 10 | 69 | 513 | 71% | 71% |
| | 3月 | 6 | 8 | 14 | 434 | 56% | 178 | 0 | 92 | 93 | 612 | 79% | 79% |
| | 計 | 68 | 80 | 148 | 4,511 | | 750 | -75 | 308 | 383 | 5,186 | 57% | 57% |

(注) 表中の充足率は暫定定員ではなく、定員25名で計算したものです。

(注) 表中の実人員数は、初日在籍の乳児の数です。

(注) 表中の途中入退所延人数は、月の途中で入退所した乳児の数、及び一時保護乳児数を含みます。

暫定定員計算(算式1)

入所児童のみ $4,436 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 13.50$

一時保護含む $5,186 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.11 = 15.78$

暫定定員計算(算式5)

入所児童のみ $4,436 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 14.11$

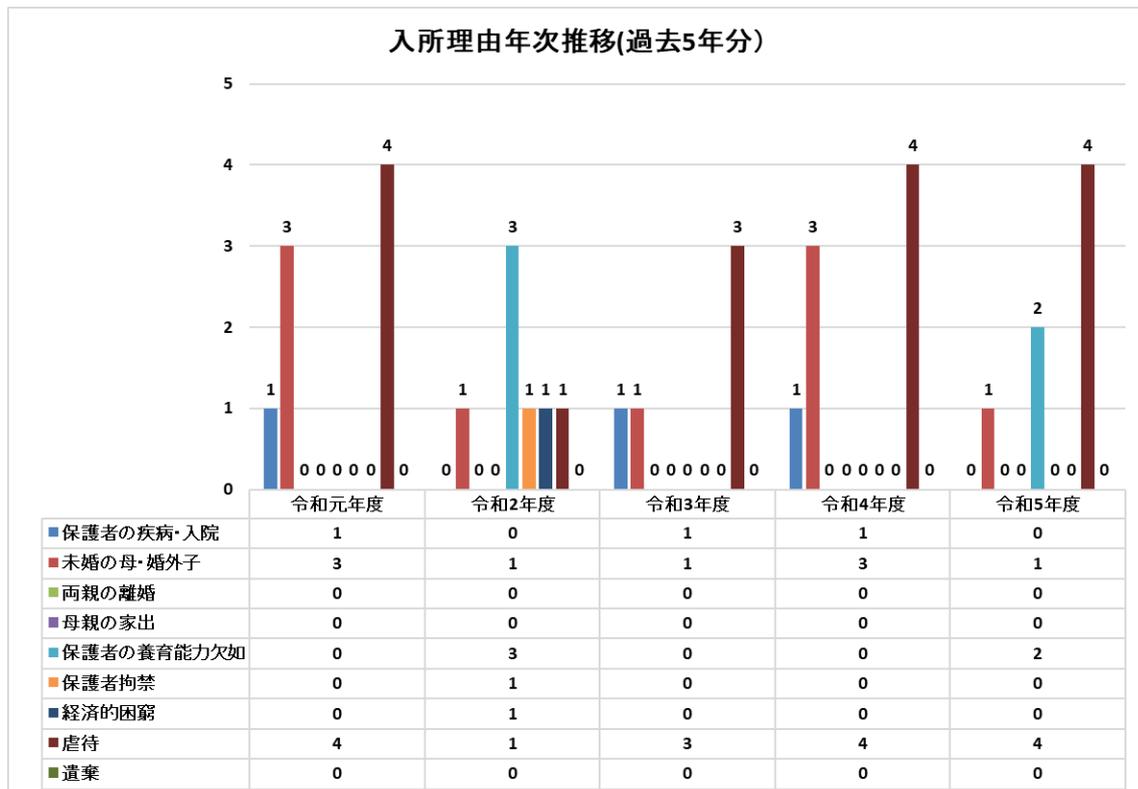
一時保護含む $5,186 \div 30.4 \text{ 日} \div 12 \text{ 月} \times 1.16 = 16.49$

※ 計算式は厚生労働省雇用均等・児童家庭局からの通知によるものです。

(2)令和5年度 入退所理由別表

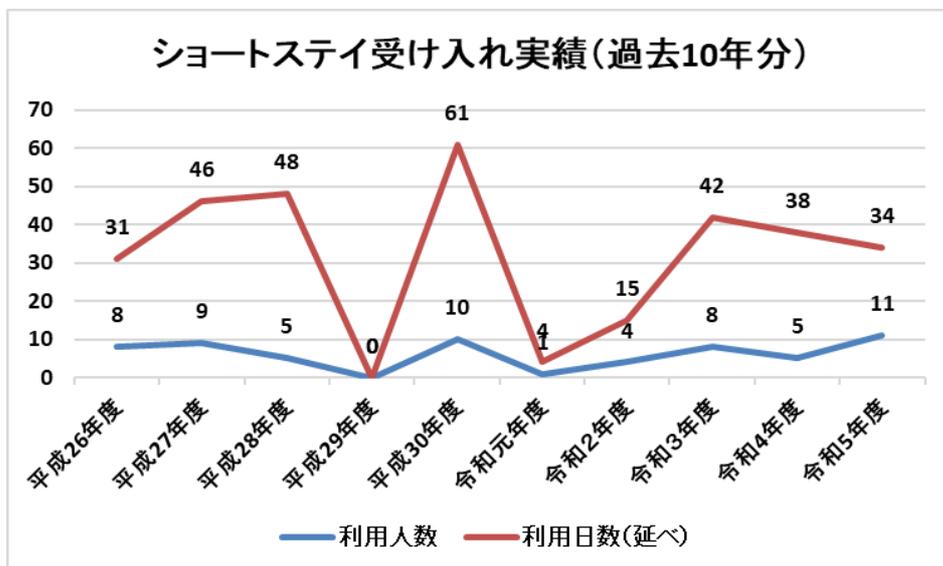
| 入所理由 | 人数 | 退所理由 | 人数 | | |
|-----------------------|----------|--------------------------|----------|-----------|-----|
| 1.養育困難 | 3 | 1. 家庭引取 | 0 | | |
| (1)保護者の疾病・入院 | (0) | 2. 里親・FH委託 | 2 | | |
| (2)未婚の母・婚外子 | (1) | 3. 他施設に措置変更 内訳 | 3 | | |
| (3)両親離婚 | (0) | | | (1)児童養護施設 | (3) |
| (4)母の家出 | (0) | | | (2)障害児施設 | (0) |
| (5)保護者の養育能力欠如 | (2) | | | (3)その他の施設 | (0) |
| (6)保護者拘禁 | (0) | | | | |
| (7)経済的困窮 | (0) | | | | |
| 2. 虐待 | 4 | 4. その他 | 0 | | |
| 3. 遺棄 | 0 | | | | |
| 合計 | 7 | 合計 | 5 | | |
| 一時保護 (措置入所への切替4名含) | 14 | 一時保護解除(退所等) (家庭引取4名) | 4 | | |

(2)ー① 入所理由の年次推移

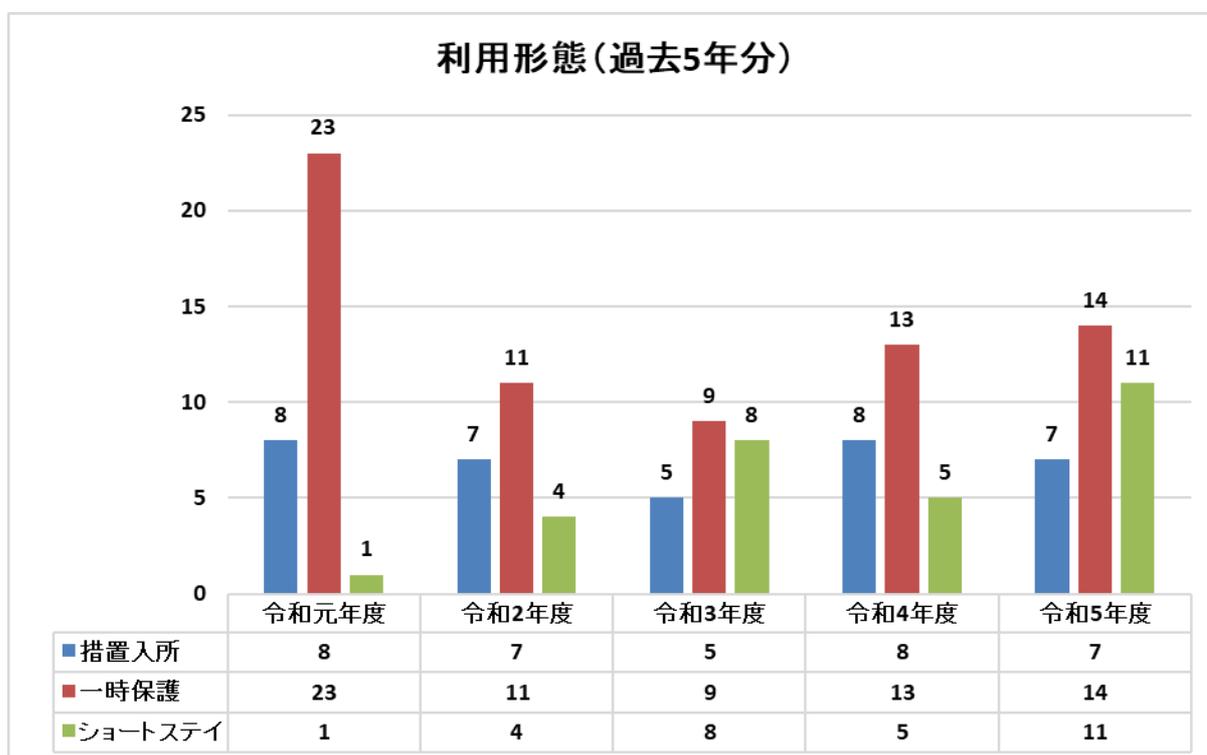


(2)ー② 令和5年度 富士市ショートステイの利用状況

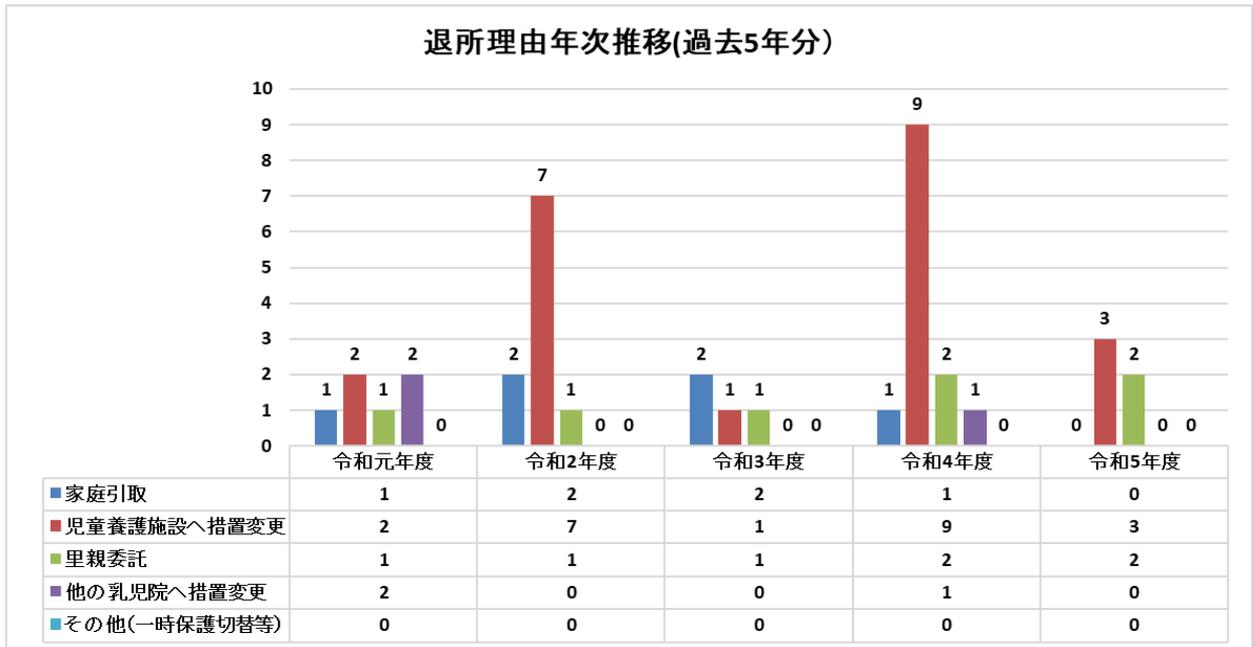
| 年 齢 | 利用人数 | 利用日数 |
|------|------|------|
| 2歳未満 | 11人 | 34日 |
| 2歳以上 | 0人 | 0日 |
| 合 計 | 11人 | 34日 |
| 母 親 | 0人 | 0日 |



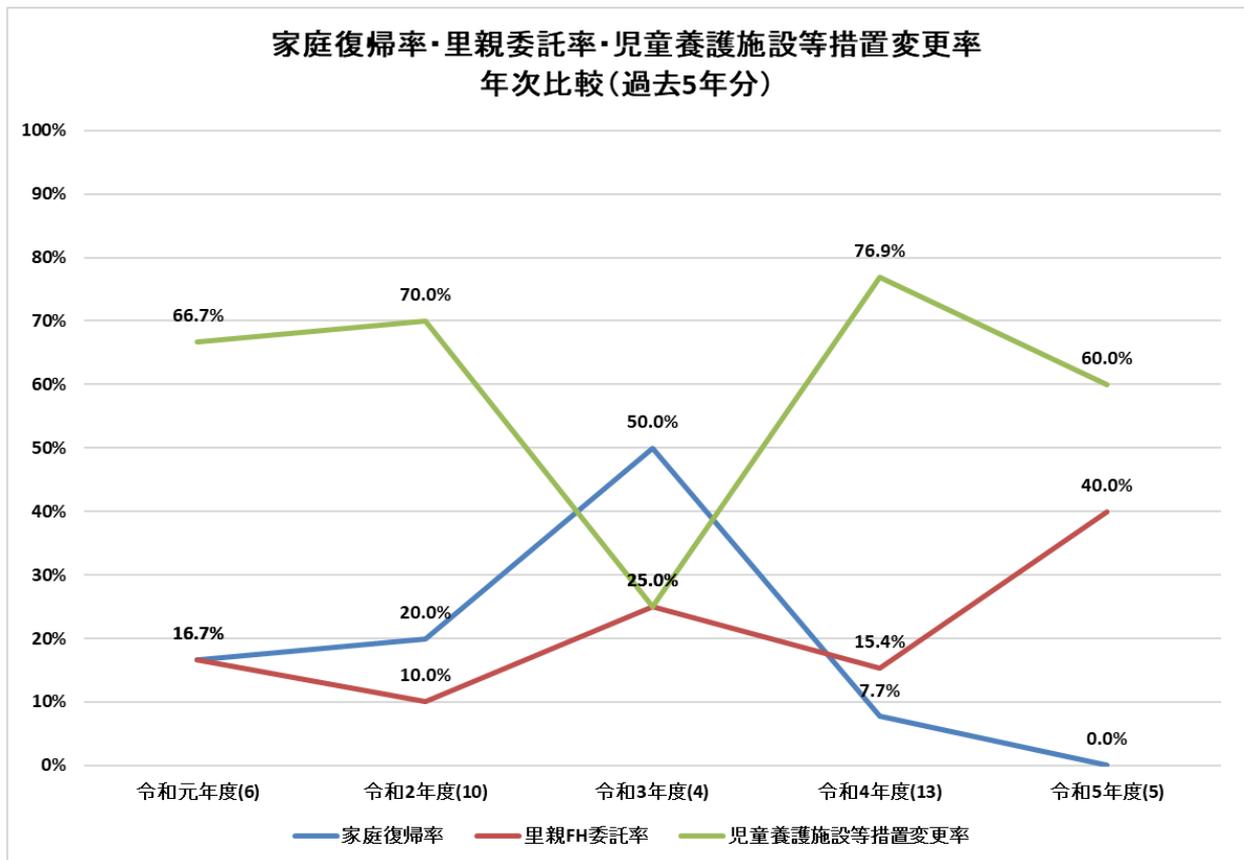
(2)ー③ 利用形態の年次比較



(2)一④-1 退所理由年次比較



(2)一④-2 家庭復帰率・里親委託率・児童養護施設等への措置変更率の年次比較



資料2 令和5年度 疾病科別受診状況及び予防接種、健康診断、事故記録等

(1)通院及び予防接種・健康診断等の記録 総受診件数 550件

| 通院先 | 通院回数 | 健診回数 | 予防接種回数 | 投薬回数 | 入院回数 | 合計回数 |
|----------------|------------|-----------|------------|----------|-----------|------------|
| いいずみファミリークリニック | 125 | 41 | 113 | 1 | 0 | 280 |
| 小川小児科内科医院 | 52 | 0 | 0 | 2 | 0 | 54 |
| かみで耳鼻科 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 米本皮膚科医院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 海野皮膚科 | 12 | 0 | 0 | 1 | 0 | 13 |
| 片岡歯科医院 | 0 | 15 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 山本眼科クリニック | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 小森眼科クリニック | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 花崎眼科 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 瀬尾医院 | 9 | 0 | 0 | 1 | 0 | 10 |
| 土屋医院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中山医院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| うみひろクリニック | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 | 5 |
| 前田整形外科 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 田辺整形外科医院 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| みやかわ内科外科クリニック | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| おおぶち歯科 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 県立こども病院 | 41 | 0 | 1 | 0 | 11 | 53 |
| 県立総合病院 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 富士市立中央病院 | 18 | 3 | 14 | 0 | 0 | 35 |
| 富士宮市立病院 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 聖隷富士病院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 順天堂大学病院 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 静岡済生会病院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 蒲原病院 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| こどもの心の診療所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| フィランセ | 0 | 8 | 4 | 0 | 0 | 12 |
| 富士宮市保健センター | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 救急医療センター | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 合計 | 326 | 70 | 138 | 5 | 11 | 550 |

(1)-①令和5年度健康診断受診児童数

| 健康診断 内訳 | 回数 |
|-----------|-----------|
| 1週間健診 | 0 |
| 1ヶ月健診 | 5 |
| 3ヶ月健診 | 0 |
| 4ヶ月健診 | 3 |
| 6ヶ月健診 | 1 |
| 10ヶ月健診 | 4 |
| 1歳健診 | 3 |
| 1歳半健診 | 5 |
| 2歳健診 | 1 |
| 3歳児健診 | 2 |
| 定期健診 | 40 |
| 歯科検診 | 0 |
| 入所時健診 | 0 |
| 退所時健診 | 6 |
| 合計 | 70 |

(1)-②令和5年度予防接種児童数

| 予防接種 内訳 | 回数 |
|------------|------------|
| BCG | 5 |
| ポリオ | 0 |
| MR | 4 |
| ヒブ | 14 |
| 肺炎球菌 | 16 |
| シナジス | 15 |
| ロタウイルス | 11 |
| 水痘 | 10 |
| B型肝炎 | 11 |
| 4種混合 | 20 |
| 5種混合 | 1 |
| 日本脳炎 | 9 |
| 季節性インフルエンザ | 22 |
| 合計 | 138 |

(1)-③令和5年度入院児童数

| No. | 児童名 | 病院名 | 病名 | 入院日 | 退院日 | 入院日数 | 備考 |
|-----|-----|---------|-----------|------------|------------|------|---------|
| 1 | H.W | 県立こども病院 | 検査入院 | 2023/6/2 | 2023/6/8 | 7 | 嚥下評価 |
| 2 | K.H | 県立こども病院 | ウイルス性肺炎 | 2023/6/29 | 2023/7/7 | 9 | |
| 3 | K.H | 県立こども病院 | 気管支炎、RS | 2023/9/30 | 2023/10/10 | 11 | |
| 4 | S.I | 県立こども病院 | フォンタン手術後 | 2023/10/1 | 2023/10/2 | 2 | |
| 5 | S.I | 県立こども病院 | 周期性嘔吐 | 2024/12/15 | 2024/12/20 | 6 | |
| 6 | S.I | 県立こども病院 | 周期性嘔吐 | 2024/1/1 | 2024/1/13 | 13 | |
| 7 | S.I | 県立こども病院 | 周期性嘔吐 | 2024/1/26 | 2024/2/5 | 11 | |
| 8 | S.I | 県立こども病院 | 周期性嘔吐 | 2024/2/10 | 2024/2/15 | 6 | |
| 9 | S.I | 県立こども病院 | 周期性嘔吐 | 2024/2/20 | 2024/2/28 | 9 | コロナ (+) |
| 10 | S.O | 県立こども病院 | 検査入院 | 2024/2/26 | 2024/2/27 | 2 | |
| 11 | S.I | 県立こども病院 | 胃腸炎、周期性嘔吐 | 2024/3/7 | 2024/3/15 | 9 | |
| 合計 | | | | | | 85 | |

(2) 定期健康診断

(2)-① 入所児童定期健康診断

1) 内科検診(年2回): 嘱託医: 飯泉哲哉医師

実施日: 1回目: 令和5年8月25日・2回目: 令和6年2月2日

2) 歯科検診(年1回): 片岡歯科医院: 片岡俊夫医師

実施日: 令和6年2月5日

(3)-② 職員定期健康診断(新富士病院)

1回目 : 令和5年9月5日・9月6日・9月15日

2回目 : 令和6年2月2日・2月14日・2月16日

(3) 感染症の記録

① RSウイルス感染症

感染症対策期間: 令和5年9月15日～10月4日

RSウイルス感染者数: 児童11名・職員0名 計11名

② コロナウイルス感染症

感染症対策期間: 令和6年2月21日～2月27日

コロナウイルス感染者数: 児童1名(入院中に診断)・職員3名 計4名

③ 胃腸炎

感染症対策期間: 令和6年3月5日～3月13日

胃腸炎感染者数: 児童6名・職員0名 計6名

④ ノロウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年3月12日～3月15日

ノロウイルス感染者数：児童1名・職員0名 計1名

⑤ アデノウイルス感染症

感染症対策期間：令和6年3月13日～3月28日

アデノウイルス感染者数：児童8名・職員0名 計8名

(4)事故記録等

(4)-①事故の記録 総報告数 92 件 通院児童 7 名

| No. | 事故内容 | 件数 | 通院数 | 事故・通院状況・診断等 |
|-----|--------|----|-----|---------------------------------|
| 1 | はさみこみ等 | 3 | 1 | ドアが自動になっており、ドアに手を挟む |
| 2 | 転落 | 0 | 0 | |
| 3 | 衝突・転倒 | 32 | 0 | 子どもを縦抱きしているときに職員の肩がぶつかり右鼻孔より出血 |
| 4 | 創傷・裂傷 | 25 | 0 | 子どもの訴えにより、指に切り傷を発見する |
| 5 | 誤飲・誤食 | 4 | 0 | 食事中に椅子のカバー（発泡スチロール）を口にする |
| 6 | 誤配食 | 0 | 0 | |
| 7 | 誤投薬 | 3 | 1 | 他児の内服薬を投薬する |
| 8 | 不投薬 | 0 | 0 | |
| 9 | その他 | 25 | 5 | 肘内障（3件）・打撲・口唇口蓋裂用のレティナがとれてなくなる等 |
| 合計 | | 92 | 7 | |

(4)-②児童間の事故 総報告数 329 件 通院児童 0 名

| No. | 事故内容 | 件数 | 通院数 | 事故・通院状況・診断等 |
|-----|--------------|-----|-----|------------------|
| 1 | 噛みつき | 163 | 0 | 相手、状況不明の噛み傷あり |
| 2 | ひっかき（創傷）・つねる | 41 | 0 | 相手、状況不明のひっかき傷あり |
| 3 | 自傷等 | 0 | 0 | |
| 4 | その他 | 8 | 0 | 他児に押されて転倒し、下唇を切る |
| 合計 | | 212 | 0 | |

(4)-③インシデントレポート(ヒヤリハット) 総数 46 件

| 発生場所 | 件数 | インシデント内容 |
|---------|----|--|
| プレイルーム | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 玩具として使っていたリュックの胸のバンドのプラスチック部分が割れているのを発見する。 アンパンマンのお絵描きボードのスタンプの下にネジが入っており、子どもが養育者のもとへ持ってくる。 麦茶を飲んでいた際に子どもが急にペットボトルを投げ、蓋のストッパーが割れる。 |
| 乳幼児室① | 8 | <ul style="list-style-type: none"> 乳児をベッドに寝かせた後ベッド柵を上げ忘れていたことに気づく。 乳児をベッドに寝かせ、ベビーセンサーのスイッチを入れその場を離れるが、直ぐにベビーセンサーが鳴る。確認すると板が入っていない状態であった。 自分のベッドにいたはずの子どもが他児のベッド内にいるのを発見する。ベッドに掛けてあったマットがズレていたため、ベッド柵を登って隣のベッドに入ったと思われる。 朝食準備中、子どもがベッドの鍵を触って開けているのを発見する。反対側にベッドが置いてあったため、ベッド柵が開くことはなかった。 オムツ交換室でオムツを変える際に鼻のレティナが無いことに気づく。布団や衣類ゆりかごを探し、乳児室①の食卓用の椅子が入っているベッドの下から発見する。 オムツ交換のためにベッドにいる子どもを迎えに行くと、ベッド柵の鍵が開いていた。一方が鍵、一方がバンドで固定されているベッドであり、バンドも緩く半開きになっていた。 離乳食提供中、白身魚に骨が入っているのを発見する。 乳児室に設けてある聖夏君用のコーナーのアンパンマンの椅子に聖夏君の手術痕に貼ってあるテープが貼り付いていた。 いつのテープかは不明。 |
| 乳幼児室② | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ボール入れとして使っていたかごが割れた状態で子どもが持っていた。 午睡明け、食事中はついていた髪ゴムが見当たらなくなる。 食べられる食材であったが、退所前であり提供を止めるつもりであり食札に記入していなかった食品を盛り付けの際に口頭で指示を出し、トレーに乗せて提供してしまふ。提供前に食札を確認したため、提供前に気づいた。 夕食後、他児がまだ食事中であったため、子どもを椅子に座らせ、食事の片付けを行なっている際、髪ゴムを口に入れていたのを発見する。2つに縛っていたうちの1つを自分で外して口に入れた様子。 ベビーの食卓用の椅子のネジが緩んでいるのを発見する。 子どもがベッド下にあった玩具を取りたがっていたため見ると、子どもの手の届かない所に半透明の包みのような物が見え、取ると歯磨き用の泡フォームの容器の蓋であった。 昼食時子どもが麦茶のペットボトルを投げ、蓋が破損する。 昼食時、リンゴをすりおろして提供していた際に子どもが勢いよく払いのけ、すり鉢が落下し割れる。 乳児室で遊んでいる際に加温器の下についている滑り止めが落ちていたのを発見する。 子どもの指に棘が刺さり、腫れているのを発見する。どこの棘であるのかは不明であるが、ベッド柵がささくされていた。 見回りの際に、子どもの鼻下の手術痕に貼っていたエクラークラスターテープが唇についていたのを発見する。 |
| 乳幼児室③ | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 午睡から子どもが起きた際に0歳児室にもナースプールにも養育者がおらず、乳児室に数名の養育者がいた。 子どものベッドのバンドが外れており、子どもが壁を蹴ってベッドが動いたことでバンドが外れていたことが発覚する。 掃除のシルバーさんより、グレーの直径1cmくらいの丸いシリコンが落ちていたと報告がある。 |
| 1階食堂 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 午後おやつでアンパンマンチョコを食べていたところ、食べ終えた子どもが棒を折った状態で口に入れていたのを発見する。口内に傷はなし。 夕食介助時に、ハサミを使用したいと申し出があり、保育者3名がいる食堂にハサミを貸し出す。使用後に、子どもの手の届くテーブルにハサミが置かれており、養育者の見ていない時に子どもがハサミを手にとっていた。 午前おやつに出ていたヤクルトを飲む際、子どもが飲み口を口にくわえて噛み、容器を割る。 |
| オムツ交換室 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> 白い紐が輪になった落下物を発見する。 |
| 診察室・観察室 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ベッド内で寝返りをし、ドア側のベッド柵に足が入っていた。 |
| ナースプール | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 夕食後のプレイルームにて子どもが補聴器を自分で外したため、ナースプールのケースにしまおうとした所、電池が片方入っておらず、0歳児室で発見する。 子どもの眼鏡のレンズが緩んでおり、ネジを確認すると、ネジが床に落下する。ジアイノの機械の下からネジを発見する。 午睡の寝かしつけ後、子どもの眼鏡を拭こうとすると、レンズが片方ないことに気づく。 |
| 沐浴室 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> 入浴の際、お湯の温度を確かめずにかけ湯をしていた。 |
| 1階廊下 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 廊下に置いてあった配膳者のフックが1つ外れていて状態で置かれていた。 井型ブロックを出して遊んでいると、子どもがブロックを噛んで割ってしまう。 配膳者の下膳用の箱の蓋の修繕部分の結束バンドが切れている箇所を発見する。 |
| 西側階段 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> 昼食を終え、1階に降りる際に子どもが一人で階段を降りて行ってしまう。他2名の子どもは養育者と手をつないで降りる。 |
| テラス | 1 | <ul style="list-style-type: none"> 観察室の片付けの際に、テラス側の花壇にピンクのピックが置いてあるのを発見する。 |
| サンデッキ | 2 | <ul style="list-style-type: none"> サンデッキ西側に黒い部品(上の窓格子下部の部品)が2つ落ちているのを発見する。 芝生からプレイルームに入室する際、サンシェードを出している子どもがサンデッキの柵を開けて芝生に出てしまう。柵の扉のネジがきちんとしまっていなかった。 |
| 芝生園庭 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> 子ども3名が芝生西側の桜の木の左側の柵に足をかけてよじ登る。 遊具点検時、芝生に金属の棒が落ちているのを発見する。 外遊びの際、子どもが木の枝で土を掘った所、ビービー弾が出てきたと持っている。 |
| その他 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 芙蓉会内を散歩中、ふようデイ前で避難車の前方の昇降口のバンドが外れているのを発見する。 いずみFC駐車場の車内にて、出発準備をしているとチャイルドシートのベルトを外す音が聞こえ、子どもが自分でベルトを外していた。再びベルトをつけ様子を見ると自分で外す姿を確認する。 |
| 合計 | 46 | |

資料3 令和5年度 園外保育実施実績

令和5年度も、コロナウィルス感染症の対策を継続したため、園外保育は縮小して実施しました。子ども達の息抜きを兼ねた、近場へのお出かけや、動物園程度の外出を合計7回行いました。

なお移動は、バスや電車などの公共の交通機関は使用せず、全て公用車や徒歩で行いました。

(1)－① 園外保育の実績

| 年月日 | 行き先・目的等 | 児童数 | 職員数 | 備考 |
|------------|-----------|-----|-----|-------|
| 令和5年5月18日 | 吉原公園 | 8 | 9 | 徒歩 |
| 令和5年9月22日 | ドンキホーテ | 6 | 6 | 公用車使用 |
| 令和5年10月10日 | 富士サファリパーク | 8 | 9 | 公用車使用 |
| 令和5年10月18日 | 日本平動物園 | 8 | 8 | 公用車使用 |
| 令和5年12月18日 | イオン | 8 | 9 | 公用車使用 |
| 令和6年1月15日 | 原田公園 | 8 | 8 | 公用車使用 |
| 令和6年3月11日 | 富士サファリパーク | 4 | 4 | 公用車使用 |
| 延人数 | | 50 | 53 | |

(1)－② 誕生会・お楽しみ会

- ① 誕生日…子どもの誕生日毎に担当養育者と1対1でお祝いをしました。
- ② お楽しみ会(月1回)…お楽しみ会の時に、皆で誕生日のお祝いをしました。

○クリスマス : 令和5年12月22日



資料4 令和5年度 お楽しみ会行事献立及び、年間給食数
行事食献立及び、年間給食数

(単位:人)

| 月 | 日 | 行事食献立 | 年間延人員、各月給食数 | |
|----|----|--|-------------|--------|
| | | | 延在籍児数 | 延食数 |
| 4 | 7 | 【バイキング】おにぎり、からあげ、卵焼き、アンパンマンポテト、ブロッコリー、トマト、野菜ジュース、いちご | 541 | 1,325 |
| 5 | 8 | 【こどもの日】こいのぼりオムライス、トマト、ブロッコリー、からあげ、ウインナー、野菜ジュース、フルーツゼリー | 317 | 1,200 |
| 6 | 5 | 【歯の衛生週間】ご飯とクロックのかたつむり、かぼちゃサラダ(あじさいブロッコリー添え)、野菜たっぷりスープ、ちょうちよの卵焼き、カエル蒸しパン | 330 | 979 |
| 7 | 6 | 【たなばた】星のちらし寿司(ドーナツ型)、ハンバーグ(星チーズ)、ちくわおくらとちくわチーズ、かぼちゃサラダ、流しそうめん、七夕ゼリー | 331 | 1,003 |
| 8 | 14 | 【おまつり】お好み焼き、フライドポテト、フランクフルト、ミニおにぎり、焼きとうもろこし、野菜ジュース、野菜スティック、かき氷・チョコバナナ | 358 | 1,103 |
| 9 | 4 | 【水遊び】きのこうどん、ミニさくらでんぶおにぎり、白身魚フライ、ミニトマト、ヤングコーン、インゲン、ホットサラダ、ハチのたまご焼き、パフェ | 330 | 1,086 |
| 10 | 4 | 【バーベキュー】おにぎり、焼きそば、フランクフルト、焼き芋、マシュマロ、野菜ジュース | 372 | 1,217 |
| 11 | 14 | 【運動会】にこにこハチマキおにぎり、くるくるサンドイッチ、エビフライ、パスタ入りサラダ、野菜ジュース、紅白フルーツポンチ、カレージャーマンポテト | 390 | 1,274 |
| 12 | 22 | 【クリスマス】トナカイパン、フライドチキン、ポテト、ブロッコリーとツナのリース型サラダ、野菜たっぷりシチュー、ブッシュドノエル、いちごサンタ | 403 | 1,331 |
| 1 | 5 | 【お正月】中華風おにぎり、ミートボール酢豚風、春雨サラダ、赤ウインナーのコマ、ワンドンスープ、鏡餅風フルーツケーキ、クッキー | 403 | 1,543 |
| 2 | 5 | 【節分】鬼の豆入りドライカレー、青のりソテーのこん棒ヤングコーン、鬼のパンツ柄卵焼き、りんご入りコールスロー、野菜スープ、鬼の蒸しパン | 403 | 1,456 |
| 3 | 1 | 【ひなまつり】手まりにぎり・ポテトサラダのハム巻き・アメリカンドック・アンパンマンポテト・照り焼きチキン・棒チーズ・ミモザサラダ・ブロッコリー・トマト・お吸い物・フルーツ盛り合わせ | 434 | 1,815 |
| 合計 | | | 4,621 | 15,332 |



資料5 令和5年度 防災対策、避難訓練等の実施状況

(1)地震想定避難訓練(夜間想定訓練2回) ※消火訓練は毎月実施した。

| | 実施日 | 開始時間 | 参加人員 | 備考 |
|---|------------|-------|-------------|------|
| 1 | 令和5年4月13日 | 9:00～ | 児童10名・職員19名 | |
| 2 | 令和5年7月13日 | 9:05～ | 児童8名・職員2名 | 夜間想定 |
| 3 | 令和5年10月12日 | 9:00～ | 児童11名・職員18名 | |
| 4 | 令和6年1月11日 | 9:05～ | 児童11名・職員2名 | 夜間想定 |

(2)火災想定避難訓練(夜間想定訓練0回) ※非常通報装置を使用し消防署への通報訓練も行う。

| | 実施日 | 開始時間 | 参加人員 | 備考 |
|---|------------|-------|--------------------------------|------|
| 1 | 令和5年5月11日 | 9:00～ | 児童10名・職員17名・実習生1名 | 通報訓練 |
| 2 | 令和5年6月8日 | 9:00～ | 児童10名・職員12名 | 通報訓練 |
| 3 | 令和5年8月9日 | 9:00～ | 児童10名・職員16名 | 通報訓練 |
| 4 | 令和5年12月14日 | 9:03～ | 児童13名・職員21名 | 通報訓練 |
| 5 | 令和6年2月8日 | 9:00～ | 児童12名・職員20名 | 通報訓練 |
| 6 | 令和6年3月14日 | 9:05～ | 児童8名・職員8名 ※感染隔離対応中のため大きい子のみ | 通報訓練 |

(3)総合防災訓練(訓練回数2回)

| | 実施日 | 実施時間 | 内容・参加人員等 | 備考 |
|---|-----------|------------|---|----|
| 1 | 令和5年9月1日 | 8:00～14:00 | 児童11名・職員25名 避難訓練・消火訓練・炊き出し訓練・防災倉庫内備品の点検と入替 | |
| 2 | 令和5年11月4日 | 8:00～17:00 | 児童14名・職員27名 避難訓練・消火訓練・炊き出し訓練・防災倉庫内備品の点検と入替 | |

(4)職員間通報訓練 ※緊急連絡網等を使用した通報訓練(実施回数・法人12回)

| | 実施日 | 実施回数 | 参加人員・訓練内容等 | 備考 |
|---|---|------|--------------------------------|----------|
| 1 | 令和5年：4/1・5/1・6/1・7/1・8/1・9/1・10/1・11/1・12/1 令和6年：1/4・2/1・3/1 | 12回 | 災害安否コールシステムを使用した通報・安全確認訓練(全職員) | ※法人全職員対象 |

(5)防災用備品の点検・整備等(実施回数2回)

| | 実施日 | 開始時間 | 内容 | 備考 |
|---|-----------|--------|---------------|----|
| 1 | 令和5年9月1日 | 13:30～ | 防災倉庫内備品の点検・入替 | |
| 2 | 令和5年11月4日 | 13:30～ | 防災倉庫内備品の点検・入替 | |

総合防災訓練時の設営訓練・避難訓練・炊き出し訓練・消火訓練等:令和5年9月1日・11月1日



(6)不審者対応訓練 ※芝生園庭に避難した時に実施(実施回数:4回)

| | 実施日 | 実施回数 | 訓練内容等 | 備考 |
|---|---------------------------------------|------|--|----|
| 1 | 令和5年:5/11・ 7/13・12/14 令和6年:1/11 | 4 | 避難訓練終了後、芝生園庭に不審者が侵入したことを想定し、入所児童をプレイルームに避難させる。 | |

(7)防災型自家用発電機の点検・整備等 (実施回数1回)

| | 実施日 | 実施時間 | 内容 | 備考 |
|---|-----------|------------|------------------------------------|----|
| 1 | 令和5年7月31日 | 9:00~16:00 | 模擬停電をして自動起動・自動切換の確認、7時間の稼働と燃料消費の確認 | |

資料6 令和5年度 保守点検実施表

| 点検項目 | 業者名 | 点検年月日 | |
|-------------------|-------------------------------------|---------------------|-----|
| 電気工作物 | 関東電気保安協会 | R5.4.4 | 年6回 |
| | | R5.6.2 | |
| | | R5.8.2 | |
| | | R5.10.3 | |
| | | R5.12.4 | |
| | | R6.2.2 | |
| 消防設備 | サンコー防災（消防用設備点検） | R5.5.15 | 年2回 |
| | | R5.11.1 | |
| | 富士消防用品（消火器点検） | R5.5.29 | 年2回 |
| | | R5.11.2 | |
| 給水給湯設備 空調設備機械等 | 協栄空調株式会社 | R5.5.26 | 年2回 |
| | | R5.10.31 | |
| 園舎ゴキブリ殺虫 殺菌消毒 | バルサンプロEX、ねずみのみはり 番等市販薬を使用し、当園で実施 | R5.5.18 | 年2回 |
| | | R5.10.10 | |
| 布団乾燥機 | (株) Manamana | R5.5.15 | 年2回 |
| | | R5.11.16 | |
| 貯水槽清掃 | ニッケン消毒(株) | R6.3.16 | 年1回 |
| 水質検査 | 静岡県生活化学検査センター | R5.11.21 | 年1回 |
| 昇降機リフト | クマリフト株式会社 | R6.2.28 | 年1回 |
| 建築設備等定期検査 | (株) 平柳建設設計事務所 | R5.11.9 | 年1回 |
| 防火扉定期検査 | サンコー防災 | R5.11.1 | 年1回 |
| タッチ式自動ドア | ナブコシステム(株) | 必要に応じて依頼 | |
| 事務機器 | (株) NET | | |
| | (株) ティーケーシステム | | |
| 電解水「守る水」 | 株式会社 アオノ | 4/5, 5/11, 6/9 | 毎月 |
| | | 7/12, 8/18, 9/5 | |
| | | 10/12, 11/15, 12/14 | |
| | | 1/19, 2/16, 3/15 | |
| 手指消毒器点検 | (株) サラヤ | R5.6.7 | 年2回 |
| | | R6.1.30 | |

資料7 令和5年度 研修会、会議等参加実績

1. 外部研修参加実績:(1)～(3) : 40 企画・73 名参加

(1) 業界団体等主催等(県外)の研修会 5回 9名参加

| 区分 | NO. | 開催日(期間) | 主催者等 | 研修名 | 開催場所 | 参加人数 |
|---------------|-----|------------|--------|-----------------------|------------|------|
| 業界団体等 県外研修 | 1 | 7月6日～7日 | 全乳協 | 第66回全国乳児院研修会 | ひだホテルプラザ | 1 |
| | 2 | 10月5日～6日 | 全乳協 | 第72回全国乳児院協議会 | ホテルニュー長崎 | 1 |
| | 3 | 11月28日～29日 | 関東ブロック | 第40回関東ブロック乳児院協議会職員研修会 | ライトキューブ宇都宮 | 3 |
| | 4 | 2月27日～28日 | 全乳協 | 第12回上級職員セミナー | 灘尾ホール | 2 |
| | 5 | 2月29日 | 全乳協 | 第5回乳児院医療看護セミナー | 灘尾ホール | 2 |

(2) その他の県外団体主催研修会 3回 7名参加

| 区分 | NO. | 開催日(期間) | 主催者等 | 研修名 | 開催場所 | 参加人数 |
|-----|-----|--------------------------|------------------------|-------------------|-------|------|
| その他 | 1 | 7月2日 | NPO法人千葉 アレルギーネットワーク | Food Allergy セミナー | オンライン | 3 |
| | 2 | 8月8日 | 新日本法規 | 保育事故における注意義務と責任 | オンライン | 2 |
| | 3 | 2月21日～22日・ 3月8日・3月11日 | 社会福祉法人 山梨立正光生園 | 第9回総合アレルギー講習会 | オンライン | 2 |

(3) 県内研修会 32回 57名参加

| 区分 | NO. | 開催日(期間) | 主催者等 | 研修名 | 開催場所 | 参加人数 |
|-------|-----|---------------------|-----------|-----------------------------|-----------|------|
| 県内研修会 | 1 | 5月13日 | その他 | 県児童養護・乳児院協議会 新任職員研修 | あざれあ | 6 |
| | 2 | 5月17日 | 県乳協 | 看護研修会 | 恩賜記念みどり園 | 4 |
| | 3 | 5月22日 | 県社協 | 子どものための心と体を癒すタッチケア | オンライン | 1 |
| | 4 | 5月26日 | 静岡県給食協会 | 総会および講習会 | ロゼシアター | 1 |
| | 5 | 6月15日 | 静岡県給食協会 | 衛生・栄養管理講習会 | オンライン | 1 |
| | 6 | 6月22日 | 県乳協 | 家庭支援専門相談員・個別対応職員・里親専門相談員研修会 | 浜松乳児院 | 2 |
| | 7 | 6月29日 | 静岡県立こども病院 | 小児アレルギー教室 | オンライン | 10 |
| | 8 | 7月7日～21日 | 県社協 | 子どもがいる現場の感染症講座 | オンライン | 1 |
| | 9 | 7月16日 | 県社協 | 第69回関東甲信越静里親協議会浜松市研修大会 | オンライン | 1 |
| | 10 | 7月21日 | 県社協 | 福祉施設の人材定着研修 | もくせい会館 | 1 |
| | 11 | 7月26日・ 8月22日～23日 | 県社協 | 令和5年度福祉職員キャリアパス中堅職員コース | シズウエル | 1 |
| | 12 | 9月14日 | 県社協 | 保育現場のSIDASについて考えるセミナー | オンライン | 1 |
| | 13 | 9月16日～18日 | 富士市消防署 | 応急手当普及員養成講習 | オンライン | 1 |
| | 14 | 9月20日 | 県社協 | 福祉施設職員向け感染症対策研修(感染担当者) | オンライン | 1 |
| | 15 | 9月20日 | 県乳協 | 栄養調理研修会 | 恩賜記念みどり園 | 2 |
| | 16 | 9月27日・10月11日 | 県社協 | 福祉施設職員向け感染症対策研修(管理者) | オンライン | 2 |
| | 17 | 10月5日 | 静岡県 | 子ども虐待防止にむけた講習会 | 静岡県歯科医師会館 | 1 |
| | 18 | 10月7日 | 静岡県 | 子ども虐待対応・医学診断研修会 | もくせい会館 | 1 |
| | 19 | 11月6日 | 県社協 | 福祉サービス苦情解決研修会 | 沼津商工会議所 | 1 |
| | 20 | 11月15日 | 県乳協 | 養育研修会 | 静岡乳児院 | 3 |
| | 21 | 11月17日 | 静岡県給食協会 | 第2回衛生講習会 | オンライン | 1 |
| | 22 | 11/20・12/8・ 1/18 | その他 | 令和5年度全国退所児童等支援事業連絡会 | オンライン | 1 |
| | 23 | 12月6日・ 1月16日～17日 | 県社協 | 令和5年度福祉職員キャリアパスチームリーダーコース | シズウエル | 1 |
| | 24 | 12月14日～15日 | 県社協 | 令和5年度福祉職員キャリアパス管理職コース | シズウエル | 1 |
| | 25 | 1月17日 | 県乳協 | 事務研修会 | 静岡恵明学園 | 2 |
| | 26 | 2月6日 | 県社協 | 子どもがいる現場のリスクマネジメント講座 | オンライン | 1 |
| | 27 | 2月12日 | 県社協 | アンガーマネジメントを学ぶ講座 | シズウエル | 1 |
| | 28 | 2月16日 | 県社協 | 災害時のリスクマネジメント講座 | オンライン | 1 |
| | 29 | 2月19日・3月4日 | 県社協 | 令和5年度基幹的職員研修 | あざれあ | 2 |
| | 30 | 3月1日 | 県社協 | 主任・管理職のためのメンタルヘルズ講座 | オンライン | 2 |
| | 31 | 3月6日 | 県乳協 | 代表者会議 | 静岡恵明学園 | 1 |
| | 32 | 3月7日 | こどもの虹 | 子どもの"声"を聴く | オンライン | 1 |

2. 法人内研修参加実績：8 企画 ・ 32 名参加

(4) 法人内研修会 8 回 32 名参加

| 区分 | NO. | 開催日 | 主催者等 | 研 修 名 | 開催場所 | 参加人数 |
|------------|-----|--------|---------|-----------------------------------|-------|------|
| 法人内 研修会 | 1 | 4月5日 | 法人本部 | 法人 令和5年度新任職員研修会 | みぎわ園 | 1 |
| | 2 | 10月17日 | 安全衛生委員会 | 感染伝達講習会 | みぎわ園 | 3 |
| | 3 | 10月24日 | 安全衛生委員会 | 感染伝達講習会 | みぎわ園 | 4 |
| | 4 | 11月10日 | 法人本部 | 法人 令和5年度ハラスメント研修 (管理職向け) | オンライン | 8 |
| | 5 | 11月16日 | 法人本部 | 法人 令和5年度ハラスメント研修 (一般ハラスメント) | オンライン | 6 |
| | 6 | 3月7日 | 応急手当普及員 | 法人 令和5年度普通救急救命講習 | みぎわ園 | 3 |
| | 7 | 3月18日 | 応急手当普及員 | 法人 令和5年度普通救急救命講習 | みぎわ園 | 3 |
| | 8 | 4月11日 | 応急手当普及員 | 法人 令和5年度普通救急救命講習 | みぎわ園 | 4 |

3. 施設内独自研修会・勉強会開催実績：12 企画 ・ 154 名参加

(5) 施設内独自研修会・勉強会 12 回 154 名参加

| 区分 | NO. | 開催日 | 主催・講師等 | 研 修 名 | 開催場所 | 参加人数 |
|------------------|-----|---------------|--------|--------------|------|------|
| 施設内 独自研修会・勉強会 | 1 | 4月3日 | 施設長 | 新任職員研修 | みどり園 | 6 |
| | 2 | 4月26日、4月27日 | 看護師 | ガウンテクニック | みどり園 | 15 |
| | 3 | 5月、6月 | 看護師 | 吐物処理 | みどり園 | 8 |
| | 4 | 6月22日、6月23日 | 看護師 | 発熱の対応 | みどり園 | 15 |
| | 5 | 7月27日、7月28日 | 看護師 | 118 (人工呼吸) | みどり園 | 19 |
| | 6 | 7月、8月 | 看護師 | 吸入器説明 | みどり園 | 7 |
| | 7 | 8月21日、8月24日 | 看護師 | 脱水予防・ボタン電池誤飲 | みどり園 | 16 |
| | 8 | 9月21日 | 看護師 | 吸引 | みどり園 | 11 |
| | 9 | 10月25日、10月27日 | 看護師 | 坐薬の使い方 | みどり園 | 16 |
| | 10 | 11月22日 | 看護師 | 吸引 | みどり園 | 8 |
| | 11 | 12月21日、12月23日 | 看護師 | 熱性けいれん | みどり園 | 12 |
| | 12 | 1月 | 看護師 | レティナの洗浄・装置処置 | みどり園 | 21 |

(5) 法人・施設内会議・委員会

法人会議:37回:施設内会議:91回・委員会:44回 合計172回

| 会議名 | 開催日/開催日数 | | | | | | | 備考 |
|--------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|-------------------------|
| 施設長会議 | 4月21日 | 5月17日 | 6月21日 | 7月19日 | 8月16日 | 9月20日 | 12回 | 法人会議 ※施設長出席 |
| | 10月18日 | 11月15日 | 12月20日 | 1月17日 | 2月15日 | 3月19日 | | |
| 法人企画会議 | 4月12日 | 5月11日 | 6月8日 | 7月13日 | 8月9日 | 9月14日 | 12回 | 法人会議 ※副園長出席 |
| | 10月12日 | 11月8日 | 12月14日 | 1月11日 | 2月8日 | 3月8日 | | |
| 安全衛生委員会 | 4月27日 | 5月25日 | 6月22日 | 7月20日 | 8月24日 | 9月28日 | 13回 | 法人会議 ※看護師出席 |
| | 10月17日 | 10月24日 | 11月24日 | 12月28日 | 1月25日 | 2月22日 | | |
| | 3月28日 | | | | | | | |
| 代表者会議 | 4月24日 | 5月25日 | 6月26日 | 7月20日 | 8月23日 | 9月21日 | 12回 | 主任以上 |
| | 10月19日 | 11月16日 | 12月25日 | 1月18日 | 2月23日 | 3月21日 | | |
| 指導職会議 | 4月15日 | 5月24日 | 6月19日 | 7月18日 | 8月17日 | 9月13日 | 12回 | 副主任以上 |
| | 10月18日 | 11月14日 | 12月18日 | 1月15日 | 2月14日 | 3月8日 | | |
| 月例会 | 4月28日 | 5月29日 | 6月26日 | 7月31日 | 8月28日 | 9月25日 | 12回 | 夜勤者以外 原則全員参加 |
| | 10月30日 | 11月27日 | 12月25日 | 1月29日 | 2月26日 | 3月29日 | | |
| ユニット会議 | 4月26日 | 4月27日 | 5月25日 | 5月26日 | 6月22日 | 6月23日 | 21回 | ユニット職員 厨房職員 副主任以上 |
| | 7月27日 | 7月28日 | 8月21日 | 8月24日 | 9月21日 | 10月25日 | | |
| | 10月27日 | 11月22日 | 11月23日 | 12月21日 | 12月22日 | 1月25日 | | |
| | 1月26日 | 3月25日 | 3月26日 | | | | | |
| ケース会議 | 4月28日 | 5月29日 | 6月26日 | 7月31日 | 8月28日 | 9月25日 | 12回 | 直接処遇職員 厨房職員 |
| | 10月30日 | 11月27日 | 12月25日 | 1月29日 | 2月26日 | 3月29日 | | |
| 給食会議 | 4月28日 | 5月29日 | 6月26日 | 7月31日 | 8月28日 | 9月25日 | 12回 | 厨房職員 指導職以上1名 |
| | 10月30日 | 11月27日 | 12月25日 | 1月29日 | 2月26日 | 3月25日 | | |
| 看護師会議 | 6月9日 | 7月12日 | 8月9日 | 9月5日 | 10月4日 | 11月3日 | 10回 | 看護師 |
| | 12月8日 | 1月9日 | 2月13日 | 3月5日 | | | | |
| 感染症対策委員会 | 4月19日 | 8月22日 | 10月16日 | 12月15日 | 3月8日 | | 5回 | ※委員を選任 |
| 防災委員会 | 4月13日 | 5月11日 | 6月8日 | 7月13日 | 8月10日 | 9月14日 | 12回 | ※委員を選任 |
| | 10月12日 | 12月14日 | 1月11日 | 2月8日 | 3月14日 | 3月27日 | | |
| 自己評価委員会 | 5月15日 | 5月31日 | 6月2日 | 6月9日 | 7月7日 | 7月14日 | 15回 | 全体会 |
| | 8月4日 | 8月11日 | 9月15日 | 10月6日 | 10月13日 | 11月24日 | | |
| | 12月18日 | 1月30日 | 2月9日 | | | | | |
| リスクマネジメント委員会 | 4月21日 | 5月25日 | 6月26日 | 7月20日 | 8月23日 | 9月21日 | 12回 | 主任以上 + 選任委員 |
| | 10月19日 | 11月16日 | 12月25日 | 1月18日 | 2月22日 | 3月21日 | | |

資料 8 令和5年度 実習生の受け入れ状況

(1) 単位取得実習 (3校 16名 延べ 162日)

| 学校名 | 実習期間 | 人数 | 延人数 | 備考 |
|--------|-------------------|----|-----|----|
| 常葉大学 | R5.8.5~R5.8.14 | 2 | 20 | |
| 常葉大学 | R5.8.15~R5.8.24 | 1 | 10 | |
| 常葉大学 | R5.8.25~R5.9.3 | 2 | 20 | |
| 鎌倉女子大学 | R5.9.4~R5.9.15 | 1 | 12 | |
| 常葉大学 | R5.9.23~R5.10.2 | 1 | 10 | |
| 常葉短期大学 | R5.10.21~R5.10.30 | 2 | 20 | |
| 常葉短期大学 | R5.11.7~R5.11.16 | 2 | 20 | |
| 常葉短期大学 | R5.11.18~R5.11.27 | 1 | 10 | |
| 常葉短期大学 | R6.3.1~R6.3.10 | 2 | 20 | |
| 常葉短期大学 | R6.3.11~R6.3.20 | 2 | 20 | |
| 合計 | | 16 | 162 | |

(2) その他の実習及び育児指導

1. 家庭引き取り対応指導 年間延べ 53 件(外出・外泊対応等)
2. 里親委託養育指導等 年間延べ 3 件 75 回
3. 里親研修 2 件 10 回
4. 教員体験実習 0 件
5. 自主実習 (人数・延べ日数) 0 件

資料 9 ボランティア受け入れ実績

※コロナウィルス感染症対策のため受け入れ中止

(1) ボランティア受け入れ実績 総数 0 名

1. 吉原高校ボランティア 中止
2. 大学生ボランティア 中止
3. その他のボランティア 中止

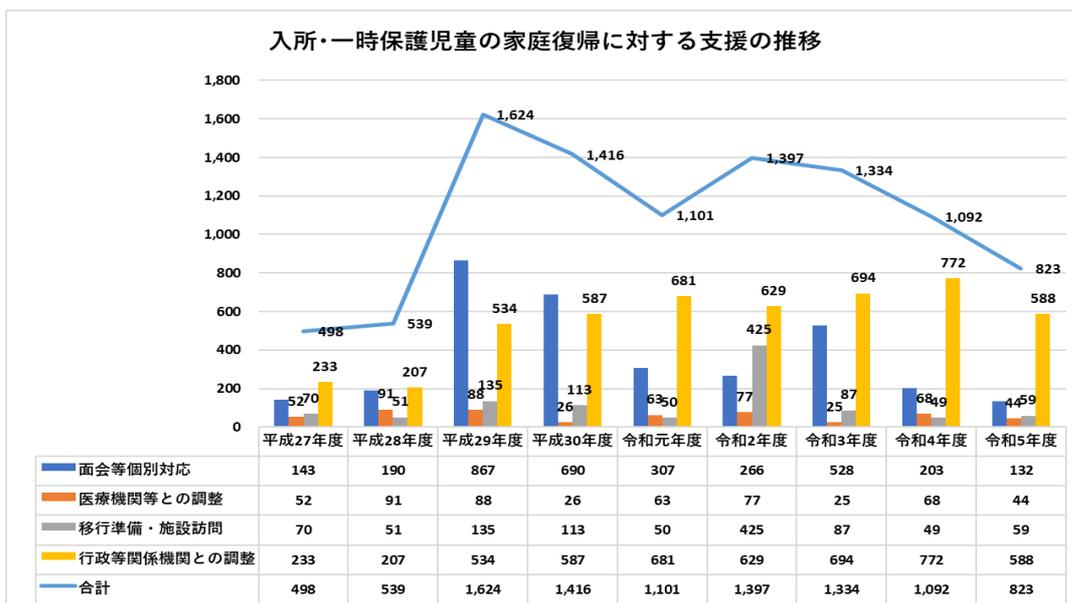
資料 10 家庭・家族支援の状況について

(1) 入所・一時保護児童の家庭復帰に対する支援

保護者や委託予定の里親に対して、適切な親子関係を構築できるよう面会、電話等で支援を行いました。また、措置機関である児童相談所(処遇の決定やこどもを受け入れる環境を整えるために親族や地域の調整を図る)、福祉事務所、保健センター等の関係機関と緊密に連携し、家庭復帰や、里親委託をすすめました。

個別に対応した件数 823 件

- (内訳) 保護者・里親の面会等個別対応 : 132 件
 医療・療育機関との調整 : 44 件
 他施設への移行準備、施設訪問等 : 58 件
 児童相談所・関係機関との調整 : 588 件



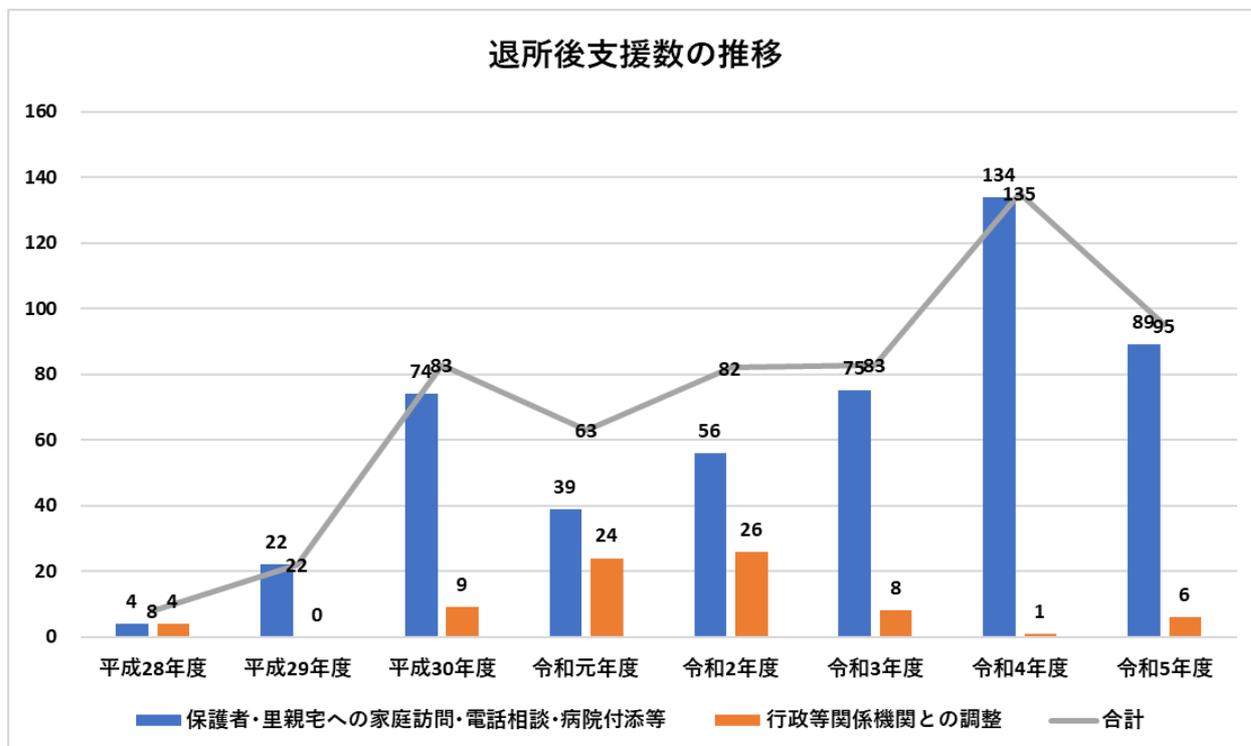
(2) 退所後の支援

退所後、家族や地域の中で孤立することなく健全な生活ができるよう関係機関と連絡や調整を図りました。

個別に対応した件数 95 件

(内訳) 保護者・里親の家庭訪問・電話相談・病院付添等 : 89 件

児童相談所等への連絡調整 : 6 件



(3) 子育て短期支援事業(ショートステイ)について

富士市との委託契約により、保護者の一時的な疾病やその他の理由によって養育できない児童を一時的に預かる事業を富士市と契約し実施しました。

コロナウイルス等の感染症対策のため1週間の隔離対応を実施しました。

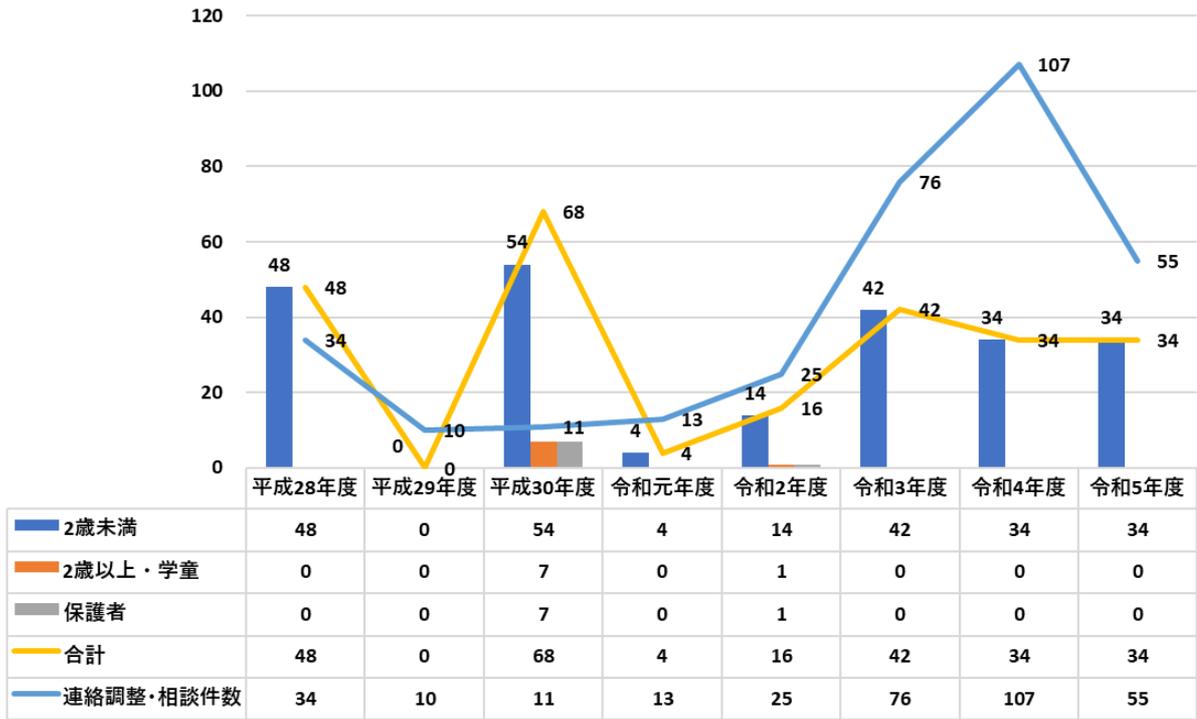
令和5年度は11件の受入れを行いました。

連絡調整及び相談件数 55件

※ショートステイ受け入れ件数 富士市:11名 (乳幼児11名・学童0名・母親0名)

延日数: 34日

ショートステイ受入れ件数の推移（数値は延人数）



(4) 里親委託への対応

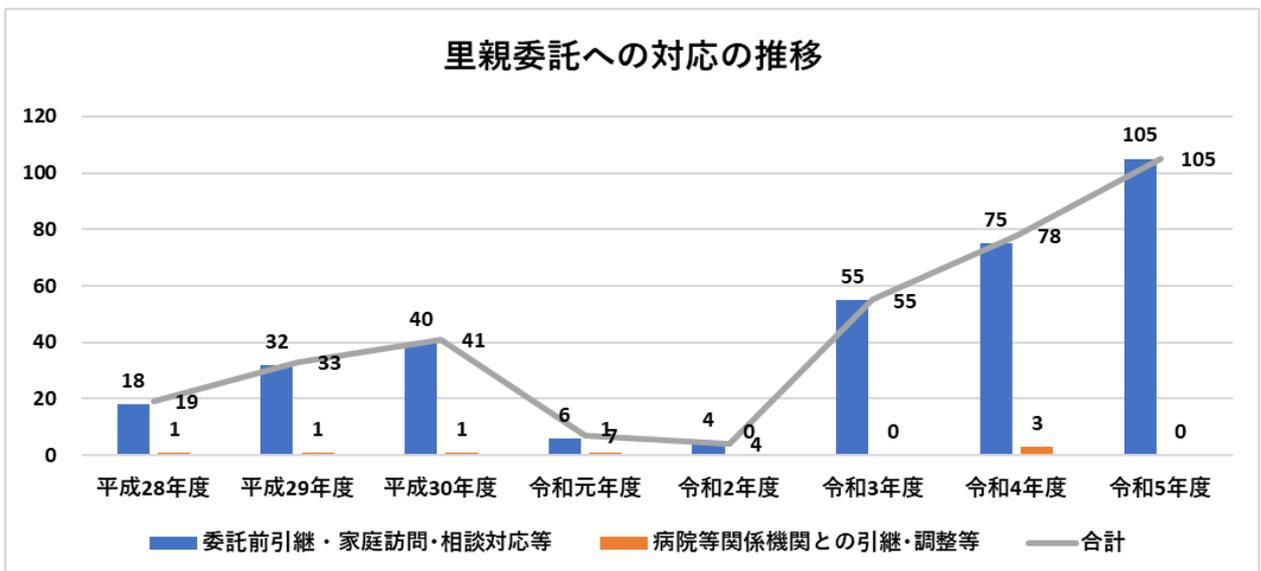
コロナウィルス感染症対応のため委託前の交流が中断し、委託迄に時間が掛かりましたが無事に委託することができました。

連絡調整及び相談等の件数 105 件

(内訳) 委託前引継ぎ・家庭訪問・相談 : 105 件

病院への引き継ぎ等 : 0 件

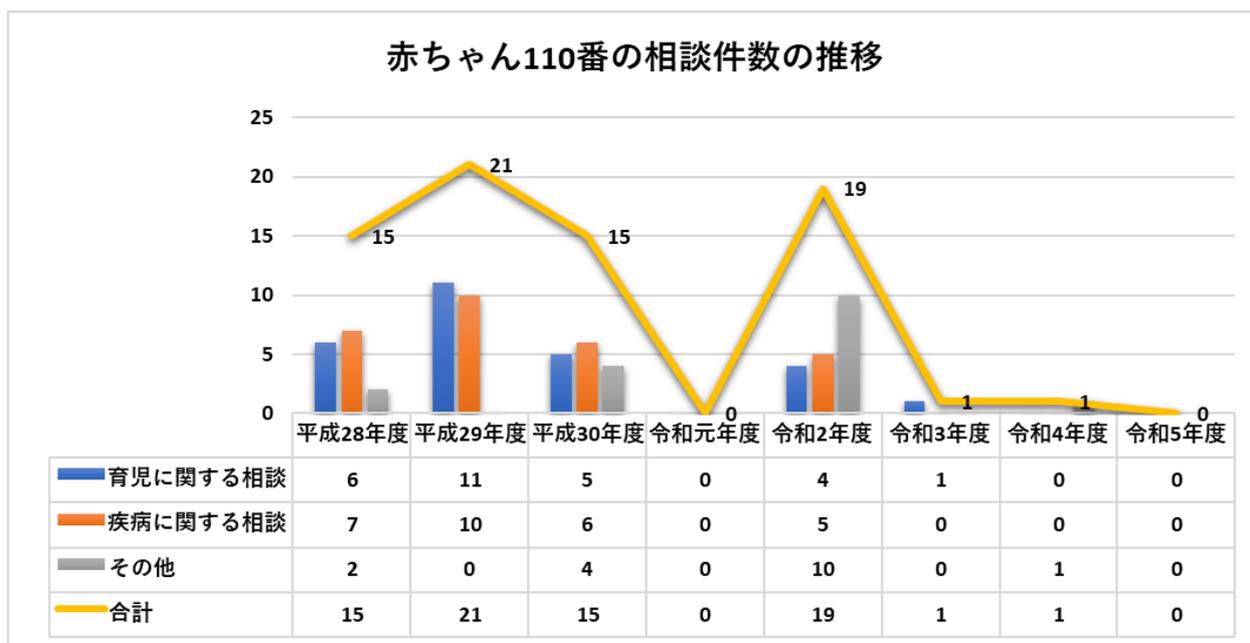
里親委託への対応の推移



(5)電話による育児相談 0件

赤ちゃん110番電話相談の体制を整えておりましたが、一般家庭からの電話による育児相談はありませんでした。

- (内訳) 育児に関する相談 : 0件 (授乳・夜泣き等)
- 疾病に関する相談 : 0件(子どもの疾病を疑う相談等)
- その他の相談 : 0件(一般からの入所相談等)



資料11 令和5年度 施設整備、改修・修繕工事等報告

施設整備等一覧

1. 固定資産計上取得物品等

①建物・建物取得支出

| 内 容 | 数量 | 設置及び使用場所（使用者等） | 金額 |
|-----|----|----------------|----|
| 無 | | | |

②機械及び装置取得支出

| 内 容 | 数量 | 設置及び使用場所（使用者等） | 金額 |
|-----|----|----------------|----|
| 無 | | | |

③器具備品取得支出

| 内 容 | 数量 | 設置及び使用場所（使用者等） | 金額 |
|-----|----|----------------|----|
| 無 | | | |

④機械及び装置 除却

| 内 容 | 数量 | 設置及び使用場所（使用者等） | 期末帳簿額 |
|-----|----|----------------|-------|
| 無 | | | |

2. 器具備品・施設整備取替・補修等工事(10万円以上)

| 実 施 内 容 | 金 額 |
|----------|---------|
| PCリース | 242,000 |
| PCリース | 170,000 |
| ホビオの修理 | 119,270 |
| 昇降機の修理 | 121,000 |
| 守る水の修理 | 186,582 |
| 発電機の電池交換 | 308,000 |

資料 12 施設運営改善等
令和5年度 運営等改善報告

(1) 苦情・要望受付

・処遇、運営に関する苦情・要望等 3 件 (苦情対応 3 件 ・ 要望 0 件)

| 区分 | 内容 | 件数 | |
|------|---------|----|---|
| 苦情対応 | 誤投薬について | 2 | 3 |
| | 打撲痕について | 1 | |

① 苦情対応の内容について(3 件)

| No. | 発生日月 | 申出人 | 区分 | 内容 | 処理経過 | 結果 |
|-----|----------|----------------------|----------|--|---|---|
| 1 | R5.12.28 | 児童相談所 | 苦情 | 水薬の量が1日分を1回分と間違えて服用させた。 | 病院と薬局に電話し確認すると副作用が出る薬ではないので大丈夫でしようと言われる。児童相談所は症状等が何もないので連絡はしないとされた。報告書を持って謝罪する。 | 報告書を持って児童相談所が保護者に話をし、謝罪したところ「以後同じことを起こさないようにしてください。」と注意された。 |
| 2 | R6.2.16 | 児童相談所 担当CW 保護者 | 苦情 謝罪 | 虐待通告で一時保護しているが、左前頭葉の打撲痕があり、児童相談所から報告と謝罪をお願いした。 | 乳幼児の転倒防止用ヘルメットを起きているときは被り、床にクッション材の物を敷きその上で遊ぶようにする。ベッド上は、柵にクッション材のカバーを付けた。 | 対応した写真を見せて了承していただいた。 |
| 3 | R6.3.14 | 児童相談所 | 謝罪 | 新生児の服用するビタミンK2シロップを誤って前日飲んだ児に飲ませてしまった。 | 処方した病院と薬局に連絡し相談したところサプリメントなので大丈夫とのこと。報告書を児童相談所に持って行き報告した。 | 児童相談所より「今後同じことがないように注意するように。」と指導された。 |

(2) 人事考課実施

人事考課を実施し、結果について職員への個別面接を実施し、令和6年度の職員の給与へ反映させました。

(3) 自己評価・社会的養護関係施設第三者評価

令和5年度も自己評価・第三者評価委員が中心となり、年間15回の自己評価委員会を開催しました。昨年度の第三者評価結果をもとに、みどり園の現状を評価項目と照らし合わせた自己評価を実施しました。

自己評価委員会： 年15回実施

以上

企業主導型保育事業 さくら保育園

事業概要報告

令和5年度は園児3名でのスタートとなり、11月に1名、1月に1名（育児休業復帰職員）の園児をお預かりしました。内訳は2歳児が1名、1歳児が2名（内1名退園）、0歳児が2名です。

今年度は2歳児1名が卒園となり、3月23日に卒園式を行いました。



令和5年度 卒園式

基本目標報告

1. 子どもたちが安心して楽しく毎日が過ごせるよう、施設環境を衛生的に保ちます

様々な感染症を考慮し、アルコールタオルを使用し、昼・夕方の定期的なおもちゃのふき取りやドアノブ・スイッチ等の消毒をおこないました。

毎月の製作を行い、入り口には子どもたちの製作品を飾るなどして、季節や行事に触れながら子どもたちとコミュニケーションを図りました。

2. 子どもたちが自立的に生きる力を培うために、一人ひとりの育ちを踏まえた計画を立て、保育を実践します

前年度より個別指導計画の様式を変更し、領域をより詳細な目標計画を立て、月末に評価及び園児の様子をまとめて園児一人ひとりの様々な記録を残すことにしました。

基本的な発達の指標はありますが、個々の性格・特徴を踏まえた上での活動を心がけてまいりました。少人数である強みを活かし、製作活動に絵具・シール・クレヨンなどを組み合わせながら様々な内容にチャレンジしたり、興味のある事はどんどんやってみようの思いで、年齢の小さな子どもたちにも年上の子どもたちのやっていることに参加しました。



危険が伴う場合には、制止する事もありますが、子どもの自発的な活動を大切に、出来る事はのびのびと職員が見守りながら取り組んでまいりました。



また、今年度は園児の登園が1名の日も多く、日々の活動案も計画しておりましたが、個人のやりたいことを聞きながら内容を変更して過ごすこともありました。生活習慣が身につけられるよう、食事・排泄・着脱など年齢や個々の性格に合わせて介助するとともに、子どもがチャレンジしている時には待つ事も心がけました。

3. 職員の専門性を高めるため研修の機会を取り入れて、資質向上を目指します。

静岡県のキャリアアップ研修に4名受講しました。今年度は富士市が主催する認可外保育施設連絡会により、富士市にてキャリアアップ研修会を開催する案内をいただき、会場は消防庁舎を主体に富士市での受講ができました。キャリアアップ研修においては毎年の受講が求められるため、早期の情報収集と職員の受講体制を図りたいと考えております。

主要事項報告

開園日・時間

| | |
|--------|----------------------------|
| 開園日・時間 | 月曜日～土曜日（祝日も開園） 7：00～18：00 |
| 休園日 | ・日曜日 ・年末年始（12月30日～1月3日） |

利用園児 月別状況

(単位：人)

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 0歳児 | — | — | — | — | — | — | — | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 |
| 1歳児 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2歳児 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

月別登園状況

(単位：人)

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----------|----|----|-----|-----|-----|----|----|----------|
| 遅刻 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 早退 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 0 | 1 | 0 |
| 欠席 | 4 | 11 | 5 | 0 | 1 | 1 | 2 | 4 | 7 | 3 | 13 | 3 |
| その他 | | | | ◎1 ※8 | | ◎6 | | | | | | ◎2 ※2 |

◎ 忌引き

※ 新型コロナ濃厚接触者、陽性数

(内訳)

- ・遅刻の理由として、通院のためがありました。
 - ・早退の理由として、登園後の発熱や体調不良がありました。
 - ・欠席の理由として、本人の体調不良、家族の体調不良等がありました。
- また、7月には職員が新型コロナウイルスに罹患し、園児は濃厚接触者となるため、自宅待機の期間がありました。また、2月には家庭の事情により休むケースや体調不良が長引き、自宅療養の期間を長くとしたケースがありました。ゴールデンウィークなど、家族が園児がと過ごすためお休みをするため、欠席数が多くなりました。

感染症等について

年間を通して、発熱で欠席をすることがありましたが、数日で回復をして登園しています。また、発熱した際は通院し新型コロナウイルス、インフルエンザの検査を実施、いずれも陰性と報告を受け、風邪での欠席でした。

新型コロナウイルス感染症について

7月に職員が新型コロナウイルスに罹患し、その際に園児は全員濃厚接触者と判断し、3日間の自宅待機となりましたが経過観察の結果、症状もなく3日後には保育園を再開しています。

行事について

さくら保育園としては、月に一回の製作活動を行いました。年齢の低い子は主に手形や足型を使って、年齢の高い子たちは月々の発達を踏まえながら、絵具やシール・クレヨンなどを組み合わせながら月にちなんだ作品を作りました。



みどり園内にある事も活かし、子どもたちの体調が良いときにはリトミックやわらべうた遊びに参加させていただきました。

リトミック

| | | | | |
|--------|-------|-------|-------|--------|
| 5月10日 | 8月9日 | 8月23日 | 9月13日 | 10月25日 |
| 11月26日 | 1月10日 | 1月24日 | 2月14日 | 計9回 |

わらべ唄を使った遊びの会

| | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-----|
| 10月12日 | 11月9日 | 12月7日 | 1月11日 | 計4回 |
|--------|-------|-------|-------|-----|

◎行事

| | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 夏まつり | 8月18日 | ハロウィン | 10月31日 |
| クリスマス会 | 12月23日 | 新年挨拶会 | 1月4日 |
| 豆まき | 2月3日 | | |



食育

今年度は、夏・冬と二期に渡って野菜や花を育てました。子どもたちは説明をしっかりと聞いて、種や苗を植えるところからやりました。水やりも率先して行なってくれ、日に日に大きくなる野菜の葉っぱや実を興味津々で見っていました。収穫時には土を掘ったら出てくるお芋に目を輝かせて夢中になっていました。

収穫後の野菜はおやつとして食べたり、家庭へ持ち帰りをしました。育ちすぎたオクラを使って、スタンプをして遊びました。また、秋に向けて育てたコスモスは敬老の日のプレゼントとして押し花にして祖父母へ贈るなど一年を通して様々な経験ができたと思います。





定期健康診断

園児の健康診断を実施しました。

◎内科健診（年2回）：嘱託医 青葉クリニック：鈴木勝己医師

実施日：令和5年4月13日（1回目）

令和5年11月2日（2回目）

◎歯科検診（年1回）：片岡歯科医院 片岡俊夫医師

実施日：令和6年2月21日

事故記録

総事故報告 17件

（1）衝突・転倒 11件

（2）その他 6件

（物で頭や顔をぶつける、寝転んだ先に物があり頭をぶつける等）

インシデント 5件

| 年月日 | 発生場所 | 発生状況と対応 |
|-------|-----------|--|
| 4月3日 | 保育室 | 粘土で遊んでいた際、小さくちぎった粘土を口に入れようとしたり、爪に挟まった粘土をなめようとする。保育者が止めようとする、ムキになってさらに口へ入れようとする。家庭でも紙なども食べてしまうとのことだったので、活動の際には1対1での関わりにし、止めたいときには手から物を離すようにしたり、穏やかな口調で伝えるなどする。 |
| 5月9日 | 保育室 水道 | 手洗いの際に桶を使用しているが、子どもの身長によっては、蛇口に頭がついてしまいそうな子がいる。ぶつける可能性もあることから、桶の使用は中止とする。 |
| 6月13日 | 芝生 | 外遊びの際、虫の抜け殻を手にとっており、いくつかちぎった後、1欠片を口に入れてしまい、取り出す。虫など見つけた際は、渡すのではなく、見せるだけにする。 |
| 7月3日 | 保育室 | 食育の一環として、栽培していたスイカを摘果した際、切って中を確かめようとしたときに保育者が「キュウリ（のよう）だ」と感想を述べると、その切ったスイカを口に入れてしまい、口から取り出す。少しずつ理解できる月齢になってきたので、口に入れないことを伝えていたり、近くで見守り、すぐに手が出せるようにする。また、戸外などでは、子どもが何を持っているのか、職員間で共有しておく。 |

| | | |
|--------|----------|--|
| 10月20日 | ひまわり幼稚園前 | 外遊びの際、ひまわり幼稚園の総合遊具北側を走っていたところ、地面のシートの合わせ目のところに足がひっかかり、転びそうになる。保育士が合わせ目のところに立ち、シートを押さえるようにしたり、総合遊具に目を向けさせて遊ぶ場所の設定を考慮する。 |
|--------|----------|--|

避難訓練

| 実施日 | 訓練内容 | 参加児童数 | 参加職員数 |
|------------|----------|-------|-------|
| 令和5年 4月13日 | 地震想定避難訓練 | 2 | 3 |
| 令和5年 5月11日 | 火災想定避難訓練 | 3 | 3 |
| 令和5年 6月 8日 | 火災想定避難訓練 | 3 | 3 |
| 令和5年 7月13日 | 地震想定避難訓練 | 2 | 3 |
| 令和5年 8月10日 | 火災想定避難訓練 | 1 | 2 |
| 令和5年 9月 1日 | 総合防災訓練 | 2 | 3 |
| 令和5年10月12日 | 火災想定避難訓練 | 2 | 3 |
| 令和5年11月 4日 | 総合防災訓練 | 2 | 3 |
| 令和5年12月14日 | 火災想定避難訓練 | 3 | 4 |
| 令和6年 1月11日 | 地震想定避難訓練 | 3 | 2 |
| 令和6年 2月 8日 | 火災想定避難訓練 | 3 | 2 |
| 令和6年 3月14日 | 地震想定避難訓練 | 2 | 2 |

※みどり園と合同で実施するが、保育園の休園や感染症対応で交流が出来ないときは、単独で行った。



研修記録

1. 外部研修

| No. | 開催日 | 内 容 | 開催場所 | 参加人数 |
|-----|----------------------------|--|---|------|
| 1 | 6月29日 | 小児アレルギー教室 (静岡県立こども病院) | Web研修 | 1 |
| 2 | 8月5日 8月26日 8月27日 | 令和5年度 富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【障害児保育】 | 富士市役所消防庁舎 7階大会議室 | 1 |
| 3 | 8月6日 8月12日 9月18日 | 令和5年度 富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【保健衛生・安全対策】 | 富士市役所消防庁舎 7階大会議室 | 1 |
| 4 | 8月8日 | 令和5年度 保育事故にお ける注意義務と責任 | Web研修 | 1 |
| 5 | 9月9日 10月14日 11月18日 | 令和5年度 富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【乳児保育】 | 富士市役所消防庁舎 7階大会議室 | 1 |
| 6 | 9月11日 | 子ども・保護者・職員に とって安心な園の在り方 | Web研修 | 1 |
| 7 | 8月1日 ～ 10月31日 | 企業主導型保育事業 保育安全研修 | Web研修 | 1 |
| | 9月30日 | | ライブ研修(オンライン意 見交換会) | |
| 8 | 10月30日 ～ 11月30日 | 企業主導型保育事業 保育士研修 【マネジメント】 | Web研修 | 1 |
| | 12月15日 | | ライブ研修(オンライン意 見交換会) | |
| 9 | 11月10日 11月11日 11月19日 | 令和5年度富士市教育・ 保育キャリアアップ研修 【食育・アレルギー対応】 | 10日：ラ・ホール富士 11日・19日：富士 市役所消防庁舎 7 階大会議室 | 1 |
| 10 | 2月10日 | 2023年度児童福祉にお けるスキルアップ研修 | Web研修 | 1 |
| 11 | 2月18日 | 令和5年度 ぜん息等 子どものアレルギー疾患予 防に関する講習会 | CSA貸会議室 6-D | 1 |

2. 法人内研修

| No. | 開催日 | 内 容 | 開催場所 | 参加人数 |
|-----|------------|----------|-----------|------|
| 1 | 令和5年11月10日 | ハラスメント研修 | Web研修 | 1 |
| 2 | 令和6年3月18日 | 普通救命救急講習 | みぎわ園地域交流室 | 1 |
| 3 | 令和6年4月11日 | 普通救命救急講習 | みぎわ園地域交流室 | 1 |

3. 施設内会議

| 開催日 | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 4月9日 | 5月14日 | 6月11日 | 7月9日 | 8月13日 | 9月10日 |
| 10月8日 | 11月12日 | 12月10日 | 1月14日 | 2月4日 | 3月11日 |

指導監査・巡回指導について

令和5年度認可外保育施設立入調査

今年度は実施がありませんでした。

令和5年度児童育成協会立入調査と結果通知書受理

令和5年9月28日（木）に公益財団法人育成協会（担当官：2名）による企業主導型保育事業指導・監査基準に基づき（9：30～16：00）指導を受け、令和5年10月31日付けにて「立入調査結果通知書」を受理いたしました。改善事項：1項目、口頭指示事項：3項目の指導を受け、速やかに改善を図り改善報告書（令和5年11月28日）を提出いたしました。

令和5年度児童育成協会立入調査（専門的労務監査）と結果通知書受理

令和5年11月14日（火）公益財団法人育成協会（担当官：2名）による企業主導型保育事業指導・監査基準に基づき（9：30～16：00）指導を受け、令和6年1月30日付けにて「立入調査結果通知書（専門的労務監査）」を受理いたしました。口頭指示事項：2項目の指導を受け、速やかに改善を図りました。

支援金について

令和5年度児童養護施設等物価高騰対策支援金の交付（決定）

児童養護施設等物価高騰対策支援金として令和6年2月19日付けにて支援金6,000円の交付（決定）通知書を受領しました。

特別養護老人ホームみぎわ園

主要事業報告

令和5年度を振り返り、令和6年元日能登半島沖を震源としたマグニチュード7の地震が発生しました。この能登半島地震においては、当施設から静岡 DWAT（静岡県災害派遣福祉チーム）のメンバーとして1名の職員が支援活動に参加し、帰園してから状況報告と、その体験を基に当園の今後の防災活動に関して研修会を開催致しています。

「ふようデイサービスセンター新築移転事業」が（株）井出組の技術者の方々により、暑い中順調に工事が進められ、令和5年12月22日に木造平屋建一部二階建（延床面積485.7㎡）の建物引渡しを受けて、3年越しの計画が完成しています。令和6年1月4日より新規に50名定員の変更の下で、事業が進められています。

特養部門の運営状況について、平成27年の介護保険法改定後（入居基準要介護度3以上）の影響が尾を引き、病的な背景を抱えた方々が多く、在居年数も1年足らずと短い期間での入れ替りが激しい状況の中で、ユニット介護、看護スタッフには現場での苦労が増えた状況でありました。

感染症について、1月に1ユニットがインフルエンザにて入居者10名の感染状況でした。コロナ感染症については、3月に1ユニットが入居者10名、職員2名の感染がありましたが、何れもゾーニングにて対応し看護・介護職員の努力の下、終息する事が出来ました。この様な状況下で入退去を預かる相談員は翻弄されながらも先を見ての対応した結果、平均稼働率98.8%を何とか維持する事が出来ました。

在宅部門のふようデイサービスセンターでは、コロナ感染症が5類になった事により、一般社会では在宅生活での感染対策が軽視されつつあり、細心の注意を払い取り組んでいましたが、開所間もなく利用者様からのコロナ感染により、利用者様19名、職員2名が発症しました。コロナ感染症も5類と分類された事から、事業は継続出来たものの、営業的には痛手を被ってしまいました。更なる感染防止対策の徹底を図りながら事業を進めている状況です。この様な状況の中でも居宅介護支援事業所では、一人当たりの平均担当者数を40人として努力した結果が表れています。

実施報告 I

1. 介護人材確保に向けた取組み

年度当初より積極的に学校訪問を行い、静岡福祉医療専門学校より1名、県立富士宮東高等学校から1名の新卒職員採用が叶いました。また、中途採用としてミャンマー技能実習生2名を含む計8名の採用を行いました。

2. 職員のスキルアップと定着に向けた研修

園内研修において、法定研修として身体拘束廃止・虐待防止・事故防止・感染対策・BCP等の研修を行っています。認知症介護実践者研修について3名の受講が叶いました。また、認知症対応型サービス事業管理者研修に1名が受講をしています。

3. ICT活用に向けた取組と研究

離床センサーマット13台を購入し、入居者の見守りと職員の負担軽減

を図りました。また、ふようデイサービスセンター内でのインカム導入を致しました。今後は、特養内でのインカム導入、介護記録 IT 化の検討をしていく課題が残されています。

4. 地域貢献活動に向けた取組

買い物支援プロジェクトへの職員協力の他、事業として高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 (LSA) への職員配置を継続的に行う事が出来ていません。

実施報告Ⅱ

1. ふようデイサービスセンター新築移転事業の実施

令和 5 年 12 月 22 日に完成引き渡しを受けました。

令和 4 年度 進入路造成工事と併せた同センター整備事業費

1) 総工事費 (工事費)

| | |
|----------|---------------|
| 設計監理料 | 7,820,000 円 |
| 建築費 | 209,000,000 円 |
| 器具備品費 | 6,479,000 円 |
| 各消耗備品費 | 1,461,000 円 |
| 土地調査等手続費 | 872,000 円 |

工事費計 = 225,632,000 円

2) 進入路造成整備事業費 (第一期)

36,300,000 円

1,650,000 円

工事費計 = 37,950,000 円

総工事費 = 263,582,000 円

3) 資金調達

① 自己資金充当 113,582,000 円

1) 施設整備積立金 70,000,000 円

2) 本会計資金充当 43,582,000 円

② 市中銀行借入 150,000,000 円

263,582,000 円

2. 経年劣化に伴う設備器具、機器の更新と就労環境の整備

① 特養ユニットにて使用しているティルト車椅子 4 台の更新配備しました
器具及び備品 4 台 : 487,000 円

② 居宅介護支援事業所、ふようデイサービスセンターの PC 機器 5 台の更新
配備を行いました。器具及び備品 5 台 : 1,133,000 円

③ みぎわの里事務所コピー機が故障し (中古) 導入致しました。
器具及び備品 1 台 : 240,000 円

- ④入居者様の見守りと職員の負担軽減の為、離床センサーマット 13 台の購入を致しました。尚、静岡県の介護ロボット導入支援事業補助金を受けています。
器具及び備品 13 台：886,600 円
- ⑤ふようデイサービスセンター移転に伴い、リフト付きシャワーキャリーの導入を致しました。尚、静岡県の介護ロボット導入支援事業補助金を受けています。
器具及び備品 1 台：1,609,800 円
- ⑥特養への入所要件基準が要介護 3 以上の方となった事により、ベッド上での食事介助の為、各ユニット 1 台ずつ計 4 台オーバーベットテーブルの購入配置を致しました。
器具及び備品 4 台：277,000 円
- ⑦特養みぎわ園利用者居室の天井が老朽化により垂れ下がり、落下の危険性があつたため、36 室の修理を行いました。 修繕費 36 室：198,000 円
- ⑧特養内階段風除室の電子錠が、停電等により故障し都度修理交換をしていましたが、消防本部に確認した所、サムターン式錠で問題はないとの回答を得たため、3 か所を交換修理致しました。
修繕費 3 ヶ所：107,000 円



ふようデイサービスセンター西外観



ふようデイサービスセンター東外観



ティルト車椅子



PC 機器



離床センサーマット



リフト付きシャワーキャリー



オーバーベットテーブル



天井修繕

部門：介護管理

1. 各委員会（感染対策・防災・研修・事故防止・レクリエーション・ケア向上・新人教育・虐待防止・身体拘束廃止・食事・褥瘡予防・安全衛生）での取り組み及び外部研修での個人の学びを全体で共有し、介護全般のスキルアップに繋げられるようにします。

各委員会での活動は統括・委員長・各部署部員での構成として、1年間の計画を基に精力的に活動を行いました。活動を通して新たなルールの基礎を組み立てる等、活動の内容は充実してきました。外部研修では各職員の学びたい講座を自ら選択出来るようにして、受講した内容を施設内伝達研修会で発表することで、さらにステップアップすることが出来ました。しかし委員会活動や外部研修での学びを各部署に持ち帰り〔伝達＝部署全体の学び〕に結びつける事には課題の残る結果となりました。

2. 『看取りのケア』では全職種が入居後の生活の中で常にご本人の思いを引き出し、ご家族と共有し、残された日々を大切にケアに努めていきます。

令和5年度の看取り介護件数は20件で、様々な看取りの形がありました。感染症での面会規制もかなり緩和され、ご家族に見守られながら旅立たれる入居様もおられました。ご家族が不在時には職員が寄り添い終末期を過ごしていただきました。

3. 月間の入居稼働率を 99.3%として入居待機日数や入院期間の短縮が図れるよう多職種で連携して取り組みます。

入居稼働率は 98.8%の結果となりました。この要因としては入院延日数が 162 日と昨年の約 3 倍、空床待機日数は 192 日と 10 日多い結果が要因として挙げられます。介護度 3 以上の入居条件から医療ニーズの高い方等の入居在籍期間の短さ等の影響を大きく受ける結果となっています。

部門：看護管理

1. 医師および多職種との連携を図り、情報を共有しながら協働してより良いケアが提供出来るよう努めます。

多職種間で情報を共有し、連携を図ることで早期に入居者様の状態変化に気づき、速やかに医師へも報告することで、必要なケアを提供出来るよう努めました。

2. 施設で出来る範囲の看護・医療を理解していただけるよう、日頃からご家族との関わりを大切にして、体調変化がみられた時などこまめに状態を報告する事で信頼関係を築いていきます。

コロナ等の感染流行による面会制限が続いたため、体調変化がみられた時には出来る限りこまめにご家族に状態を伝え、治療に対する意向を確認して、施設で出来る範囲の医療を理解していただけるように努めました。また、体調悪化が考えられる時には、早めに嘱託医からご家族への状態説明をしていただき、施設での看取りの確認を行うよう心掛けました。

3. 看取り看護については、入所時からご本人・ご家族の思いや考えを丁寧に聴き取り、これらを汲み取る事で、その人らしい終焉が迎えられるよう努めます。

看取り看護を行うにあたり、その方の今迄の生活歴を含め、入所後の関わりの中で思いを汲み取り、随時ご家族の意向を確認しながら出来る限り穏やかに、その人らしい終焉が迎えられるよう努めました。

4. 感染症に対する知識を深め、随時感染伝達講習会を実施し、職員への感染予防対策の周知徹底を図ります。

12 月～1 月にかけて入居者 10 名のインフルエンザ感染、3 月には入居者 10 名と職員 2 名のコロナ感染がありましたが、その都度ユニットの状況に応じた対応を検討し、対応を講じることで感染拡大防止に努めました。また、感染伝達講習会では、手指衛生、ガウンテクニック手順等の感染対策周知徹底に努めましたが、実際の場面では戸惑う事も多く見られました。

5. 専門職としての知識、技術の向上のために、積極的に研修に参加します。

リモートでの研修の参加や、施設内で行われた伝達講習会も看護課として積極的に参加することにより、専門職としての知識を深めることが出来ました。

部門：給食管理

1. 介護・医務・多職種における情報の共有に努め、ご利用者の個々に合った食事を提供します。

担当者会議に参加する事で意見交換を行う事が出来ました。咀嚼・嚥下機能などに困難がみられるご入居者に対しては、定期的にミールラウンドを行い課題解決の改善点を多職種で検討し適切に食事提供を行いました。

2. 温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、季節に合ったメニューを提供します。また各ユニットに寄り添ったレクリエーションの充実を図ります

食材価格の高騰のため、低価格で品数を提供する事が難しくなっていますが、調理の工夫により価格以上のサービスを行う事が出来るため、発注・調理担当者と連携を行い、旬の食材を積極的に取り入れ、より良いサービスを提供致しました。また、ユニット全体の意見や入居者様個人の要望を献立に組み込んで、献立作成を行いました。おやつレクリエーションの計画も加わり、おやつ代で賄えるよう提案をしました。

3. 管理栄養士・栄養士・委託会社職員と共に感染対策を徹底し職員間での健康意識を高めます。

各自で体調管理には十分に気を配り、毎日の手洗いうがい・手指消毒・検温を徹底して健康意識を高めました。

4. 異物混入ゼロを目標として、安全な給食を提供して行きます。

厨房スタッフとの朝礼を行い、調理工程の確認を行いました。また、異物混入の中で最も多いとされている毛髪の混入を防ぐため、厨房入室の際は、粘着ローラーで毛髪を取り除く事を徹底致しました。

部門：1 南ユニット（地域密着型小規模特養みぎわ園）

1. 介護技術の向上を図ります。

園内研修で学んだ事を活かし、職員間で共有し、実践することが出来ました。また、一人ひとりの介助方法についても話し合いの場を多く持ち、介護技術の向上に努めました。

2. ユニット新聞等を利用し、近況報告を行い、ご家族参加型の外出企画を行います。

家族参加型の外出企画は出来ませんでした。外出企画やおやつ作りなどの施設内での企画を行うことで、日常生活を含め新聞や面会時等で報告することが出来ました。

3. コミュニケーションスキルを活かした柔軟な対応に努めます。

入居者様の訴えを傾聴し、理解するよう心掛けました。また、コミュニケーションを多く取ることにより体調の変化に気付くことが出来ました。



5月 広見公園 バラ見学



8月 トウモロコシ



11月 焼き芋作り



2月 蒸しパン作り

部門：1 北ユニット

1. 統一したケアが出来るよう各日誌、各連絡書類の活用を充実させ職員全員が共通意識を持てるよう努めます。

ノート活用の活用は出来ましたが、職員個々の認識の違いが生じたことにより、口頭での説明も必要だと感じたため、次年度には修正致します。

2. コミュニケーションを大切に日々の生活をご自分で選んでいただけるようサポートします。

その方に合ったコミュニケーションを図るように意識し、自己選択が出来る方には、伺いながら支援しました。

3. 「1北たより」を継続しご入居者とご家族を繋げられるよう取り組みます。

ご入居者それぞれの写真を多く載せるように工夫して、ご家族にユニット内での普段の様子が伝わるように努めました。

4. 毎月のレクリエーションに加え、その方に合ったレクリエーションを提供出来るよう努めます。

毎月のレクリエーションは、食べ物のレクリエーションが多く、外出のレクリエーションは出来ませんでした。日常でのレクリエーションは、入居者様それぞれの元趣味を生かしたレクリエーションを行って頂くことや、工作や塗り絵などを個別に行いました。

5. 職員において心身のケア向上、健全で安定した介護ケアを提供出来るように、自己管理に努めます。

職員間で介護技術の意見交換を行い、介護スキルの向上に努めました。ユニット内でコロナ感染もありましたが、医務課と協力し最低限に抑えることが出来ました。



4月 お花見の様子



5月 BBQの様子



7月 ケーキバイキング

部門：2F ユニット

1. 入居者様の安心した生活作りと、安全な環境作りに努めます。

入居者様とのコミュニケーションを増やすことで、関わりが増え入居者様と職員の関係性を深めることにより、信頼関係を築く事が出来ました。また、入居者様には youtube を活用した体操を行うことや、歌のレクリエーション・動画鑑賞が好評でした。

2. 入居者様とご家族の気持ちに寄り添った介護に努めます。

コロナ禍で、ご家族の面会が出来る時期が限られてしまいましたが、面会時には情報提供が出来ていたと思います。介護ケアに関しては、入居者様に寄り添った対応が出来ました。

3. 他職種と連携して情報の共有が図られたケアの向上に努めます

多職種で積極的に入居者と関わりを持つ事で報告・連絡・相談を円滑に行う事が出来ました。



花見に感激



100歳記念



施設内作品展



誕生日会



華麗な手さばき



生春巻き作り

部門：3Fユニット

1. その人らしさを大切にその人に合ったケアを実践していきます。

ご自分のペースで過ごしていただくことを重視した個別ケアを行うことにより、入居者様もご自宅に居られるように気兼ねなく過ごされています。

2. 優しい声掛けを行い、穏やかに接して行きます。

ユニット職員全体で優しい声かけを徹底し、穏やかに接することが出来ました。入居者様の訴えをその場で対応出来ない時には、改めて時間を作り納得していただけるように心掛けました。

3. 何事にも丁寧な介護を実践していきます。

一人で難しい介助は、複数の職員で介助を行い、安全な介助方法で安心して過ごしていただけるように努めました。内出血等のヒヤリハットが多いことから、常に危機感を持ち介護を行いました。

4. 入居者様・ご家族とのコミュニケーションを大切にしていきます。

面会に来られたご家族との会話を大切にして、ご家族の想いや気持ちに寄り添えるように心掛けました。また、定期的に発行している3階だよりで利用者様の姿をお伝えすることが出来ました。



梅シロップ作り



お野菜作り



スタバへドライブ



母の日の様子

運動会の様子

お友達との一コマ

部門：ショートステイ

1. 報告・連絡・相談を徹底して、情報共有に努めます。

他事業所のケアマネジャーには、口頭だけでなくメモやFAXを活用して報告・連絡・相談を行うことが出来ました。ご家族との連絡も、口頭や連絡帳でこまめに行うことが出来たため今後も継続します。

2. 季節を感じる余暇活動の提供に努めます。

外出レクリエーションや、おやつレクリエーションで季節を感じる事が出来るレクリエーションを行いました。日常では散歩等も行うことで、外の空気を感じていただくことが出来ました。

3. 1日平均18.6名、月平均稼働率93%を目指します。

コロナの影響や、施設入所が重なり稼働率が落ちてしまった月がありました。その結果、目標は達成出来ず月平均稼働率は88%と伸び悩む結果となりました。今年度の反省を生かし、新規入居者の獲得と現在利用中の方々の継続利用を増やして行きます。



お花見外出



バラ見学



たこ焼き作り



「さがみ」へ外出

部門：デイサービスセンターみぎわ園（認知症対応型通所介護）

1. 利用者様の笑顔と笑い声の耐えない、安心して心穏やかに過ごせる空間を提供します。

「また来たい」と感じていただける様に、そして第二の我が家と感じていただける様に、職員同士協力し明るく楽しいみぎわデイ作りを行い、利用者様の多くの笑顔が見ることが出来ました。

2. 一人ひとりの持つ能力を見出し、生活歴を活かした役割作り、生きがい作りを支援します。

初めて利用される方には、ご家族やケアマネージャから聞き取りを行い、利用者が得意だった事を取り入れながら支援しました。認知症状の有るご利用者に対し、繰り返しの作業を行う事によって、記憶に刻まれる形での良い変化が見られる事もありました。

3. 利用者様、ご家族、ケアマネージャなど関わる方々とのコミュニケーションを密にしてスムーズで的確な情報交換・情報共有を行います。

利用者様に何らかの変化があれば、ご家族やケアマネージャに迅速に連絡する事はもとより、身体的変化の場合には看護師が丁寧に説明致しました。情報共有では職員共有の連絡ノートへの記入漏れが発生した事もあるため、次年度は徹底します。

4. 研修等へ積極的に参加、認知症ケアに関する知識・技術向上を常に意識した多角的に見守れるケアを行います。

月1回の園内研修は毎月開催する事が出来ました。その後の伝達講習に時間が割けず、簡易的になってしまう事がありました。この事により有効的な時間の使い方を考えさせられる結果となりました。

5. 職員同士とのコミュニケーションをしっかりと取り、融和と団結力を高めます。

職員メンバーでのミーティングではもちろん、特筆的な事があった場合はその都度情報共有を行い、時には笑い話なども職員間で共有し団結して業務に取り組みました。

6. 季節行事や歩行訓練、個別機能訓練を計画し個別ケアの充実を図ります。

9月より個別機能訓練加算を算定するにあたり、それぞれ利用者様に合った訓練を行う事が出来ました。季節行事も毎月行い、利用者様に四季折々の風情を感じていただくことが出来ました。

7. 1日平均利用人数8.8人、月間平均稼働率73%を達成します。

上半期は平均稼働率が約80%前後での運営が出来ていましたが、下半期に施設入所やご逝去が相次ぎ、新規獲得が思うように出来ず、平均稼働率72%での結果となりました。



個別機能訓練



初詣



おやつ作り（プリンアラモード）



頭の体操（漢字パズル）



お花見（厚原スポーツ公園）



個別作品作り（ちぎり絵）

部門：ふようデイサービスセンター

1. 笑顔大切に、利用者様からはふようデイサービスを選んで良かったと思われるよう、サービスを提供して行きます。

職員それぞれ笑顔大切に、また利用者様に寄り添いサービスを提供して来ました。結果、稼働率が上昇し「選んで良かった」との声が利用者様より聞かれています。

2. 感染予防対策を徹底して、安心して利用できる、安全なサービスを提供して行きます。

1月には新型コロナウイルス感染症がデイサービス内で感染拡大してしまい、利用者様、ご家族と様々な方々に多大なるご迷惑をお掛けしました。感染対策の甘さが有ったのであらうと反省する結果となりました。

3. 一人ひとりニーズに合った機能訓練やレクリエーション、季節行事を企画し提供します。

一人ひとりニーズに合ったサービスを提供しましたが、利用者様から「もっとやって欲しい」との意見が聞かれたため、引き続き利用者様の意見に耳を傾け対応して行きます。

4. 管理栄養士との連携で、創意工夫された「より美味しい食」の提供に努めます。

食事は「美味しい」と好評でした。但し配膳が遅れてしまい冷めてしまう事があるため、改善策を考え対応して行きます。

5. 新規移転の営業に向かつて、スタッフ一丸となり、より質の高いサービスの提供に努めます。

1月より新規移転を致しました。まだ新しい環境に慣れず慌ただしい毎日ですが、利用者様、職員共に早く環境に慣れるよう努めて行きます。

6. 一日平均利用人数 34.0 人、月間平均稼働率 85.0%以上目指します。

相談員の地道な営業活動とスタッフの努力より、質の高いサービスの提供を行った結果、1日平均利用者人数 37.7 人、月間平均稼働率 94.4%（1月から定員 50 名）の目標を達成することが出来ました。



新築移転完成



正面玄関で記念撮影



駐車場からのお花見

部門：みぎわの里（看護小規模多機能施設）

1. 感染防止対策を十分留意して、多職種との連携で安定した在宅生活を支援して行きます。

新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザ等の感染防止のため、手すりやテーブル・椅子などの消毒の徹底を行うことと、マスクの着用など感染予防対策を継続して行いました。

2. 利用者様ご家族の思いに寄り添い、穏やかに過ごせるよう支援をして行きます。

個々の家庭環境を把握し理解する事で、ご利用者・ご家族の希望に添えるよう努力しました。送迎時や訪問支援時には積極的に話し掛けることでコミュニケーションを密に行うことにより、親近感を持っていただけるように努めました。

3. 四季折々に、行事提供、日々のレクリエーションを通して、笑顔で穏やかに安定した生活を送れるよう支援して行きます。

年間の季節行事の計画や、日々のレクリエーションを実施し楽しみを持って生活が出来るよう努めました。

4. 平均介護度 3 の継続を目指します。

平均介護度は 2.88 と僅かに目標を達成する事が出来ませんでした。



祝“敬老会”



恒例“味噌作り”



創立9周年祭

部門：ふよう居宅介護支援事業所

1. 平均担当者数 37 名を維持します。

他居宅介護支援事業所の撤退等が相次ぐ中、平均担当件数の維持については、要介護平均 27.5 名・要支援平均 12.9 名・総件数平均 40.4 名を達成することが出来ました。

2. 特定事業所体制を維持します。

富士市介護保険課運営指導での確認では大きな指摘もなく、次年度の法改正を見据えた体制を整えることが出来ました。

3. 省令改正となった項目の体制を整えます。

年度当初より法改正の情報収集を行う事により、整備すべき項目については、問題なく整えることが出来ました。

部門：富士市吉原西部地域包括支援センター

地域包括ケアシステム構築のため、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業、富士市生活支援体制整備事業を推進して参りました。一昨年度から「お宝さがし」モデル事業地区（今泉地区）として活動し、引き続き今泉地区のお宝さがしの活動を実施してきましたが、他地区への普及までは進んでいない状況です。また、地域課題として「ゴミ捨て問題」を取り上げ、各地区で地域ケア会議や課題整理会議を開催しました。以下主要活動の4事業のみならず、地域住民からの様々な問題に対し必要に応じて問題解決が出来る体制づくりと多職種、多機関連携をより一層強化して活動します。

1. 総合相談事業：日常の生活や介護、障害などの様々な相談にワンストップサービスが行えるよう対応致します。

独居世帯、生活保護世帯や障害等の様々な相談に対応致しました。相談件数としては 834 件の対応を致しました。

2. 介護予防ケアマネジメント事業：要支援 1・2 の介護プラン、富士市介護予防・日常生活支援総合事業プランの作成、介護が必要となる可能性の高い方々に対しては、介護予防事業や富士市介護予防・日常生活支援総合事業へと繋げる支援を行います。

直営プランとして 375 件、委託プランとして 3,016 件。総合事業として直営で 545 件、委託として 1,323 件と直営委託合わせて 5,259 件の対応を致しました。

3. 権利擁護事業：成年後見制度利用促進法に基づき、制度が必要な方々に法の活用が出来るように支援を行い、併せて虐待の早期発見・防止・消費者被害等への対応を行います。

虐待ケース等に対して早期対応に徹底し解決に向け取り組みました。権利擁護相談(成年後見・消費者被害含)として5件、虐待相談として21件の相談に対応致しました。



R5. 9. 14 今泉地区地域ケア会議



R5. 10. 12 吉原地区地域ケア会議



R6. 2. 28 伝法地区課題整理会議

資料 1：介護予防給付実績状況

| 令和5年度 介護予防給付ケース表 | 包 括 |
|------------------|---------|
| 直 営 件 数 | 920 件 |
| 直営（内 総合事業件数） | 544 件 |
| 委 託 件 数 | 4,339 件 |
| 委託（内 総合事業件数） | 1,323 件 |
| 総 合 計 件 数 | 5,259 件 |

資料 2：介護予防・生活支援サービス事業実施状況

| 事業名 | 教室名 | 回 数 | 参加者総数 |
|---------------------|----------------|-----|-------|
| 介護予防・生活 支援サービス事業 | 脳の健康教室（1教室10回） | 1 回 | 112 名 |
| | 介護予防教室（1教室3回） | 4 回 | 123 名 |

研修委員会

《年間活動実績》

| 月 | 内 容 | 参加人数 | |
|----|---------------------------|---------------------|----|
| 5 | 感染症及び災害が発生した際の業務継続計画（BCP） | 36 | |
| 6 | 食中毒予防、蔓延防止研修 | 口腔ケア伝達研修 | 38 |
| 7 | 身体拘束廃止・虐待予防研修 | コンプライアンス伝達研修 | 32 |
| 8 | 事故の発生及び再発防止研修 | | 30 |
| 10 | 感染症及び災害が発生した際の業務継続計画（感染症） | | 43 |
| 11 | 感染症予防、蔓延防止研修 | アサーティブコミュニケーション伝達研修 | 31 |
| 12 | 看取り介護・褥瘡予防研修 | | 25 |
| 1 | 身体拘束廃止・虐待予防研修 | レクリエーション伝達研修 | 28 |
| 2 | 事故の発生及び再発防止研修 | | 32 |

《年間の反省》

・予定どおり活動を行う事が出来ました。法定研修を繰り返し行う事で、職員の意識を高める事になりました。また、研修に対して職員の意識改革も出来たように思われます。

防災委員会

《年間活動実績》

| 月 | 内 容 |
|----|---|
| 4 | 年間計画の策定 |
| 5 | 火災想定（みぎわの里）：計画通り実施 |
| 6 | 発電機の使用方法の確認、防災倉庫確認：計画通り実施 |
| 7 | 全体防災訓練、地震想定（夜間帯）：計画通り実施 |
| 8 | 全体防災訓練、地震想定（夜間帯）：計画通り実施 |
| 9 | 全員参加型 全体防止訓練 地震想定（日勤帯）：計画通り実施 |
| 10 | 全体防災訓練、地震想定（夜間帯）：計画通り実施 |
| 11 | 倉庫整理：計画通り実施 |
| 12 | 全員参加型 全体防止訓練 地震想定（日勤帯）：計画通り実施 |
| 1 | 発電機の使用方法の確認、防災倉庫確認：ユニット毎の訓練に変更 |
| 2 | ふようデイ避難訓練 火災想定（日勤帯）：能登半島地震ボランティア参加者の体験談 |
| 3 | 年間の反省 |

《年間の反省》

- ・昨年と比べ新型コロナウイルスへの影響が少なく訓練を行うことが出来ました。
- ・訓練参加職員が偏ってしまったため全職員が参加出来るようにする。
- ・発電機の使用方法がわからない職員がいるため全員が出来るようにする。
- ・災害はいつ起こるか解らないため訓練を真剣に行い災害に備えるようにする。

新人担当委員会

《年間活動実績》

| 月 | 内 容 |
|----|------------------------------------|
| 4 | 委員長選出：2F ユニット 栗山紗季 氏に決定 |
| 5 | 年間予定作成 |
| 6 | チェックリストの見直し（昨年度より引き続き行い、最新版を完成させた） |
| 7 | 医務課職員が講師となり、緊急時の対応方法（酸素等使用方）研修 |
| 8 | 中途採用職員に向け接遇マナー研修（言葉遣い身だしなみについて） |
| 9 | 中途採用職員に向け記録の記載方法研修（新たに資料作成し実施） |
| 10 | 入社 1～2 年の職員に向け、プリセプター研修を実施 |
| 11 | 外国人技能実習生について意見交換会を実施 |
| 12 | 外国人技能実習生について意見交換会を実施：1～2 月研修予定検討 |
| 1 | 外国人技能実習生に向けマナー研修（挨拶・身だしなみについて） |
| 2 | 外国人技能実習生に向け、車椅子操作方法研修を実施 |
| 3 | 年度の反省会 |

《年間の反省》

・様々な研修を行い、外国人技能実習生の成長を目の当たりにすると共に、委員会メンバーも改めて学ぶ事が出来ました。

事故防止委員会報告

《年間活動実績》

| 月 | 内 容 | 参加者数 |
|----|--|------|
| 4 | 年間計画作成・委員会の管理者選出・報告書集計担当選出 | 9 |
| 5 | 各ユニット年間計画作成・報告書記入方法確認 | 9 |
| 6 | 1 北ユニット議題発表・各部署状況、意見交換、ヒヤリハット記入方法確認 | 9 |
| 7 | みぎわデイ議題発表・次月の伝達講習会について | 8 |
| 8 | みぎわの里議題発表・各ユニットより前年度印象に残る事故発表 相談室の役割について確認・伝達講習会司会者選出 | 8 |
| 9 | SS 議題発表・事故及びヒヤリハット判断基準 令和モデル作成 | 10 |
| 10 | 2F ユニット議題発表・車椅子点検、修理方法講習会 | 9 |
| 11 | 医務課議題発表・事故報告書及びヒヤリハット提出期日確認 | 10 |
| 12 | ふようデイ議題発表・事故報告書入力方法再確認 | 9 |
| 1 | 1 南ユニット議題発表・特養部門事故分析及び振り返り | 10 |
| 2 | 3F ユニット議題発表・在宅部門事故分析及び振り返り | 7 |
| 3 | 1 年間の振り返り及び反省 | 11 |

《年間の反省》

1. 毎月担当の各委員が事故防止に関する議題を発表して共有することが出来ました。
2. ヒヤリハット書式が特養で統一されていなかったため統一致しました。
3. 毎月の事故報告、ヒヤリハットの集計、年度末には各ユニット年間の事故統計・分析を行い今後の課題の抽出をすることが出来ました。

安全衛生委員会

《年間活動実績》

| 月 | 内容 | 出席者数 |
|----|--|------|
| 4 | 安全衛生委員会の目的と役割について学び、年間予定の検討を行う。 | 10 |
| 5 | 自律神経失調症について学ぶ。 | 12 |
| 6 | 夏バテと熱中症予防について学ぶ。 | 10 |
| 7 | 産業医による講話「熱中症について」 ・発生要因と施設内での注意点など学ぶ | 10 |
| 8 | 9月の職員健診に向けて注意すべきことの確認を行う。 | 9 |
| 9 | 腎機能低下について・尿酸値を下げるためのセルフケア等を学ぶ。 | 9 |
| 10 | 感染対策伝達講習会 10/17（火）・10/24（火） ・新型コロナウイルスを中心とした感染症についての知識、発生時のガウン着脱法、正しい手洗い等、伝達講習会を行う。 | 42 |
| 11 | 健康診断の結果と生活習慣病について。 ・9月に行われた職員健診の結果と年別推移、特に有所見者数が多かった項目について学ぶ。 | 9 |
| 12 | アルコール依存症と健康障害について。 | 9 |
| 1 | 花粉症について。 | 9 |
| 2 | 依存症について・アルコール・ギャンブル等依存症について学ぶ。 | 9 |
| 3 | 大腸がん、胃がんについて 今年度の反省と来年度の予定の検討を行う。 | 8 |

《年間の反省》

- ・毎回富士市内における感染症情報を伝えることで、市内の感染状況の把握に努めました。
- ・7月には産業医である鈴木先生に熱中症に関する講義をしていただきました。
- ・感染伝達講習会で行ったPPEの着脱法に関しては、実際の場面では忘れていた事も多く、定期的な確認が必要と感じました。

ケア向上委員会
《年間活動実績》

| 月 | ケアのタイトル | 研修内容 | 参加人数 |
|----|---------------------------------|--|------|
| 4 | 年間計画作成 | 顔合わせ。一年間の計画の作成を行う。 | 10 |
| 5 | 高齢者の身体を知る | 高齢になると身体がどう変化して行くのか、視覚・聴力・食事について学ぶ。 | 10 |
| 6 | オムツ講習 | クレシアさんによるオムツの種類・適した使用方法を学ぶ。各ユニットへ出向き実践。 | 25 |
| 7 | 高齢者のスキンケア | 高齢者の肌について・対処法を学ぶ。 | 9 |
| 8 | お薬の上手な付き合い方 | ウエルシア薬剤師さんによる薬についての講義。 | 9 |
| 9 | 認知高齢者の睡眠障害 | 認知症状からくる睡眠障害について学ぶ。 | 9 |
| 10 | 高齢者に必要な栄養素について | 栄養士さんに食事の大切さについて学ぶ。各ユニットからの食事に関する質問に回答してもらう。 | 17 |
| 11 | むくみ改善について | むくみの症状チェック・むくみ予防・解消法を学ぶ。 | 11 |
| 12 | アロマセラピーについて | 「アロマセラピーの快眠・認知機能改善効果への期待」の研修報告。 | 7 |
| 1 | 高齢者の水分補給について | 高齢者の適切な水分摂取量・脱水症状のサインについて学ぶ。 | 9 |
| 2 | 高齢者の便秘について | 便秘の原因・便秘時の対処法について学ぶ。 | 8 |
| 3 | 認知症の人とのコミュニケーションとレクリエーション作り&反省会 | 認知症の人へのコミュニケーションとレクリエーション作りについて学ぶ。学んだことが実践出来ているかの確認。一年の反省と今後の課題について話し合い。 | 9 |

《年間の反省》

- ・1年を通して各委員がケアについての議題に沿って講習を行いました。
- ・6月、8月は外部の講師を招き講習会を開くことが出来ました。
- ・10月は当施設の栄養士による講習会を開くことが出来ました。

レクリエーション委員会
《年間活動実績》

| 月 | 活動内容 |
|----|----------------------------|
| 4 | 委員長選出・年間予定（案）を決める |
| 5 | 3階にて運動会 |
| 6 | みぎわデイにて運動会 |
| 7 | ショートステイにてコマ作り |
| 8 | 秋祭り会議 |
| 9 | 作品展会議 秋祭り会議 |
| 10 | 秋祭り開催 福祉展開催 |
| 11 | 1北にてはんこ作り |
| 12 | 各ユニットにてクリスマス会開催 イルミネーション飾り |
| 1 | クリスマス会反省会 |
| 2 | 2階にておやつ作り |
| 3 | 1年間の反省会 |

《年間の反省》

- ・本年度は節分行事や、全体での運動会やクリスマス会を行えなかった為、次年度は全体で出来ると良いとの反省がありました。
- ・秋祭りや福祉展も今年度以上に華やかに行えたらと思います。



秋祭り



ケーキ作り



クリスマス会

令和5年度 介護保険事業所関係資料

資料1 面会者数

(単位：名)

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 面会者数 | 1,391 | 1,725 | 2,456 |

資料2 各事業所利用者平均年齢及び平均介護度 (R5.4月~R6.3月)

| | | 特養 | ショートステイ | みぎわデイ | ふようデイ | みぎわの里 | ふよう居宅 |
|-----|----|-------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 年齢 | 男 | 84.6 | 82.9 | 83.8 | 85.4 | 80.5 | 82.5 |
| | 女 | 90.0 | 87.2 | 82.3 | 86.0 | 85.6 | 85.0 |
| | 平均 | 88.8歳 | 86.0歳 | 82.9歳 | 85.8歳 | 84.0歳 | 84.1歳 |
| 介護度 | 男 | 3.86 | 2.77 | 3.29 | 1.76 | 3.00 | 1.73 |
| | 女 | 4.03 | 2.32 | 3.34 | 1.48 | 3.07 | 1.60 |
| | 平均 | 3.99 | 2.44 | 3.32 | 1.56 | 3.05 | 1.64 |

資料3 特養平均入居期間 (R6年3月末現在)

| | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 男性：37.4ヶ月 (3.1年) | 女性：43.4ヶ月 (3.6年) | 平均：42.1ヶ月 (3.51年) |
|------------------|------------------|-------------------|

*令和3年 43.6ヶ月 (3.63年) ・令和4年度 43.8ヶ月 (3.65年)

資料4 特養入退居者件数

(単位：名)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 入居 | 3 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 3 | 6 | 1 | 3 | 24 |
| 退居 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 4 | 4 | 2 | 3 | 24 |

資料5 年度別特養入退居者

(単位：名)

| | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|----|------|------|------|------|------|
| 入居 | 17 | 15 | 22 | 22 | 24 |
| 退居 | 17 | 16 | 21 | 23 | 24 |

資料6 入院人数及び延日数

| | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 人数 | 10名 | 6名 | 14名 |
| 延日数 | 171日 | 53日 | 162日 |

資料7 外来受診一覧

| 受診医療機関 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 青葉クリニック | 8 | 20 | 13 | 16 | 11 | 11 | 9 | 7 | 20 | 22 | 21 | 13 | 171 |
| 富士中央病院 内科 | | | 2 | | | | | 1 | | | | | 3 |
| 外科・整形・形成 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | 2 |
| 泌尿器科 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | | 2 | 1 | 1 | | 2 | 1 | 13 |
| 救急外来 | | | 1 | | 2 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | 2 | 9 |
| 皮膚科 | 2 | | | | | | | | | | | | 2 |
| その他 | 1 | | | | | 1 | 1 | | | | | | 3 |
| 聖隷富士病院 | 1 | | | | | | | | 2 | | | | 3 |
| 田辺整形外科 | | | | 3 | 1 | | 3 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 15 |
| 前田整形外科 | | 2 | 3 | 2 | 1 | | | | | | | | 8 |
| 池辺クリニック | | 2 | 1 | | | | | | | | | | 3 |
| 横割皮膚科 | | 4 | 3 | 1 | 1 | 1 | 3 | | | | | 3 | 16 |
| 米本皮膚科 | | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 9 |
| 加藤眼科 | | 2 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | | 1 | 7 |
| 小森眼科 | | 1 | | 1 | | | | | | | | | 2 |
| ごとう泌尿器科 | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 2 |
| 鷹岡病院 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 18 | 9 | 11 | 10 | 10 | 10 | 10 | 122 |
| 富士脳研付属病院 | | | | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | | | 6 |
| その他 | | | | | 1 | | | | | 1 | | 1 | 2 |
| 受診合計 | 21 | 40 | 36 | 36 | 30 | 35 | 29 | 25 | 36 | 37 | 37 | 36 | 398 |

資料 8 各事業所稼働率 対前年度比表

1. 特別養護老人ホーム みぎわ園

(入居延日数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| R4年度 | 2379 | 2475 | 2389 | 2443 | 2446 | 2355 | 2447 | 2391 | 2473 | 2471 | 2235 | 2461 | 28965 |
| R5年度 | 2385 | 2460 | 2375 | 2474 | 2463 | 2389 | 2469 | 2371 | 2404 | 2393 | 2304 | 2439 | 28926 |
| R4-R5 | 6 | -15 | -14 | 31 | 17 | 34 | 22 | -20 | -69 | -78 | 69 | -22 | -39 |
| 稼働率 | 99.4% | 99.2% | 99.0% | 99.8% | 99.3% | 99.5% | 99.6% | 98.8% | 96.9% | 96.5% | 99.3% | 98.3% | 98.8% |

特養稼働実績 (対前年度比)

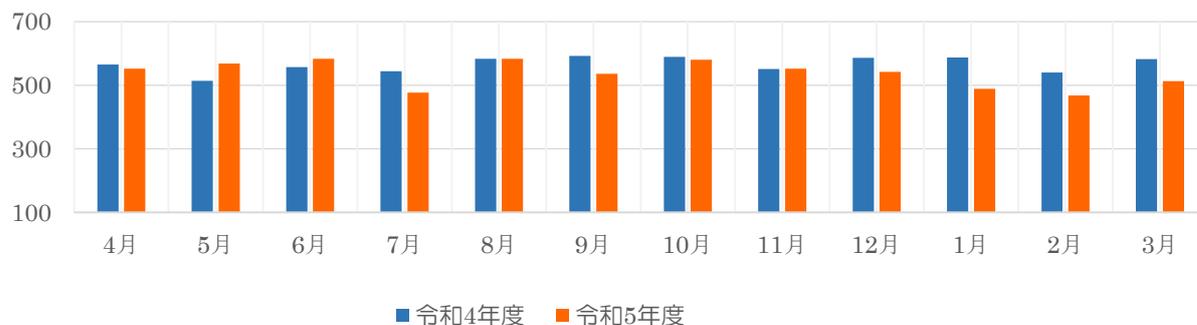


2. ショートステイみぎわ園

(利用延人数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| R4年度 | 565 | 514 | 557 | 544 | 583 | 592 | 589 | 551 | 586 | 587 | 540 | 582 | 6790 |
| R5年度 | 552 | 568 | 583 | 477 | 583 | 536 | 580 | 552 | 542 | 489 | 468 | 513 | 6443 |
| R4-R5 | -13 | 54 | 26 | -67 | 0 | -56 | -9 | 1 | -44 | -98 | -72 | -69 | -347 |
| 稼働率 | 92.0% | 91.6% | 97.2% | 76.9% | 94.0% | 89.3% | 93.5% | 92.0% | 87.4% | 78.9% | 80.7% | 82.7% | 88.0% |

ショートステイ稼働実績 (対前年度比)

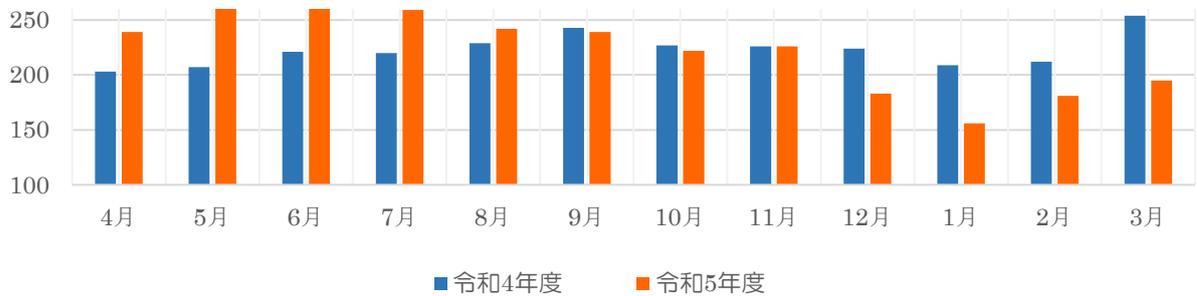


3. デイサービスセンターみぎわ園

(利用延人数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| R4年度 | 203 | 207 | 221 | 220 | 229 | 243 | 227 | 226 | 224 | 209 | 212 | 254 | 2675 |
| R5年度 | 239 | 266 | 262 | 259 | 242 | 239 | 222 | 226 | 183 | 156 | 181 | 195 | 2670 |
| R4-R5 | 36 | 59 | 41 | 39 | 13 | -4 | -5 | 0 | -41 | -53 | -31 | -59 | -5 |
| 稼働率 | 79.7% | 82.1% | 84.0% | 83.0% | 74.7% | 76.6% | 71.2% | 72.4% | 61.0% | 54.2% | 60.3% | 62.5% | 72.0% |

デイサービスみぎわ園稼働実績(対前年度比)



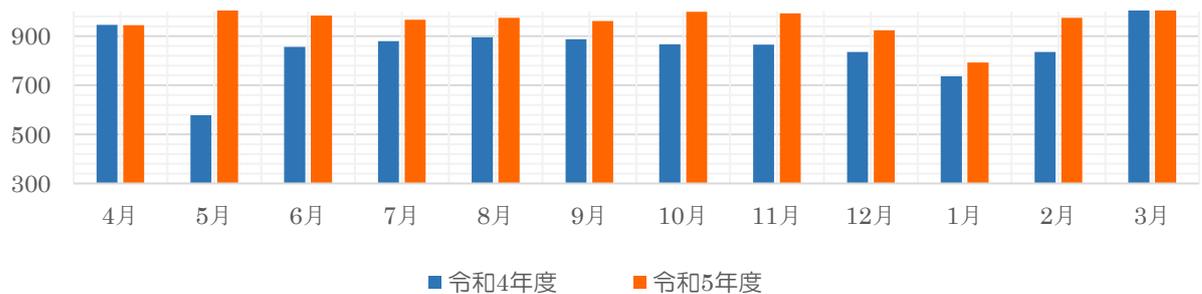
4. ふようデイサービスセンター

(利用延人数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| R4年度 | 946 | 578 | 856 | 879 | 895 | 888 | 866 | 865 | 835 | 737 | 836 | 1007 | 10188 |
| R5年度 | 945 | 1031 | 984 | 967 | 975 | 961 | 999 | 993 | 924 | 793 | 974 | 1080 | 11626 |
| R4-R5 | -1 | 453 | 128 | 88 | 80 | 73 | 133 | 128 | 89 | 56 | 138 | 73 | 1438 |
| 稼働率 | 94.5% | 95.5% | 94.6% | 93.0% | 90.3% | 92.4% | 96.1% | 95.5% | 96.3% | 66.1% | 77.9% | 83.1% | 94.4% |

*令和6年1月より定員を40名から50名に変更

ふようデイサービス稼働実績(対前年度比)

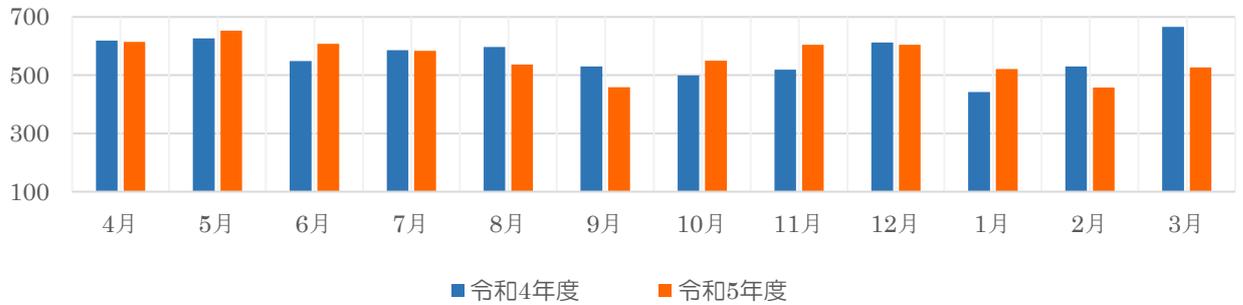


5. 看護小規模多機能 みぎわの里

(登録人数・サービス利用回数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| R4(登録者) | 22 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 20 | 21 | 23 | 23 | 22 | 24 | 260 |
| (利用回数) | 619 | 626 | 549 | 586 | 597 | 530 | 499 | 519 | 612 | 442 | 530 | 666 | 6775 |
| R5(登録者) | 24 | 24 | 24 | 25 | 23 | 23 | 24 | 24 | 24 | 24 | 23 | 24 | 286 |
| (利用回数) | 614 | 653 | 608 | 584 | 537 | 459 | 550 | 604 | 605 | 521 | 458 | 527 | 6720 |
| R4-R5 | -5 | 27 | 59 | -2 | -60 | -71 | 51 | 85 | -7 | 79 | -72 | -139 | -55 |
| 平均介護度 | 3.08 | 3.21 | 3.21 | 3.12 | 3.04 | 3.27 | 2.95 | 2.96 | 2.96 | 3.00 | 2.83 | 2.88 | 3.04 |

みぎわの里 利用回数実績(対前年度比)

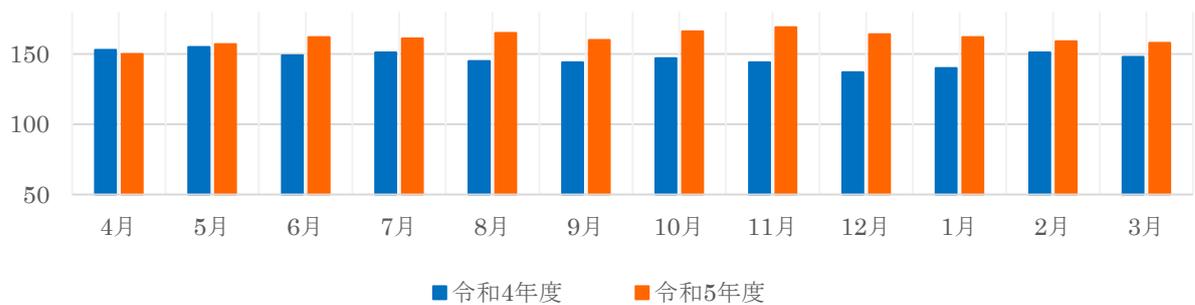


6. ふよう居宅介護支援事業所

(プラン件数)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| R4年度 | 153 | 155 | 149 | 151 | 145 | 144 | 147 | 144 | 137 | 140 | 151 | 148 | 1764 |
| R5年度 | 150 | 157 | 162 | 161 | 165 | 160 | 166 | 169 | 164 | 162 | 159 | 158 | 1933 |
| R4-R5 | -3 | 2 | 13 | 10 | 20 | 16 | 19 | 25 | 27 | 22 | 8 | 10 | 169 |
| 件数/一人 | 37.5 | 39.0 | 40.5 | 40.3 | 41.3 | 40.0 | 41.5 | 42.3 | 41.0 | 40.5 | 39.8 | 39.5 | 40.4 |

ふよう居宅プラン件数実績(対前年度比)



資料 9 実習生等受け入れ実績

| 学校及び機関 | 人数 | 期間 | 延日数 |
|--------------------------|----|-------------|-----|
| 静岡県立富士宮東高等学校（介護福祉士実習） | 2 | 5/10～24 | 11 |
| | 2 | 7/6～19 | 9 |
| | 3 | 9/28～10/12 | 10 |
| 中村学園 静岡福祉医療専門学校（介護福祉士実習） | 1 | 10/16～11/11 | 20 |

資料 10 職員研修状況表

《特養・ショートステイ》

| 年月日 | 研修名 | 主催 | 研修先 | 職種 | 人数 |
|----------------|-------------------|-----------|--------|------|----|
| R5. 6. 1～8. 30 | 認知症介護実践者研修 | 県社会福祉協議会 | 三島市 | 介護職員 | 1 |
| R5. 7. 24 | 安全対策担当者養成研修 | 全国老協 | Web 研修 | 介護職員 | 1 |
| R5. 8. 18 | 高齢者施設の感染症講座 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R5. 8. 21 | アサーティブコミュニケーション講座 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 介護職員 | 1 |
| R5. 10. 13 | 施設事務員会計実務講座 | 県社会福祉協議会 | 動画配信 | 事務員 | 1 |
| R5. 10. 27 | 介護現場でのターミナルケア | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R5. 11. 30 | 施設看護職員研修 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R5. 11. 30 | 介護施設の災害ボランティア | 県介護福祉士会 | 静岡市 | 介護職員 | 1 |
| R5. 12. 13 | 介護施設における虐待防止 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R6. 1. 25 | 調理技術研修会 | 県給食協会富士支部 | 富士市 | 栄養士 | 1 |
| R6. 1. 29 | 技能実習指導員講習会 | 県社会福祉協議会 | 静岡市 | 介護職員 | 2 |
| R6. 2. 16 | 施設のリスクマネジメント | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 介護職員 | 1 |
| R6. 2. 20 | 人間学の認知症介護講座 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 介護職員 | 2 |
| R6. 3. 8 | 都道府県経営協会の会 | 経営協 | 静岡市 | 施設長 | 1 |

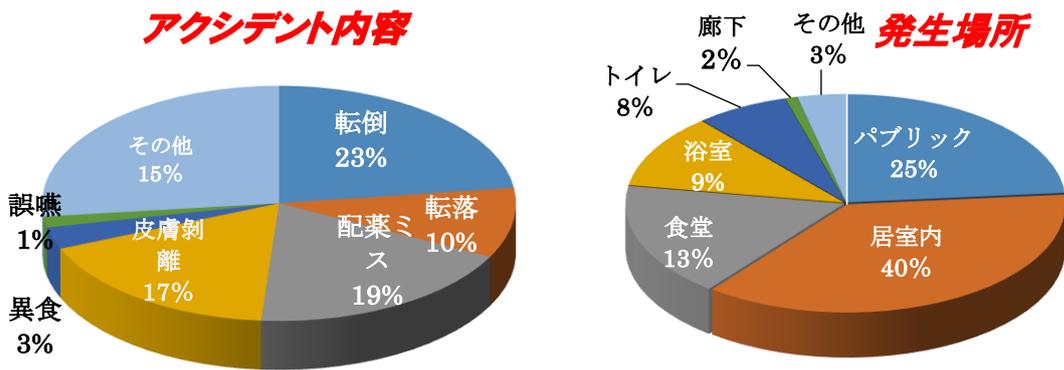
《デイサービス・みぎわの里・居宅》

| | | | | | |
|------------------|---------------|-----------|--------|-------|---|
| R5. 6. 15 | コンプライアンス講座 | 県社会福祉協議会 | 静岡市 | 介護主任 | 1 |
| R5. 7. 25～10. 25 | 認知症介護実践者研修 | 県社会福祉協議会 | 富士市 | 介護職員 | 2 |
| R5. 9. 21～11. 28 | 主任介護支援専門員更新研修 | 介護支援専門員協会 | Web 研修 | 主任 CM | 1 |
| R5. 9. 27 | フットケア講座 | 県社会福祉協議会 | 静岡市 | 介護職員 | 1 |
| R5. 9. 23 | サービス提供責任者研修 | 県社会福祉協議会 | 静岡市 | 介護主任 | 1 |
| R5. 11. 30 | 施設看護職員研修 | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R5. 12. 20 | 認知症の人との関わり作り | 県社会福祉協議会 | Web 研修 | 看護職員 | 1 |
| R6. 2. 12 | アンカーマネジメント講座 | 県社会福祉協議会 | 静岡市 | 介護職員 | 1 |
| R6. 3. 21～3. 22 | 認知症サービス管理者研修 | 県社会福祉協議会 | 三島市 | 里主任 | 1 |

資料 11 リスクマネジメント集計(インシデント・アクシデント報告)

1. アクシデント内容

| | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 転倒 | 76 | 4 | 2 | 6 | 6 | 3 | 11 | 13 | 6 | 6 | 6 | 8 | 5 |
| 転落 | 32 | 5 | 2 | 0 | 3 | 6 | 5 | 2 | 2 | 2 | 0 | 4 | 1 |
| 配薬ミス | 62 | 8 | 8 | 4 | 4 | 6 | 3 | 5 | 3 | 3 | 8 | 6 | 4 |
| 皮膚剥離 | 58 | 6 | 7 | 9 | 2 | 6 | 3 | 4 | 3 | 2 | 8 | 5 | 3 |
| 異食 | 10 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 |
| 誤嚥 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| その他 | 89 | 10 | 10 | 11 | 4 | 8 | 6 | 6 | 6 | 10 | 8 | 8 | 2 |
| 合計 | 332 | 37 | 31 | 30 | 19 | 29 | 28 | 32 | 21 | 26 | 30 | 33 | 16 |



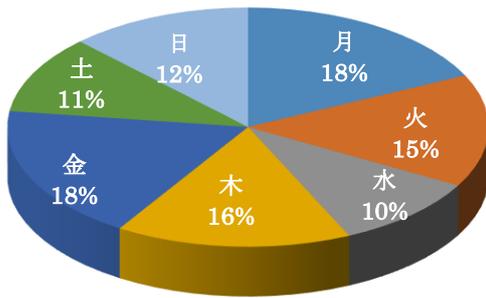
2. 発生場所

| | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|-------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| パブリック | 79 | 12 | 11 | 9 | 3 | 2 | 4 | 8 | 5 | 7 | 9 | 5 | 4 |
| 居室内 | 124 | 10 | 11 | 10 | 9 | 18 | 12 | 11 | 8 | 5 | 10 | 12 | 8 |
| 食堂 | 57 | 9 | 7 | 2 | 2 | 6 | 4 | 6 | 5 | 6 | 4 | 2 | 4 |
| 浴室 | 37 | 4 | 2 | 5 | 1 | 3 | 4 | 2 | 1 | 5 | 4 | 5 | 1 |
| トイレ | 23 | 2 | 0 | 2 | 1 | 1 | 5 | 4 | 0 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 廊下 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| その他 | 12 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 3 | 0 |
| 合計 | 335 | 37 | 32 | 29 | 19 | 31 | 29 | 32 | 19 | 26 | 32 | 29 | 20 |

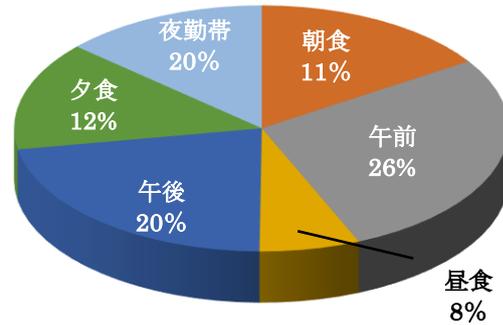
3. 曜日件数

| | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 月 | 61 | 7 | 7 | 6 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 7 | 4 |
| 火 | 52 | 3 | 2 | 6 | 4 | 8 | 6 | 3 | 1 | 3 | 4 | 3 | 9 |
| 水 | 34 | 3 | 4 | 7 | 3 | 0 | 1 | 7 | 1 | 0 | 4 | 3 | 1 |
| 木 | 54 | 6 | 10 | 2 | 4 | 5 | 6 | 6 | 1 | 3 | 4 | 6 | 1 |
| 金 | 62 | 8 | 6 | 4 | 1 | 6 | 4 | 5 | 6 | 9 | 5 | 7 | 1 |
| 土 | 36 | 6 | 1 | 3 | 1 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 日 | 42 | 4 | 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 2 | 4 | 2 | 6 | 6 | 2 |
| 合計 | 341 | 37 | 32 | 30 | 20 | 31 | 30 | 32 | 21 | 26 | 30 | 34 | 18 |

曜日件数



発生時間帯



4. 発生時間帯

| | 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 朝食時 (6~9) | 53 | 5 | 3 | 7 | 3 | 2 | 0 | 3 | 4 | 4 | 6 | 8 | 8 |
| 午前 (9~12) | 93 | 8 | 6 | 12 | 11 | 6 | 5 | 10 | 6 | 9 | 5 | 8 | 7 |
| 昼食時(12~14) | 22 | 3 | 2 | 0 | 3 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 | 2 | 3 | 3 |
| 午後 (14~17) | 74 | 2 | 3 | 5 | 9 | 6 | 5 | 9 | 9 | 5 | 3 | 10 | 8 |
| 夕食時(17~20) | 48 | 4 | 3 | 6 | 5 | 3 | 1 | 3 | 5 | 3 | 7 | 5 | 3 |
| 夜勤帯 (20~6) | 45 | 4 | 9 | 5 | 6 | 1 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 6 |
| 合計 | 335 | 26 | 26 | 35 | 37 | 20 | 15 | 30 | 27 | 23 | 25 | 36 | 35 |

資料 12 苦情について

苦情件数 3 件

| 受付日 | 内 容 | 対 応 |
|------------|--|---|
| R5. 11. 19 | 病院から退院し面会に行った際、対応した職員から「退院して体調のレベルも下がり、寝てばかりいる。」ともう駄目なような事を言われた。ましてや入院の病名も知らなかった。体調が悪くても声掛けなどケアを継続して欲しい。 | 心配をかけてしまう対応を謝罪。声掛け等ご本人へのケアは継続して行っている事を説明。ユニット会議において情報の共有に努め、情報伝達について勉強会を行った。 |
| R5. 12. 12 | 入居者の靴を購入するに当たり、家族が福祉用具業者と打ち合わせを園内で行った。その時 6,000 円と言われたのに 7,000 円引き落とされている。間違いであれば返金して欲しい。 | 業者に確認。「家族には 6,500 円と伝えてあったが 7,000 円で請求してしまった。」との事。相談員立会いの下、直接業者から家族へ説明し謝罪及び返金をした。 |
| R6. 1. 9 | 園北側の信号のない T 字路を一旦停止せず突然出てきた。衝突しそうになり止まっていたが、そのまま行ってしまった。気を付けて欲しい。 | 苦情を受けた場で謝罪。発生場所は複雑な T 字路であり、今後は一旦停止と左右確認及び徐行進入を行い、事故防止に努める事を職員に通達した。 |

資料 13 固定資産取得・廃棄状況表

【 取 得 】

| 科目コード | 資 産 名 称 | 取得年月日 | 取得価格 | 取 得 の 理 由 |
|-------|--------------------|------------|-----------------|--------------|
| 1202 | ふようデイサービス建物 | R6. 1. 4 | 134, 129, 246 円 | ふようデイ新築移転 |
| 1202 | 照明器具設備・配線設備 等 | R6. 1. 4 | 13, 163, 329 円 | 〃 |
| 1202 | 衛生器具等設備 | R6. 1. 4 | 5, 523, 474 円 | 〃 |
| 1202 | 給水排水設備・消火設備 等 | R6. 1. 4 | 28, 624, 248 円 | 〃 |
| 1202 | エアコン設備・換気設備 等 | R6. 1. 4 | 7, 125, 174 円 | 〃 |
| 1303 | 舗装・雨水排水・擁壁工事 等 | R6. 1. 4 | 16, 881, 165 円 | 〃 |
| 1306 | ベッド用オーバーテーブル (4 台) | R5. 6. 30 | 277, 200 円 | 対象者増 (特養) の為 |
| 1306 | リクライニング車イス (4 台) | R5. 6. 30 | 487, 000 円 | 〃 |
| 1306 | デスクトップ PC | R5. 12. 15 | 226, 600 円 | 老朽化のため入替 |
| 1306 | フロアテーブルセット | R6. 1. 4 | 3, 055, 400 円 | ふようデイ新築移転 |
| 1306 | 電動ベット | R6. 1. 4 | 292, 600 円 | 〃 |
| 1306 | 65 型テレビ | R6. 1. 4 | 490, 424 円 | 〃 |

| | | | | |
|------|------------------|-----------|---------------|-----------|
| 1306 | 浴室内備品（パネヒーター等） | R6. 1. 4 | 1, 850, 347 円 | ” |
| 1306 | 厨房内備品（冷蔵庫等） | R6. 1. 4 | 1, 410, 750 円 | ” |
| 1306 | ガス給湯器（6 台） | R6. 1. 4 | 7, 263, 433 円 | ” |
| 1306 | エアコン（8 台） | R6. 1. 4 | 4, 361, 460 円 | ” |
| 1306 | コピー機（みぎわの里） | R5. 9. 30 | 272, 800 円 | リース満了の為入替 |
| 1306 | 居宅デスクトップ PC（4 台） | R5. 12. 1 | 906, 400 円 | 老朽化のため入替 |

【 廃 棄 】

| 資産コード | 資 産 名 称 | 取得年月日 | 前年末帳簿価 | 廃棄・売却等の理由 |
|-------|---------------|------------|--------|-----------|
| 1306 | フロアテーブル（B デイ） | H8. 3. 31 | 4 円 | 使用不可のため廃棄 |
| 1306 | 静養室ベッド（B デイ） | H8. 7. 1 | 1 円 | 使用不可のため廃棄 |
| 1306 | デスクトップ PC（居宅） | H27. 3. 31 | 1 円 | 老朽化のため廃棄 |

資料 14 修理修繕工事一覧（10 万円以上）

| 内 容 | 場 所 | 施行業者 | 金 額 |
|----------------|-------|-------------|---------------|
| ひまわり園大規模修繕（按分） | ふようデイ | 井上建設㈱ | 1, 690, 000 円 |
| プレハブ物置移設工事 | みぎわ園 | 渡辺建設工業㈱ | 226, 000 円 |
| 居室天井補修工事 | みぎわ園 | 渡辺建設工業㈱ | 198, 000 円 |
| 階段出入口錠交換工事 | みぎわ園 | キーサービス 株式会社 | 107, 140 円 |
| 下水道管修繕工事 | みぎわ園 | 渡辺建設工業㈱ | 200, 000 円 |
| 特殊寝台浴槽修理 | みぎわ園 | ㈱アマノ | 168, 850 円 |

資料 15 保守管理・業務委託一覧

| 契約内容 | 内容詳細 | 頻 度 | 形 態 | 業 者 名 |
|--------|-----------|-------|-----|--------------------|
| 経理会計処理 | 会計処理・会計監査 | 随時 | 年次 | ㈱ブレインコンサルティング 新富士 |
| 保守警備 | 警備保守 | 随時 | 年次 | セコム・ALSOK 双栄 |
| 消防機器設備 | 定期点検・行政報告 | 2 回/年 | 年次 | サンコー防災㈱ 深沢消防産業㈱ |
| 電気設備 | 定期点検 | 1 回/月 | 年次 | 関東電気保安協会 |

| | | | | |
|--------------------|---------------------|----------|-----|--|
| 建物設備・特殊建物等 定期検査 | 定期点検・行政報告 | 1回/2年 | 指名 | 井上建設(株) |
| 防火設備定期検査 | 定期点検・行政報告 | 1回/年 | 年次 | サノコ防災(株) |
| エレベーター・荷物用リフト | 定期点検・行政報告 | 1回/月・随時 | 年次 | マキユリエレベーター(株) |
| 清掃・消毒点検 | 施設内環境整備 | 2回/週・随時 | 年次 | (株)ダスキン富士宮 |
| 利用者リネ | リネ洗濯等委託 | 3回/週 | 年次 | (株)ティーンロイ |
| 貯水槽清掃・水質検査 | 法定清掃・管理点検 | 1回/年 | 年次 | ニッケン消毒(株) |
| 空調保守管理 | 空調設備点検 | 2回/年 | 年次 | (株)アノ |
| 給食業務 | 調理配膳配送 | 毎日 | 年次 | (株)クリエイティブ |
| PC・ソフト・クラウド管理 | PCソフト保守 バージョンアップ | 随時 | 設置時 | (株)静岡情報処理センター (株)夢工房 (株)アドテクニカ (株)ティーケーシステム |
| 自動ドア保守・管理 | 定期点検・整備 | 2回/年 | 年次 | ナブコシステム(株) |
| 廃棄物処理 | 一般廃棄物処理 医療廃棄物処理 | 毎日 適宜 | 年次 | 市栄産業(株) さとう産業(株) |
| 夜間当直 | 夜間当直業務 | 2日/週 | 年次 | (有)フジタ産業 |